

# **泉崎村 地域創生に関するアンケート調査 報告書(案)**

平成27年10月

泉 崎 村



## 目 次

### 序章 調査の目的と内容

1 調査の目的	2
2 調査票の配布・回収状況	2
3 調査項目	2
4 報告書の見方	3

### I 章 アンケート調査結果の総括

### II 章 アンケート調査結果の内容

①性別	14
②年齢	15
③職業	16
④居住地区	18
問1 居住状況	20
問1－1 転入してきた理由	22
問2 村の住やすさ	24
問3 村の魅力	26
問4 住みよさとは	28
問5 村での定住意向	30
問5－1 転出する理由	32
問6 人口減少が与える影響や不安要因	34
問7 村の将来人口についての認知度	36
問8 人口減少問題に対する考え方	38
問9 人口減少を克服するために重視すべきこと	40
問10 独身・既婚状況	42
問10－1 結婚していない理由	44
問10－2 今後の結婚について	46
問10－3 結婚する前の居住地	48
問10－3－1 結婚後、泉崎村に転入してきた理由	50
問11 重点的に取り組むべき結婚支援策	52
問12 現在の子どもの数	54
問13 将来の子どもの予定数	56
問14 理想とする子どもの数	58
問15 理想とする子どもの数実現のための障害要因	60
問16 出産・育児に関して村が力を入れるべきこと	62
問17 就労の有無と就労の場所	64
問17－1 働いていない理由	66

問 17－2 現在の仕事の満足度	68
問 17－3 就労環境で改善して欲しいこと	70
問 17－4 村外での就労場所	72
問 17－5 村外就労者の村内居住の理由	74
問 18 就職・転職の希望	76
問 18－1 転職する場合の希望職種	78
問 19 地域経済活性化へ向けて取り組むべきこと	80
問 20 通学先	82
問 21 進学や就職にあたっての居住地	84
問 21－1 村内に住みながら通学・就職をしたい理由	86
問 21－2 希望する進学・就職先	88
問 21－3 転出する理由	90
問 21－4 将来的な泉崎村へのUターン意向	92
自由意見	94



**序章**

## **調査の目的と内容**

## 1 調査の目的

---

このアンケート調査は、泉崎村の「人口ビジョン・総合戦略」の策定に向けて、村内住民のまちづくりに対するニーズ等を把握し、計画策定の基礎資料とするために実施しました。

## 2 調査票の配布・回収状況

---

本調査の配布・回収状況は以下の通りです。

項目	内容	
配布対象者	18歳以上～50歳未満	
実施時期	平成27年8月	
配布・回収 状況	配布数	1,000票
	総回収数	293票
	回収率	29.3%
	内、有効票	293票

## 3 調査項目

---

調査の項目は以下の通りです。

回答者の属性	
性別、年齢、職業、居住地区	
泉崎村について（居住状況や定住意向等）	
問1	居住状況、転入してきた理由
問2	村の住みやすさ
問3	村の魅力
問4	住みよさとは
問5	村での定住意向、転出する理由
人口減少社会におけるまちづくりについて	
問6	人口減少が与える影響や不安要因
問7	村の将来人口についての認知度
問8	人口減少問題に対する考え方
問9	人口減少を克服するために重視すべきこと

結婚について	
問 10	独身・既婚状況、結婚していない理由、今後の結婚について、結婚する前の居住地、結婚後泉崎村に転入してきた理由
問 11	重点的に取り組むべき結婚支援策
出産・育児について	
問 12	現在の子どもの数
問 13	将来の子どもの予定数
問 14	理想とする子どもの数
問 15	理想とする子どもの数実現のための障害要因
問 16	出産・育児に関して村が力を入れるべきこと
働くことについて	
問 17	就労の有無と就労の場所、働いていない理由、現在の仕事の満足度、就労環境で改善して欲しいこと、村外での就労場所、村外就労者の村内居住の理由
問 18	就職・転職の希望、転職する場合の希望職種
問 19	地域経済活性化へ向けて取り組むべきこと
学生に対する今後の進学や就職の希望について	
問 20	通学先
問 21	進学や就職にあたっての居住地、村内に住みながら通学・就職をしたい理由、希望する通学・就職先、転出する理由、将来的な泉崎村へのUターン意向
自由意見	

## 4 報告書の見方

○分析にあたっては、次の項目を基本としています。

- 総数
- 性別
- 年齢別
- 地区別

(注：年齢別、地区別については母数が小さくなるため、特徴・傾向を読み取るのが難しい場合もあり、表現が不統一（%、実数等）となっている箇所があります。)

○グラフは総数の結果を示し、集計表において上記の性別・年齢別・地区別のクロスを記載しています。

○選択肢の言葉で長いものは、文章中では適宜簡略化した表現を用いている場合があります。

○報告書中の以下の省略を使用しています。

S A : シングルアンサーの略、選択肢の中から一つを選択する設問。

M A : マルチアンサーの略、選択肢の中から複数選択可能な設問。

○構成比の数値は四捨五入で表示されており、合計値が 100.0%にならない場合があります。

○クロス集計表の各クロス項目（性別・年齢・居住地区）については『不明』を除いているため、各設問の回答者数とは一致しません。



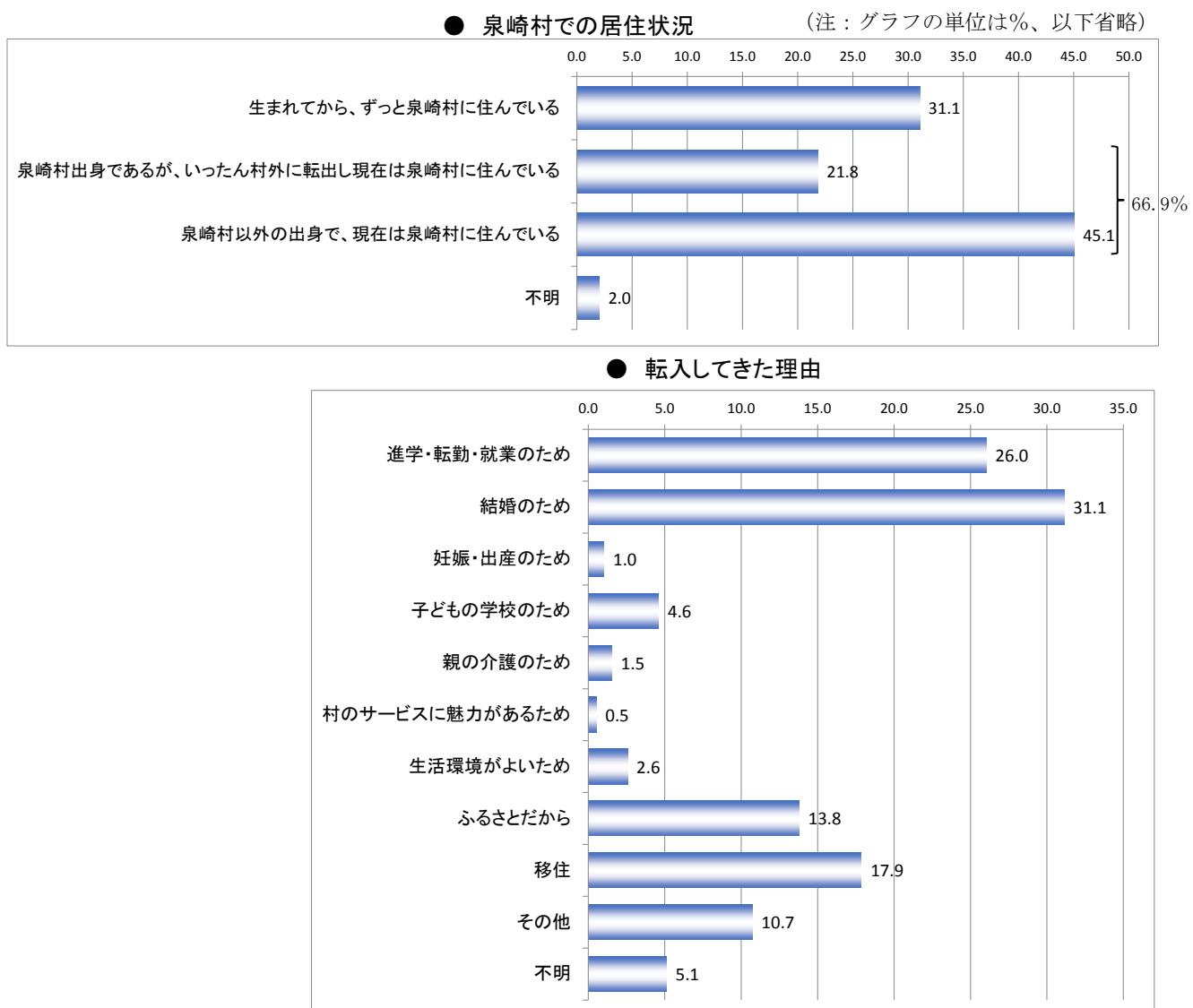
I 章

## アンケート調査結果の総括

アンケート調査の設問ごとの結果は、「Ⅱ章 アンケート調査結果の内容」に記載しています。ここでは、その結果からみた特性と課題について概括しています。

### 泉崎村の若い層は、“U・I・Jターン者”の割合が高い

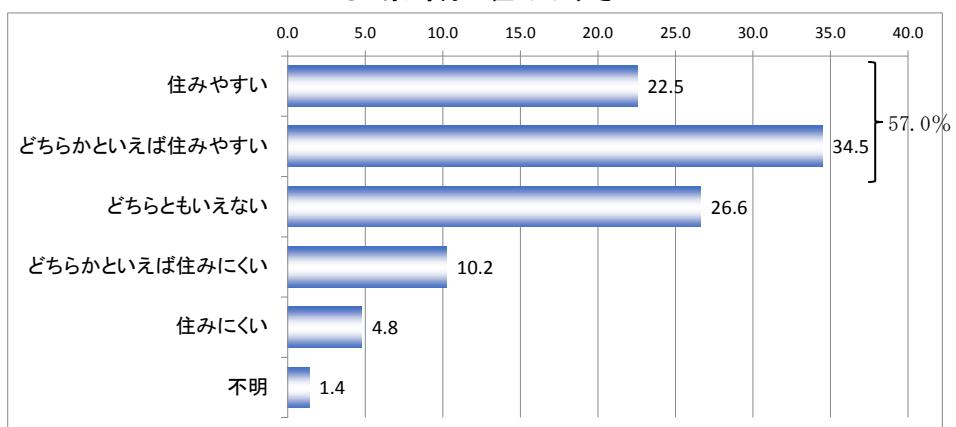
- 今回のアンケート調査は「18歳以上50歳未満」を対象としています。この年齢層では、「泉崎村出身であるが、いったん村外に転出し現在は泉崎村に住んでいる」「泉崎村以外の出身で、現在は泉崎村に住んでいる」いわゆる“U・I・Jターン者”的割合が66.9%を占めています。
- 転入の理由をみると、「結婚のため」と「進学・転勤・就業のため」が多くなっています。近年婚活イベント等が全国各地で実施されていますが、若い人を村に呼び寄せるという視点から有効な対策といえます。また、“働く場”を確保することも重要ですが、村内だけでなく周辺地域との連携の中で“働く条件を確保する”という視点も必要と考えられます。
- 単に転出を抑制するだけでなく、魅力ある村づくりを進めることにより、一旦転出した人や、新たな移住者等の積極的な流入を図ること、あるいは『通勤条件を整え“住”環境を整えること』といった対策を講じることも有効な手立てといえます。



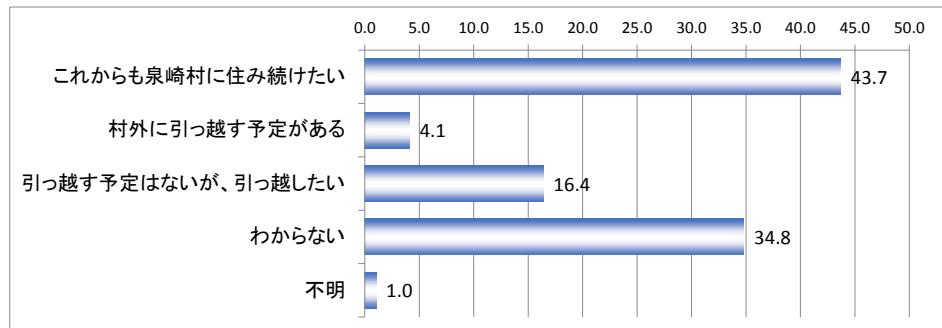
## 泉崎村の住みやすさについての評価は高く、定住意向も強い

- 泉崎村の住みやすさについては、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』という評価が57.0%と過半数を占めています。
- また、定住意向についても、「住み続けたい」が43.7%と最も多く、次いで「わからない」が3割以上を占めています。「わからない」「引っ越したい」と回答した人たちの定住性を高めることが、“人口減少の抑制”という視点からは重要な対策となります。

● 泉崎村の住みやすさ

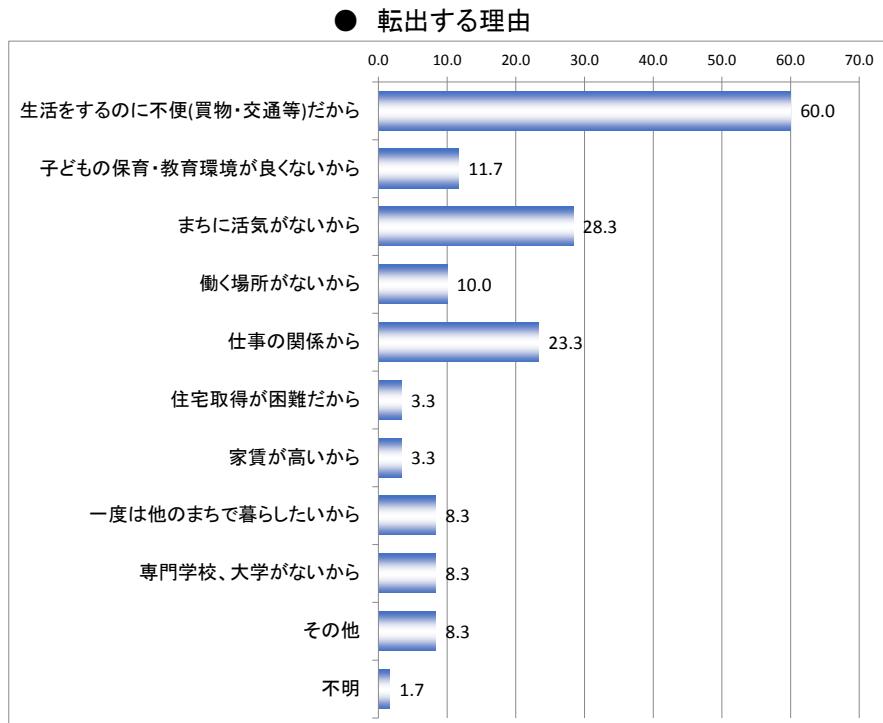
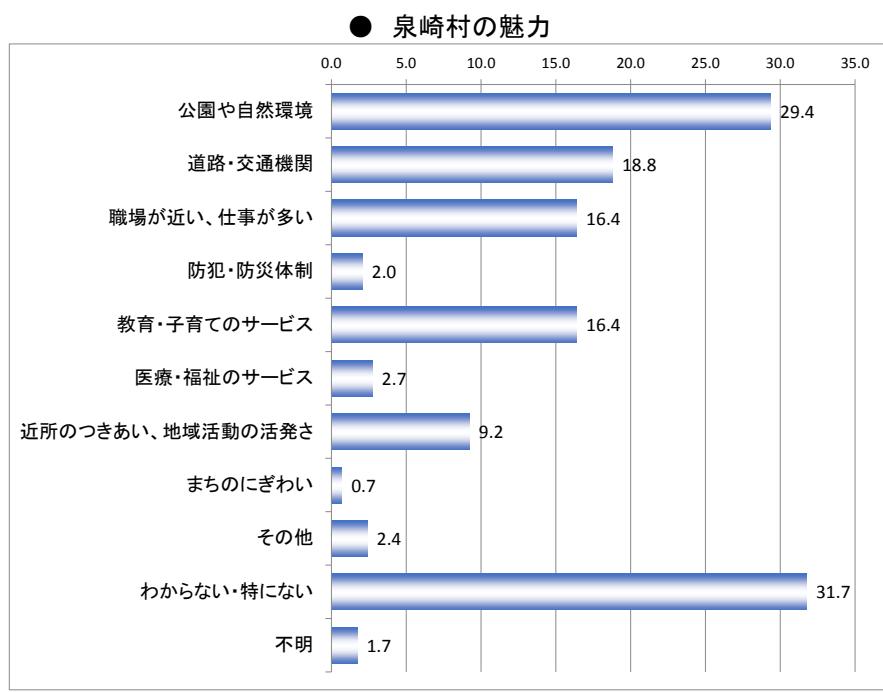


● 泉崎村での定住意向



## 泉崎村の強みを活かし、弱みを克服する対策が必要

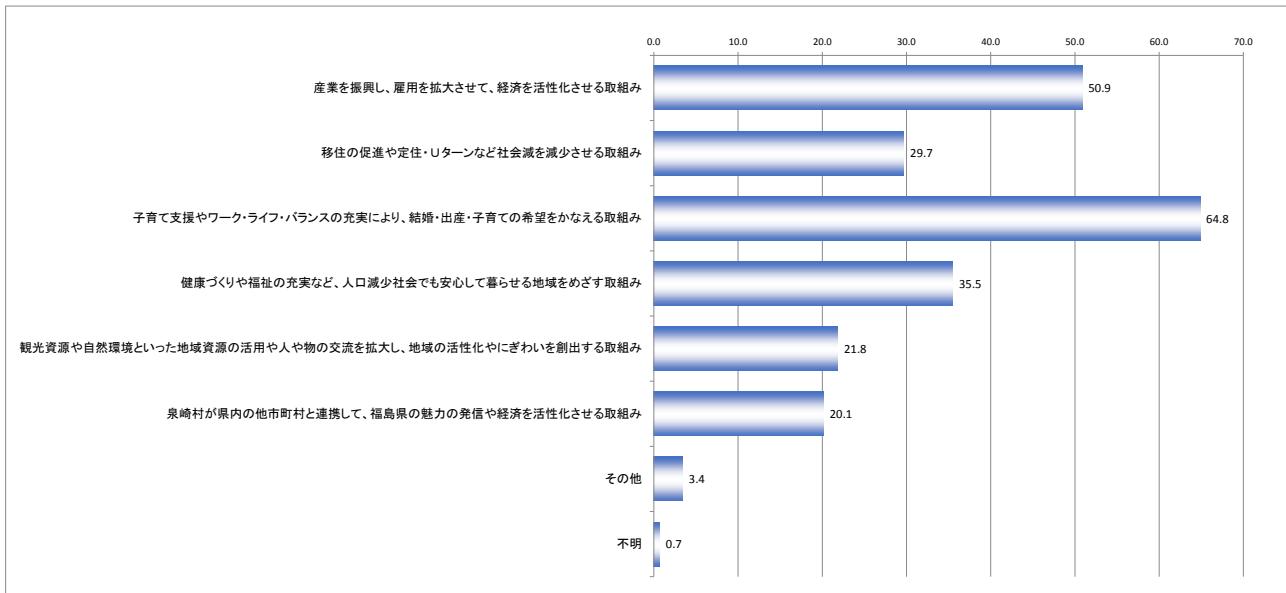
- 泉崎村の魅力についての回答は、「わからない・特ない」が最も多くなっています。
- 泉崎村には優れた里山の環境、旧奥州街道の歴史・文化的なストック、国際サイクルスタジアムに代表される各種スポーツ・レクリエーション施設、温泉資源等の資源があり、教育・子育てについても特徴的な取組を進めていますが、住民に十分に認知されていないという側面がみられます。
- なお、転出する理由として「生活をするのに不便（買物・交通）だから」が60.0%となっており、自由意見においても同様の指摘がみられます。
- 今後、移住・定住を促進するためには、泉崎村の強みを住民へ周知するとともに、住民生活の視点からみた、日常生活の利便性向上が大きな課題になると考えられます。



## 泉崎村の人口減少抑制対策としては、子育て世代に対する総合的な支援が求められている

- 人口減少対策として最も重視すべきこととしては、「子育て支援やワークライフバランスの充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」という回答が最も多くなっています。結婚・出産・子育てに関する切れ目ない支援や、育児と仕事の両立を可能とするワークライフバランス対策の充実といった、若い世代が安心して子育てができ、自己実現のための仕事も継続できるという、総合的な支援の充実が求められています。

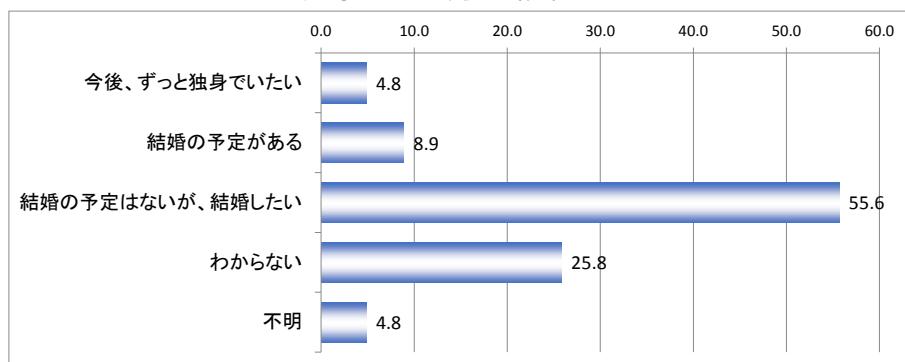
### ● 人口減少を克服するために重視すべきこと



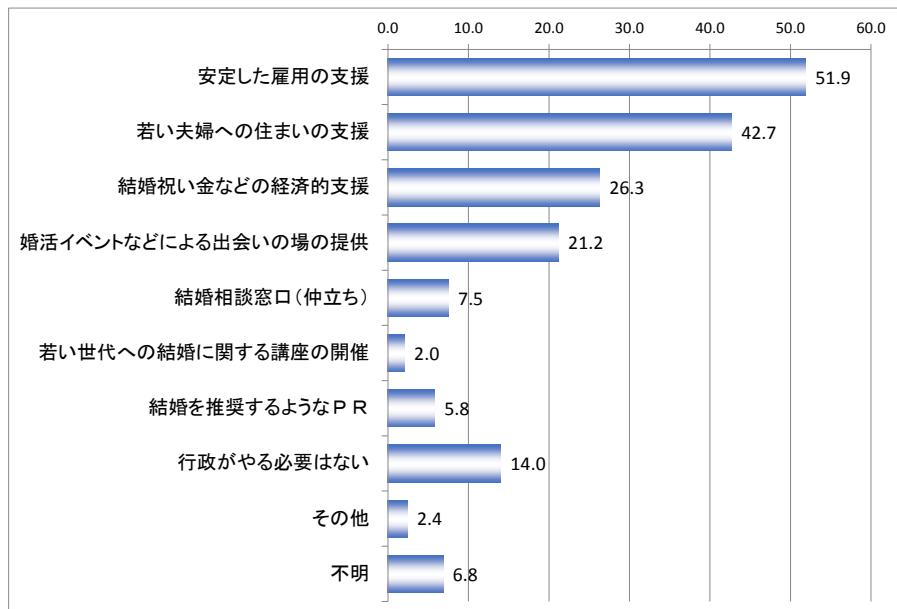
## 村民の結婚の希望は高く、結婚後を見据えた総合的な対策が求められている

- 回答者の既婚割合は 57.3% と、半数を超えた程度となっています。
- 一方で、独身の方の今後の結婚希望の割合は高く、独身志向は非常に少なくなっています。
- 結婚を支援するためには、若い人たちの出会いから結婚までの対策も必要ですが、「安定した雇用の支援」「若い夫婦への住まいの支援」といった“仕事や生活”に対する支援が求められています。
- 若い世代が安心して夢を持って暮らせる総合的な支援が、結婚の促進には必要になることを示しています。

### ● 独身の方の今後の結婚について



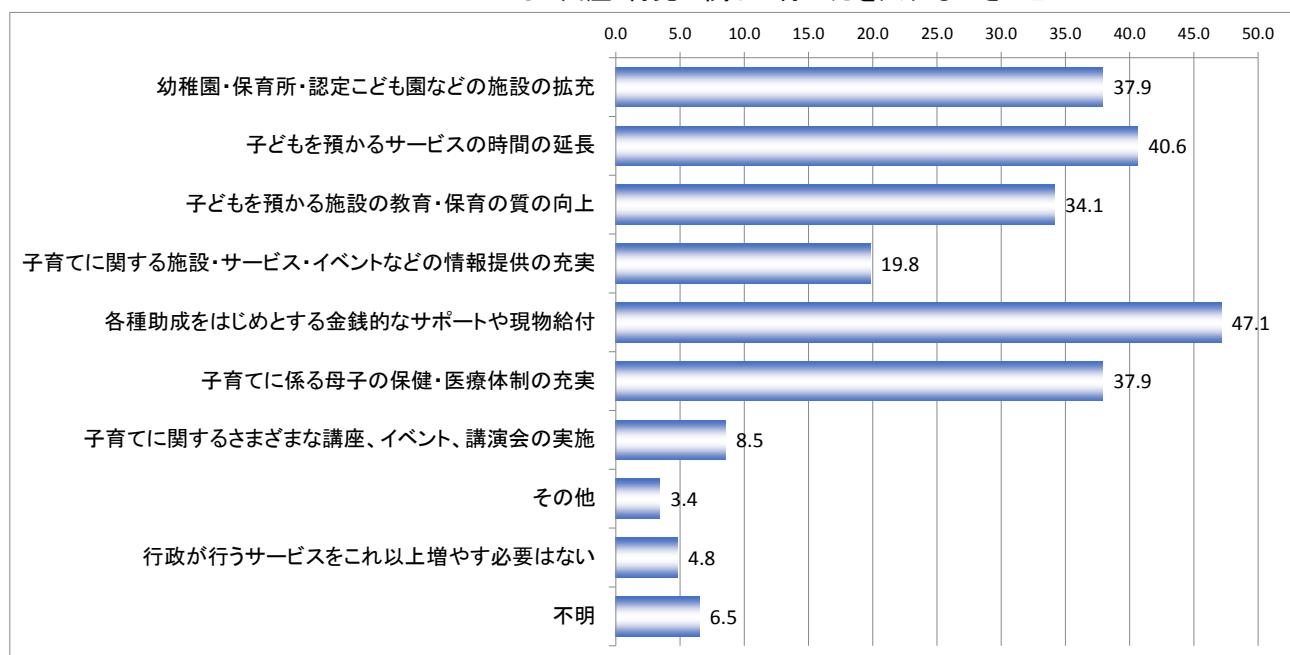
● 重点的に取り組むべき結婚支援策



**子どもを持ちたい希望は高く、子どもとともに親を支援する各種サービスの充実が必要**

- 回答者の現在の子どもの数・将来の子どもの数について平均値をみると、「現状：1.25人」→「将来：2.07人」→「理想：2.55人」と子どもを持ちたい希望は非常に高くなっています。
  - この希望を叶えるために、子育てに関する経済的な支援だけでなく、子育てに関するハード・ソフト両面の支援内容の充実とともに、親に対する保健・医療対策等、きめ細かな支援対策が必要です。
- ※ 人口動態調査等から算出した泉崎村の合計特殊出生率は、平成25年で「1.26」と国や県の平均を下回っています。

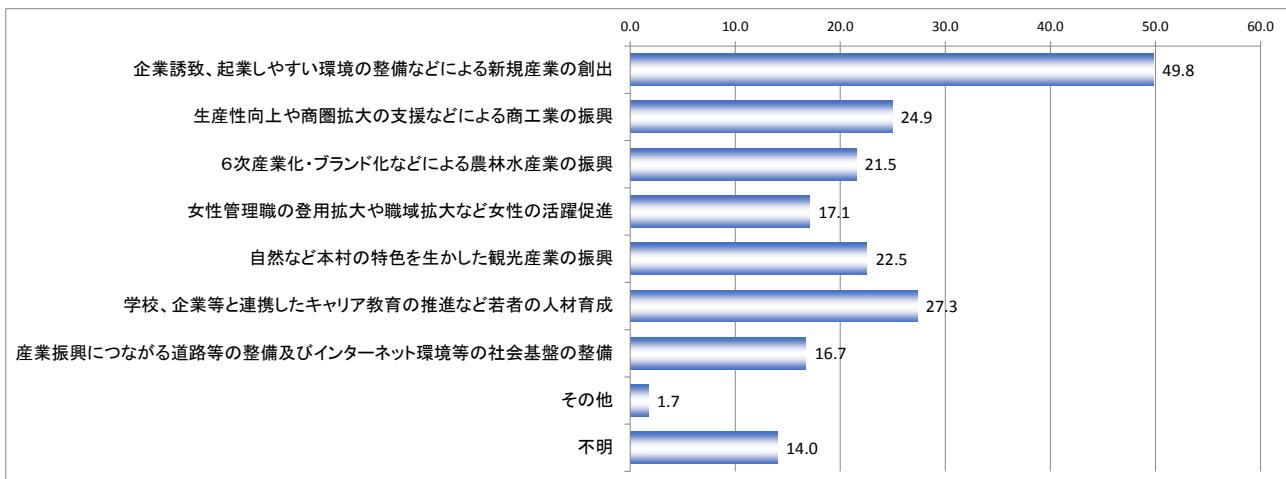
● 出産・育児に関して村が力を入れるべきこと



## 雇用力を高めるために、新たな産業や6次産業化の推進等、多面的な取組が求められている

- 地域経済活性化を活性化させるため、「企業誘致、起業しやすい環境の整備などによる新規産業の創出」が求められていますが、その他の対策についても一定の希望がみられます。
- 定住人口の確保という面では、すべての村民に対して必ずしも村内に就労の場を確保する必要はなく、周辺地域において働く場を確保し、通勤の条件を整えるという考え方もあります。
- しかしながら、地域の活力を高める観点からは、域内産業の活性化は重要であり、それは雇用の確保にも繋がります。「人材育成」「6次産業化の推進」等、多面的な取組が求められます。

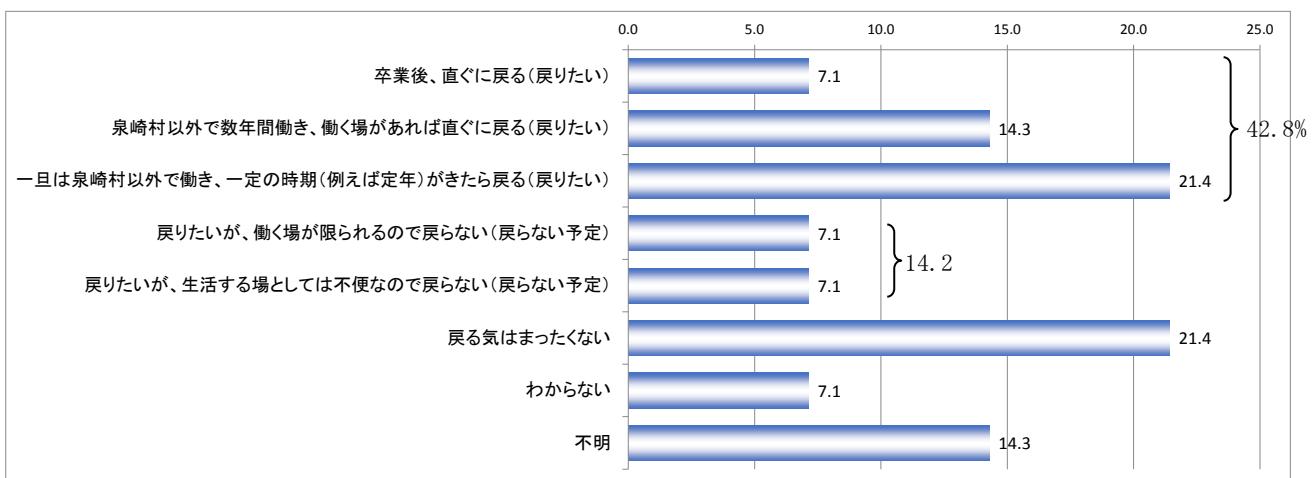
### ● 地域経済活性化へ向けた取り組むべきこと



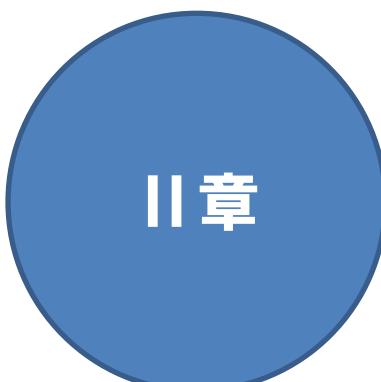
## 学生のUターン意向は一定の割合があり、受け入れ環境を整備することが求められている

- 進学や就職にあたって、「一旦は村を出る」という回答が多くなっています。
- 但し、将来は一定の条件が整えば、泉崎村にUターンしたいという意向も多く（42.8%）みられます。
- これらUターン意向に着目した対策が、今後の人口減少抑制のためにも、また新たな村の活力を創造していくためにも必要となります。

### ● 将来的な泉崎村へのUターン意向







II章

## アンケート調査結果の内容

## 回答者の属性

### ① 性別

(SA)

#### <総数>

- 「男性」44.7%、「女性」54.9%となっています。

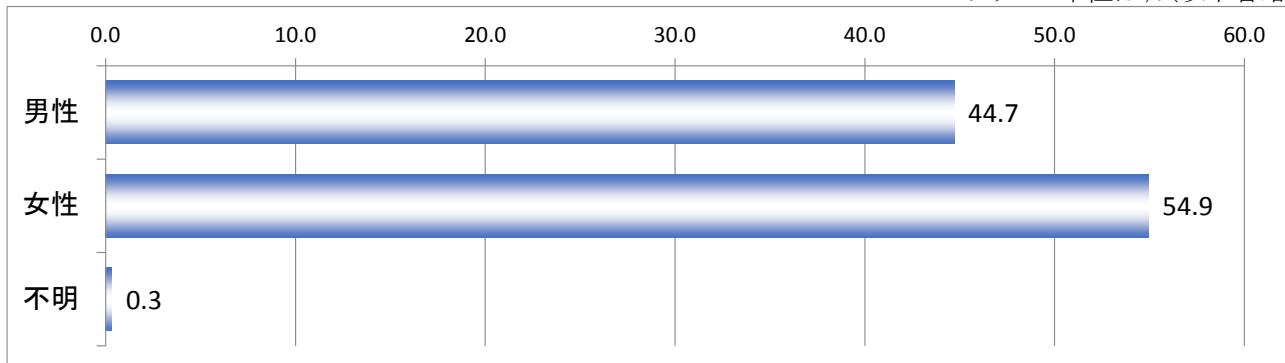
#### <年齢別>

- 40~44歳では「男性」がやや多くなっていますが、それ以外の年齢層では「女性」が「男性」を上回っており、特に30歳代では「女性」が6割以上を占めています。

#### <地区別>

- 「男性」が多い地区は太田川・踏瀬・北平山で、「女性」が多い地区は泉崎・閑和久となっています。特に太田川では「男性」が、閑和久では「女性」が6割を超えています。

\*グラフの単位は% (以下省略)



	合計	① 性別			
		男性	女性	不明	
年齢	18~24歳	52 100.0	22 42.3	30 57.7	0 0.0
	25~29歳	27 100.0	13 48.1	14 51.9	0 0.0
	30~34歳	45 100.0	17 37.8	28 62.2	0 0.0
	35~39歳	58 100.0	22 37.9	36 62.1	0 0.0
	40~44歳	64 100.0	34 53.1	29 45.3	1 1.6
	45~49歳	46 100.0	22 47.8	24 52.2	0 0.0
	50~54歳	40 100.0	18 45.0	22 55.0	0 0.0
居住地区	太田川	16 100.0	11 68.8	5 31.3	0 0.0
	踏瀬	18 100.0	10 55.6	8 44.4	0 0.0
	泉崎	109 100.0	43 39.4	65 59.6	1 0.9
	北平山	42 100.0	22 52.4	20 47.6	0 0.0
	閑和久	96 100.0	37 38.5	59 61.5	0 0.0

・表中の   は、最も  
多いもの  
・上段は回答数、下段は構  
成比  
(以下省略)

## ② 年齢

(SA)

<総数>

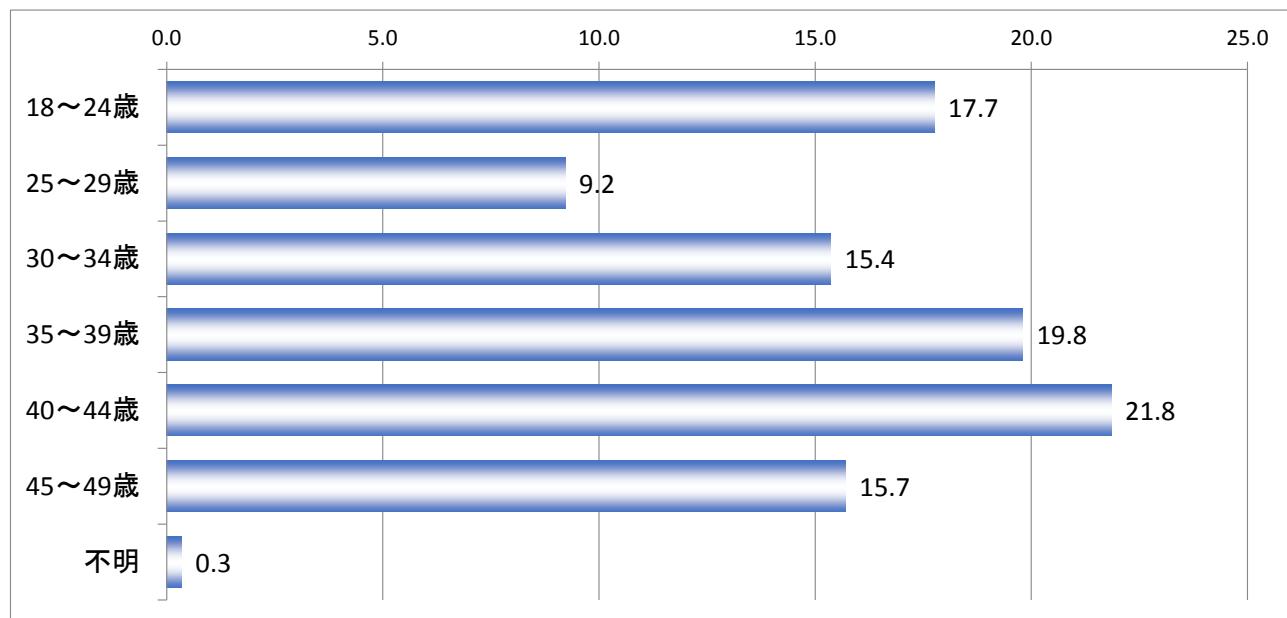
- 概ね、各年齢層からの回答が比較的均等に得られています

<性別>

- 総数と大きな違いは見られません。

<地区別>

- 総数と大きな違いは見られませんが、太田川と踏瀬では「18~24歳」の若い層が多いのに対し、泉崎・北平山・関和久では「35歳以上」の年齢層が多くなっています。



		合計	② 年齢						
			18~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	不明
全体		293 100.0	52 17.7	27 9.2	45 15.4	58 19.8	64 21.8	46 15.7	1 0.3
性別	男性	131 100.0	22 16.8	13 9.9	17 13.0	22 16.8	34 26.0	22 16.8	1 0.8
	女性	161 100.0	30 18.6	14 8.7	28 17.4	36 22.4	29 18.0	24 14.9	0 0.0
居住地区	太田川	16 100.0	4 25.0	2 12.5	1 6.3	3 18.8	5 31.3	1 6.3	0 0.0
	踏瀬	18 100.0	7 38.9	3 16.7	3 16.7	3 16.7	0 0.0	2 11.1	0 0.0
	泉崎	109 100.0	20 18.3	12 11.0	14 12.8	22 20.2	24 22.0	17 15.6	0 0.0
	北平山	42 100.0	4 9.5	1 2.4	7 16.7	10 23.8	9 21.4	10 23.8	1 2.4
	関和久	96 100.0	15 15.6	8 8.3	18 18.8	19 19.8	24 25.0	12 12.5	0 0.0

### ③ 職業

(SA)

#### <総数>

- 「会社員・公務員など」が 60.1%と過半数を占め、次いで「パート・アルバイト」が 12.3%、「学生」が 9.9%となっています。

#### <性別>

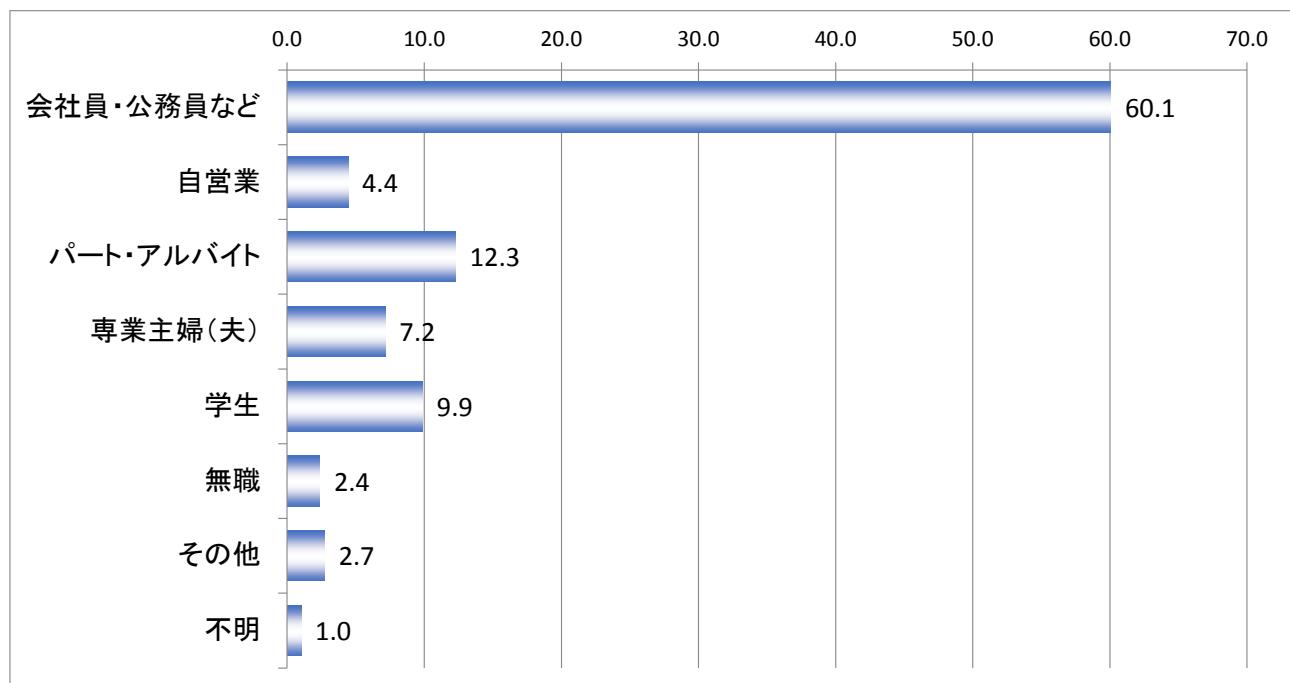
- 男性では「会社員・公務員など」が 75.6%と8割近くを占めているのに対し、女性では「会社員・公務員など」が 47.2%と半数以下で、「パート・アルバイト」が 21.1%となっています。

#### <年齢別>

- 18~24 歳では「学生」が 55.8%と過半数を占めていますが、それ以上の年齢層では「会社員・公務員など」が最も多くなっています。

#### <地区別>

- いずれの地区でも「会社員・公務員など」が最も多くなっています。



		合計	③ 職業							
			会社員・ 公務員な ど	自営業	パート・ アルバイト	専業主婦 (夫)	学生	無職	その他	不明
全体		293	176	13	36	21	29	7	8	3
性別	男性	131	99	7	2	0	13	4	4	2
		100.0	75.6	5.3	1.5	0.0	9.9	3.1	3.1	1.5
性別	女性	161	76	6	34	21	16	3	4	1
		100.0	47.2	3.7	21.1	13.0	9.9	1.9	2.5	0.6
年齢	18～24歳	52	18	0	3	1	29	1	0	0
		100.0	34.6	0.0	5.8	1.9	55.8	1.9	0.0	0.0
	25～29歳	27	22	0	1	2	0	1	1	0
		100.0	81.5	0.0	3.7	7.4	0.0	3.7	3.7	0.0
	30～34歳	45	28	1	5	7	0	0	3	1
		100.0	62.2	2.2	11.1	15.6	0.0	0.0	6.7	2.2
	35～39歳	58	36	3	12	4	0	1	1	1
		100.0	62.1	5.2	20.7	6.9	0.0	1.7	1.7	1.7
居住地区	40～44歳	64	41	7	7	5	0	1	3	0
		100.0	64.1	10.9	10.9	7.8	0.0	1.6	4.7	0.0
	45～49歳	46	31	2	8	2	0	2	0	1
		100.0	67.4	4.3	17.4	4.3	0.0	4.3	0.0	2.2
	太田川	16	8	0	1	3	3	0	0	1
		100.0	50.0	0.0	6.3	18.8	18.8	0.0	0.0	6.3
	踏瀬	18	9	0	2	0	6	0	0	1
		100.0	50.0	0.0	11.1	0.0	33.3	0.0	0.0	5.6
居住地区	泉崎	109	68	5	11	6	11	2	6	0
		100.0	62.4	4.6	10.1	5.5	10.1	1.8	5.5	0.0
	北平山	42	27	1	7	2	3	1	1	0
		100.0	64.3	2.4	16.7	4.8	7.1	2.4	2.4	0.0
	関和久	96	56	7	14	9	5	4	1	0
		100.0	58.3	7.3	14.6	9.4	5.2	4.2	1.0	0.0

#### ④ 居住地区

(SA)

<総数>

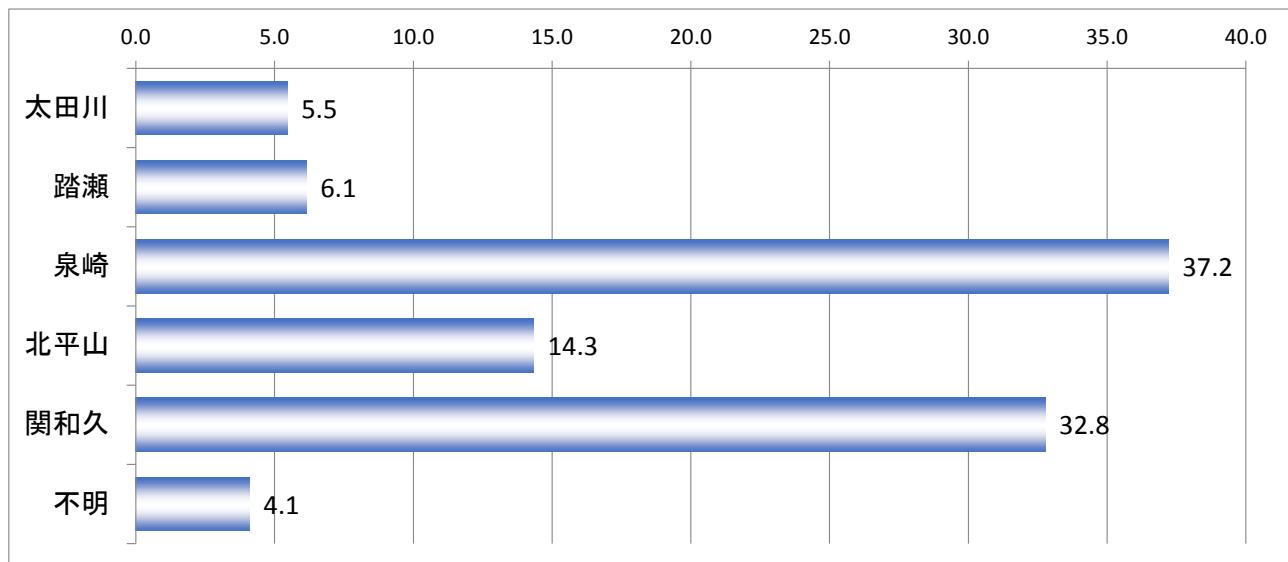
- 「泉崎」が37.2%、「関和久」が32.8%で、この2つの地区で70.0%を占めています。

<性別>

- 総数と大きな違いは見られません。

<年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	(4) 居住地区					
			太田川	踏瀬	泉崎	北平山	関和久	不明
全体		293	16	18	109	42	96	12
		100.0	5.5	6.1	37.2	14.3	32.8	4.1
性別	男性	131	11	10	43	22	37	8
		100.0	8.4	7.6	32.8	16.8	28.2	6.1
年齢	女性	161	5	8	65	20	59	4
		100.0	3.1	5.0	40.4	12.4	36.6	2.5
年齢	18～24歳	52	4	7	20	4	15	2
		100.0	7.7	13.5	38.5	7.7	28.8	3.8
	25～29歳	27	2	3	12	1	8	1
		100.0	7.4	11.1	44.4	3.7	29.6	3.7
	30～34歳	45	1	3	14	7	18	2
		100.0	2.2	6.7	31.1	15.6	40.0	4.4
年齢	35～39歳	58	3	3	22	10	19	1
		100.0	5.2	5.2	37.9	17.2	32.8	1.7
年齢	40～44歳	64	5	0	24	9	24	2
		100.0	7.8	0.0	37.5	14.1	37.5	3.1
年齢	45～49歳	46	1	2	17	10	12	4
		100.0	2.2	4.3	37.0	21.7	26.1	8.7

## 泉崎村について（居住状況や定住意向等）

### 問1 居住状況

(SA)

#### <総数>

- 「泉崎村以外の出身で、現在は泉崎村に住んでいる」といういわゆる“I・Jターン”が45.1%と最も多く、次いで「生まれてからずっと泉崎村に住んでいる」が31.1%となっています。
- また、「泉崎村出身であるが、いったん村外に転出し、現在は泉崎村に住んでいる」といわゆる“Uターン”が21.8%で、“I・Jターン”と合わせると66.9%を占めています。

#### <性別>

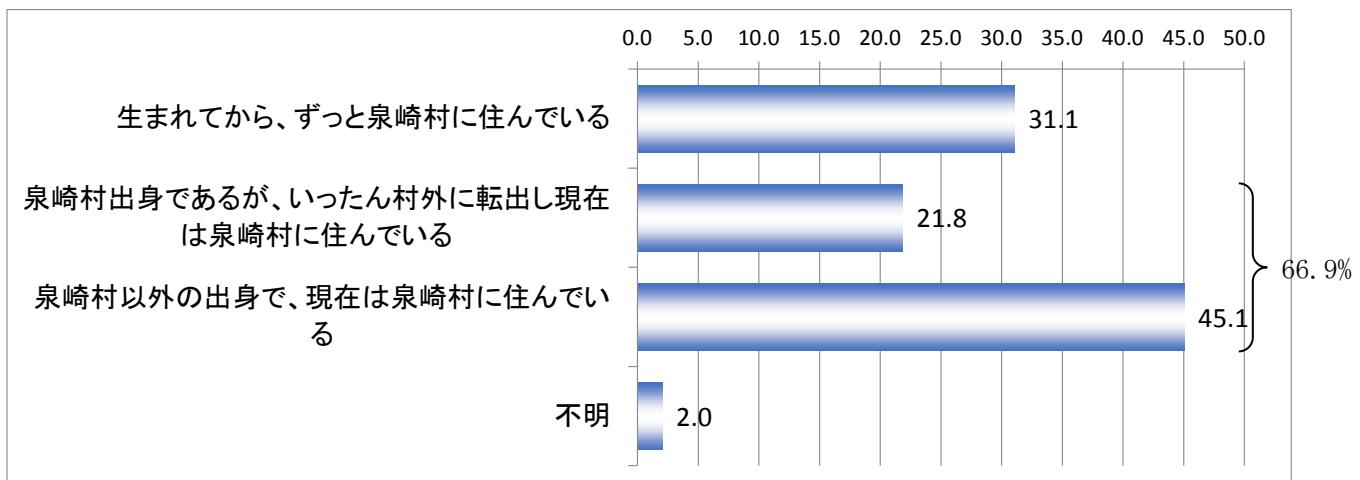
- 男性では「生まれてから、ずっと泉崎村に住んでいる」が39.7%で最も多いのに対し、女性では「泉崎村以外の出身で、現在は泉崎村に住んでいる」が55.9%と最も多くなっています。
- 「泉崎村出身であるが、いったん村外に転出し、現在は泉崎村に住んでいる」「泉崎村以外の出身で、現在は泉崎村に住んでいる」の合計を“U・I・Jターン”と捉えると、男性は58.8%、女性は73.3%となっています。

#### <年齢別>

- 30歳未満では「生まれてから、ずっと泉崎村に住んでいる」が最も多いのに対し、30代では「泉崎村以外の出身で、現在は泉崎村に住んでいる」が最も多くなっています。

#### <地区別>

- 踏瀬では「生まれてから、ずっと泉崎村に住んでいる」が最も多くなっていますが、それ以外の地区では、“U・I・J”ターンが多くなっています。



		合計	問1 居住状況			
			生まれてから、ずっと泉崎村に住んでいる	泉崎村出身であるが、いつたん村外に転出した現在は泉崎村に住んでいる	泉崎村以外の出身で、現在は泉崎村に住んでいる	不明
全体		293 100.0	91 31.1	64 21.8	132 45.1	6 2.0
性別	男性	131 100.0	52 39.7	35 26.7	42 32.1	2 1.5
	女性	161 100.0	39 24.2	28 17.4	90 55.9	4 2.5
年齢	18～24歳	52 100.0	33 63.5	8 15.4	7 13.5	4 7.7
	25～29歳	27 100.0	12 44.4	7 25.9	8 29.6	0 0.0
	30～34歳	45 100.0	13 28.9	11 24.4	20 44.4	1 2.2
	35～39歳	58 100.0	12 20.7	14 24.1	32 55.2	0 0.0
	40～44歳	64 100.0	13 20.3	13 20.3	37 57.8	1 1.6
	45～49歳	46 100.0	8 17.4	11 23.9	27 58.7	0 0.0
	50～54歳	30 100.0	10 33.3	10 33.3	9 30.0	0 0.0
居住地区	太田川	16 100.0	4 25.0	7 43.8	5 31.3	0 0.0
	踏瀬	18 100.0	12 66.7	3 16.7	3 16.7	0 0.0
	泉崎	109 100.0	30 27.5	28 25.7	48 44.0	3 2.8
	北平山	42 100.0	13 31.0	8 19.0	21 50.0	0 0.0
	閑和久	96 100.0	30 31.3	18 18.8	46 47.9	2 2.1

## 問1－1 転入してきた理由（泉崎村出身であるが、いったん村外に転出した方、泉崎村以外の出身の方限定）

(MA)

### <総数>

- 「結婚のため」が31.1%と最も多く、次いで「進学・転勤・就業のため」が26.0%、「移住」が17.9%となっています。

### <性別>

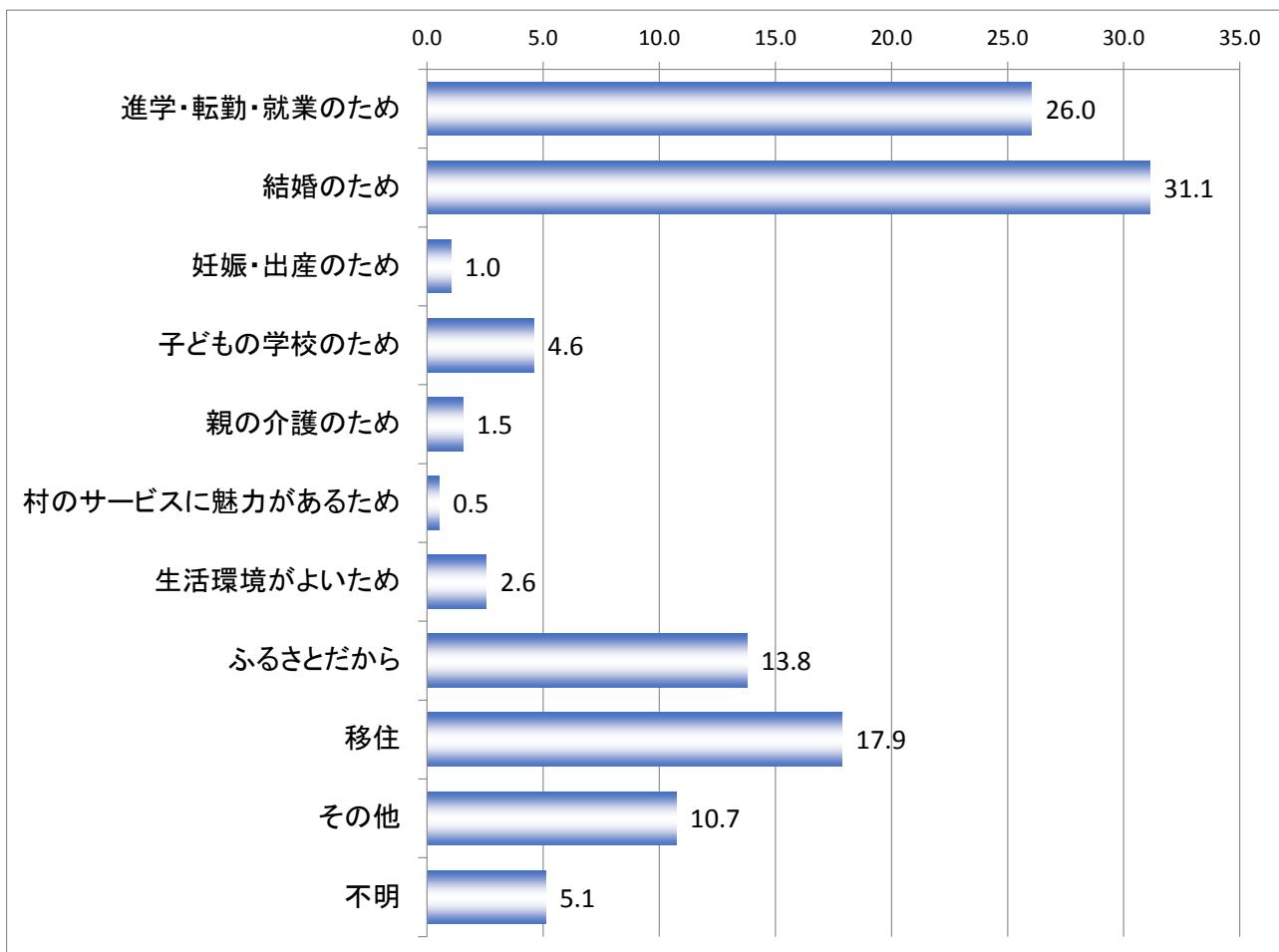
- 男性では「進学・転勤・就業のため」が41.6%と最も多く、女性では「結婚のため」が46.6%と最も多くなっています。

### <年齢別>

- 年齢別にみると、30歳未満では「進学・転勤・就業のため」、30～44歳では「結婚のため」が多く、45～49歳では「移住」が31.6%と、最も多くなっています。

### <地区別>

- 太田川・踏瀬・泉崎では「進学・転勤・就業のため」が多く、北平山・関和久では「結婚のため」が多くなっています。



		合計	問1-1 転入してきた理由							
			進学・転勤・就業のため	結婚のため	妊娠・出産のため	子どもの学校のため	親の介護のため	村のサービスに魅力があるため	生活環境がよいため	ふるさとだから
全体		196 100.0	51 26.0	61 31.1	2 1.0	9 4.6	3 1.5	1 0.5	5 2.6	27 13.8
性別	男性	77 100.0	32 41.6	6 7.8	0 0.0	5 6.5	3 3.9	0 0.0	1 1.3	16 20.8
	女性	118 100.0	18 15.3	55 46.6	2 1.7	4 3.4	0 0.0	1 0.8	4 3.4	11 9.3
年齢	18~24歳	15 100.0	7 46.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	3 20.0
	25~29歳	15 100.0	6 40.0	6 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	3 20.0
	30~34歳	31 100.0	7 22.6	11 35.5	0 0.0	4 12.9	0 0.0	0 0.0	1 3.2	4 12.9
	35~39歳	46 100.0	10 21.7	19 41.3	0 0.0	4 8.7	0 0.0	1 2.2	2 4.3	8 17.4
	40~44歳	50 100.0	15 30.0	15 30.0	1 2.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	4 8.0
	45~49歳	38 100.0	5 13.2	10 26.3	0 0.0	1 2.6	2 5.3	0 0.0	0 0.0	5 13.2
	50~54歳	29 100.0	7 24.1	11 37.9	0 0.0	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 10.3
	55歳以上	64 100.0	9 14.1	21 32.8	1 1.6	3 4.7	2 3.1	0 0.0	0 0.0	12 18.8
			(続き)							
		合計	移住	その他	不明	非該当				
全体		196 100.0	35 17.9	21 10.7	10 5.1	97				
性別	男性	77 100.0	22 28.6	6 7.8	2 2.6	54				
	女性	118 100.0	13 11.0	15 12.7	8 6.8	43				
年齢	18~24歳	15 100.0	5 33.3	2 13.3	0 0.0	37				
	25~29歳	15 100.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	12				
	30~34歳	31 100.0	4 12.9	2 6.5	2 6.5	14				
	35~39歳	46 100.0	6 13.0	3 6.5	1 2.2	12				
	40~44歳	50 100.0	7 14.0	7 14.0	5 10.0	14				
	45~49歳	38 100.0	12 31.6	6 15.8	2 5.3	8				
	50~54歳	29 100.0	6 20.7	2 6.9	1 3.4	13				
	55歳以上	64 100.0	14 21.9	8 12.5	2 3.1	32				

		合計	(続き)			
			移住	その他	不明	非該当
全体		196 100.0	35 17.9	21 10.7	10 5.1	97
性別	男性	77 100.0	22 28.6	6 7.8	2 2.6	54
	女性	118 100.0	13 11.0	15 12.7	8 6.8	43
年齢	18~24歳	15 100.0	5 33.3	2 13.3	0 0.0	37
	25~29歳	15 100.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	12
	30~34歳	31 100.0	4 12.9	2 6.5	2 6.5	14
	35~39歳	46 100.0	6 13.0	3 6.5	1 2.2	12
	40~44歳	50 100.0	7 14.0	7 14.0	5 10.0	14
	45~49歳	38 100.0	12 31.6	6 15.8	2 5.3	8
	50~54歳	29 100.0	6 20.7	2 6.9	1 3.4	13
	55歳以上	64 100.0	14 21.9	8 12.5	2 3.1	32

## 問2 村の住みやすさ

(SA)

### <総数>

- 「どちらかといえば住みやすい」が34.5%と最も多くなっています。
- 「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた“住みやすい”は57.0%、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせた“住みにくい”は15.0%となっており、“住みやすい”が“住みにくい”を大きく上回っています。

### <性別>

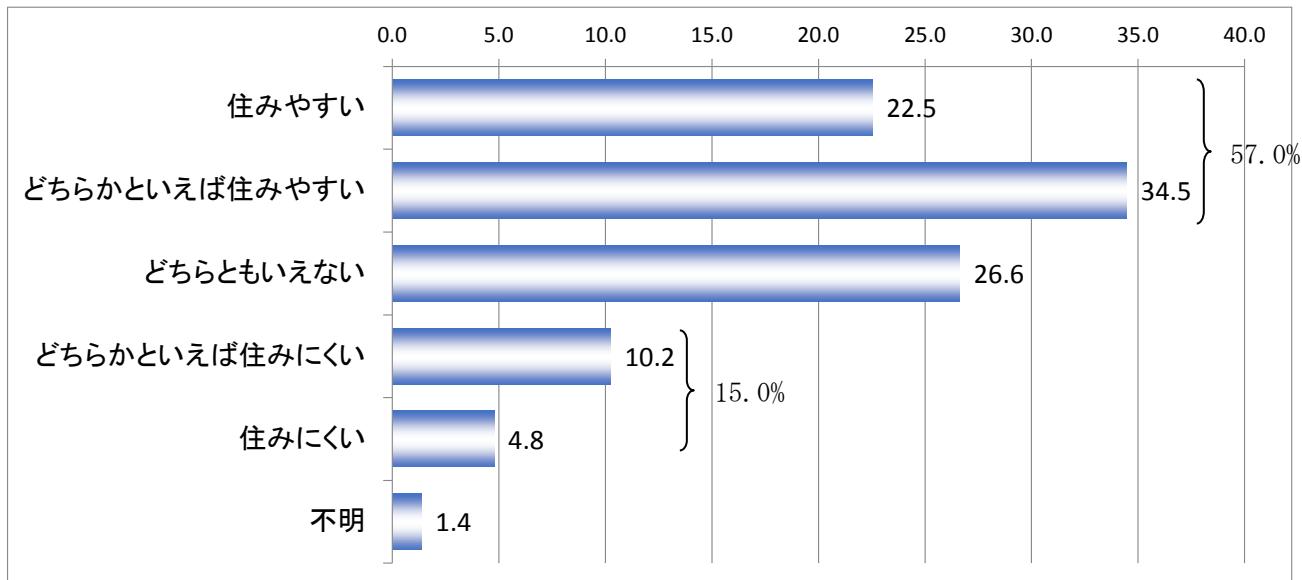
- 総数と大きな違いは見られません。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られませんが、年齢層が若いほど“住みやすい”評価が高い傾向があります。

### <地区別>

- “住みやすい”評価が最も高いのは太田川で68.8%、一方で最も低いのは北平山の42.9%となっています。



		合計	問2 村の住みやすさ					
			住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえな	どちらかといえば住みにく	住みにく	不明
全体		293 100.0	66 22.5	101 34.5	78 26.6	30 10.2	14 4.8	4 1.4
性別	男性	131 100.0	29 22.1	46 35.1	34 26.0	14 10.7	6 4.6	2 1.5
	女性	161 100.0	37 23.0	55 34.2	43 26.7	16 9.9	8 5.0	2 1.2
年齢	18～24歳	52 100.0	18 34.6	13 25.0	15 28.8	4 7.7	1 1.9	1 1.9
	25～29歳	27 100.0	11 40.7	5 18.5	6 22.2	3 11.1	1 3.7	1 3.7
	30～34歳	45 100.0	4 8.9	10 22.2	19 42.2	7 15.6	3 6.7	2 4.4
	35～39歳	58 100.0	11 19.0	22 37.9	17 29.3	3 5.2	5 8.6	0 0.0
	40～44歳	64 100.0	15 23.4	26 40.6	11 17.2	10 15.6	2 3.1	0 0.0
	45～49歳	46 100.0	7 15.2	25 54.3	10 21.7	2 4.3	2 4.3	0 0.0
	50歳以上	11 100.0	3 6.3	1 2.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地区	太田川	16 100.0	6 37.5	5 31.3	2 12.5	2 12.5	1 6.3	0 0.0
	踏瀬	18 100.0	4 22.2	5 27.8	7 38.9	2 11.1	0 0.0	0 0.0
	泉崎	109 100.0	27 24.8	41 37.6	26 23.9	7 6.4	8 7.3	0 0.0
	北平山	42 100.0	5 11.9	13 31.0	15 35.7	6 14.3	2 4.8	1 2.4
	閑和久	96 100.0	21 21.9	34 35.4	25 26.0	12 12.5	1 1.0	3 3.1

### 問3 村の魅力

(SA)

<総数>

- 「わからない・特にない」が31.7%と最も多く、次いで「公園や自然環境」が29.4%となっています。

<性別>

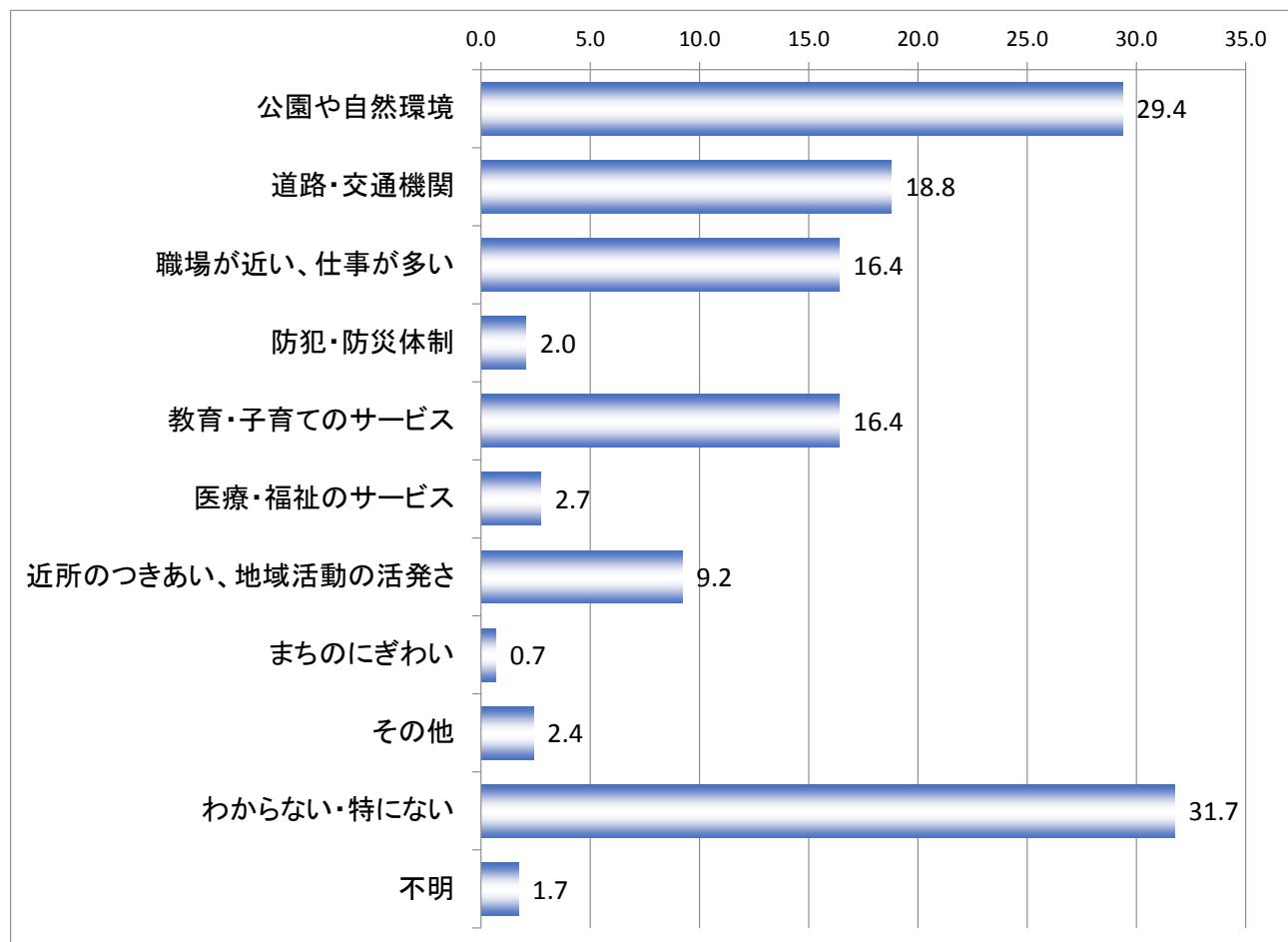
- 男性では「わからない・特にない」、女性では「公園や自然環境」が最も多くなっています。

<年齢別>

- 18~24歳と45~49歳では「公園や自然環境」が最も多く、40~44歳では「教育・子育てのサービス」が最も多くなっています。

<地区別>

- 踏瀬と泉崎では「公園や自然環境」とともに、「道路・交通機関」「職場が近い、仕事が多い」という点も比較的評価されており、泉崎では「教育・子育てのサービス」も他の地区と比べ高くなっています。



		合計	問3 村の魅力							
			公園や自然環境	道路・交通機関	職場が近い、仕事が多い	防犯・防災体制	教育・子育てのサービス	医療・福祉のサービス	近所のつきあい、地域活動の活発さ	まちのにぎわい
	全体	293 100.0	86 29.4	55 18.8	48 16.4	6 2.0	48 16.4	8 2.7	27 9.2	2 0.7
性別	男性	131 100.0	31 23.7	24 18.3	26 19.8	3 2.3	13 9.9	1 0.8	13 9.9	1 0.8
	女性	161 100.0	55 34.2	30 18.6	22 13.7	3 1.9	35 21.7	7 4.3	14 8.7	1 0.6
年齢	18～24歳	52 100.0	19 36.5	8 15.4	4 7.7	2 3.8	1 1.9	0 0.0	2 3.8	0 0.0
	25～29歳	27 100.0	7 25.9	9 33.3	4 14.8	0 0.0	2 7.4	0 0.0	4 14.8	0 0.0
	30～34歳	45 100.0	11 24.4	3 6.7	10 22.2	1 2.2	4 8.9	0 0.0	4 8.9	0 0.0
	35～39歳	58 100.0	15 25.9	9 15.5	9 15.5	0 0.0	16 27.6	2 3.4	8 13.8	0 0.0
	40～44歳	64 100.0	15 23.4	16 25.0	14 21.9	0 0.0	17 26.6	2 3.1	5 7.8	1 1.6
	45～49歳	46 100.0	19 41.3	10 21.7	7 15.2	3 6.5	8 17.4	4 8.7	4 8.7	1 2.2
	50～54歳	31 100.0	10 31.3	5 16.3	1 6.3	0 0.0	3 18.8	1 6.3	3 18.8	0 0.0
	55～59歳	18 100.0	6 33.3	4 22.2	4 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0
居住地区	太田川	16 100.0	5 31.3	1 6.3	1 6.3	0 0.0	3 18.8	1 6.3	3 18.8	0 0.0
	踏瀬	18 100.0	6 33.3	4 22.2	4 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0
	泉崎	109 100.0	31 28.4	30 27.5	27 24.8	4 3.7	22 20.2	2 1.8	5 4.6	1 0.9
	北平山	42 100.0	11 26.2	8 19.0	3 7.1	1 2.4	5 11.9	3 7.1	4 9.5	1 2.4
	閑和久	96 100.0	31 32.3	10 10.4	13 13.5	1 1.0	15 15.6	2 2.1	11 11.5	0 0.0

		合計	(続き)		
			その他	わからない・特にない	不明
	全体	293 100.0	7 2.4	93 31.7	5 1.7
性別	男性	131 100.0	3 2.3	46 35.1	3 2.3
	女性	161 100.0	4 2.5	47 29.2	2 1.2
年齢	18～24歳	52 100.0	0 0.0	19 36.5	1 1.9
	25～29歳	27 100.0	0 0.0	10 37.0	0 0.0
	30～34歳	45 100.0	1 2.2	18 40.0	1 2.2
	35～39歳	58 100.0	1 1.7	17 29.3	1 1.7
	40～44歳	64 100.0	4 6.3	17 26.6	2 3.1
	45～49歳	46 100.0	1 2.2	11 23.9	0 0.0
	50～54歳	31 100.0	0 0.0	19 37.5	0 0.0
	55～59歳	18 100.0	0 0.0	6 33.3	1 5.6
居住地区	太田川	16 100.0	0 0.0	6 37.5	0 0.0
	踏瀬	18 100.0	0 0.0	6 33.3	1 5.6
	泉崎	109 100.0	3 2.8	28 25.7	0 0.0
	北平山	42 100.0	3 7.1	14 33.3	2 4.8
	閑和久	96 100.0	1 1.0	33 34.4	1 1.0

## 問4 住みよさとは

(SA)

### <総数>

- 「買物の利便が良い」が 57.0%と最も多く、次いで「居住環境がよい」が 52.2%、「交通事情がよい」が 48.5%となっています。

### <性別>

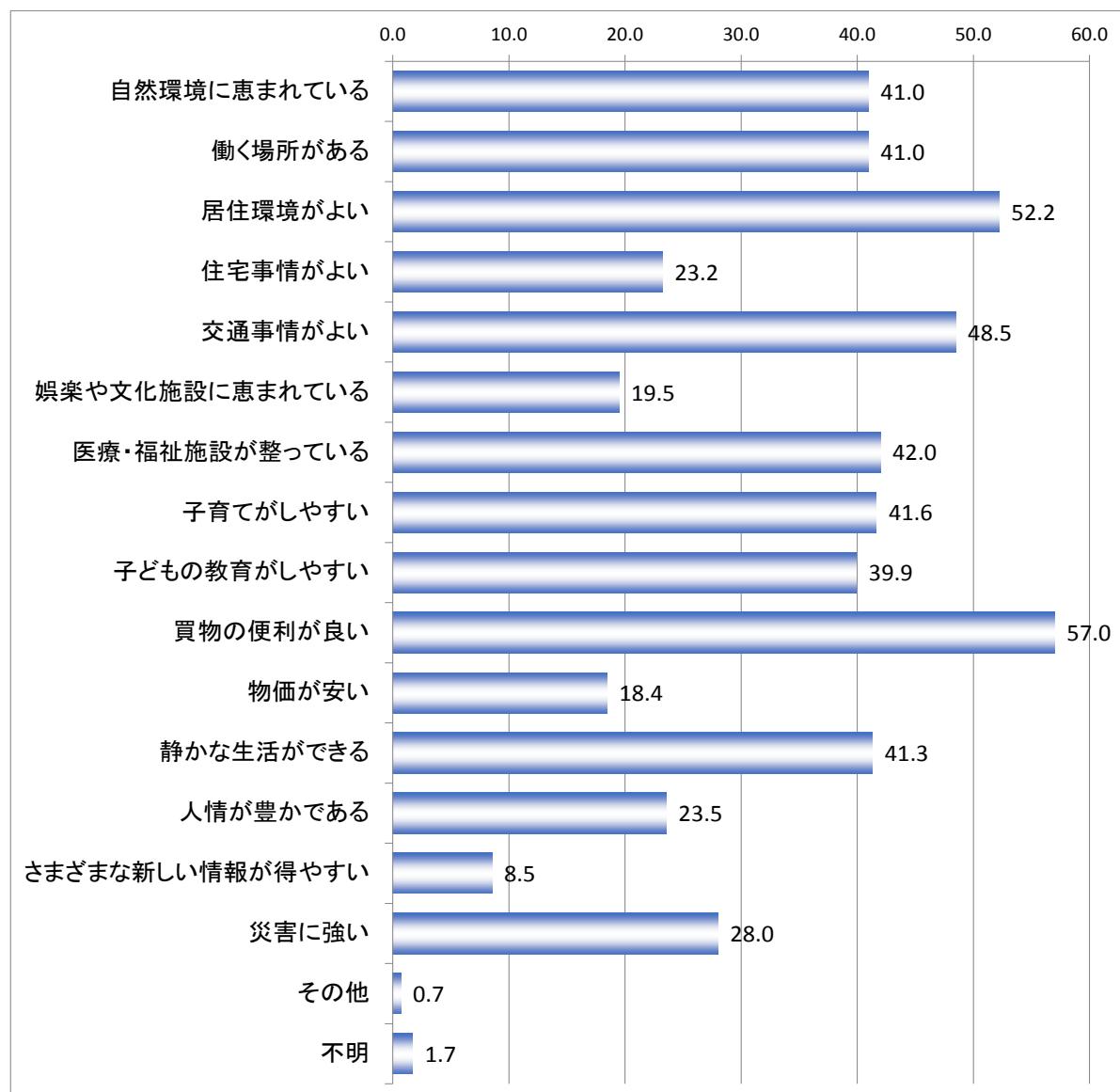
- 男性では「居住環境がよい」、女性では「買物の便利が良い」がそれぞれ最も多くなっています。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 太田川では「交通事情がよい」、踏瀬では「居住環境がよい」、泉崎・北平山・閑和久の3地区では「買物の利便が良い」が最も多くなっています。



		合計	問4 住みよさとは									
			自然環境に恵まれている	働く場所がある	居住環境がよい	住宅事情がよい	交通事情がよい	娯楽や文化施設に恵まれている	医療・福祉施設が整っている	子育てがしやすい	子どもの教育がしやすい	
	全体	293 100.0	120 41.0	120 41.0	153 52.2	68 23.2	142 48.5	57 19.5	123 42.0	122 41.6	117 39.9	
性別	男性	131 100.0	57 43.5	51 38.9	67 51.1	28 21.4	59 45.0	28 21.4	49 37.4	40 30.5	44 33.6	
	女性	161 100.0	63 39.1	69 42.9	86 53.4	40 24.8	83 51.6	28 17.4	74 46.0	82 50.9	73 45.3	
年齢	18~24歳	52 100.0	25 48.1	16 30.8	21 40.4	9 17.3	24 46.2	12 23.1	15 28.8	15 28.8	14 26.9	
	25~29歳	27 100.0	8 29.6	8 29.6	18 66.7	6 22.2	16 59.3	5 18.5	10 37.0	11 40.7	8 29.6	
	30~34歳	45 100.0	16 35.6	20 44.4	25 55.6	13 28.9	21 46.7	8 17.8	24 53.3	24 53.3	25 55.6	
	35~39歳	58 100.0	21 36.2	25 43.1	27 46.6	14 24.1	27 46.6	11 19.0	26 44.8	28 48.3	29 50.0	
	40~44歳	64 100.0	26 40.6	32 50.0	36 56.3	13 20.3	34 53.1	13 20.3	25 39.1	28 43.8	22 34.4	
	45~49歳	46 100.0	24 52.2	19 41.3	26 56.5	13 28.3	20 43.5	8 17.4	22 47.8	16 34.8	19 41.3	
居住地区	太田川	16 100.0	6 37.5	8 50.0	9 56.3	4 25.0	10 62.5	2 12.5	7 43.8	9 56.3	7 43.8	
	踏瀬	18 100.0	8 44.4	5 27.8	10 55.6	3 16.7	9 50.0	3 16.7	7 38.9	6 33.3	6 33.3	
	泉崎	109 100.0	41 37.6	38 34.9	56 51.4	25 22.9	49 45.0	23 21.1	42 38.5	47 43.1	40 36.7	
	北平山	42 100.0	21 50.0	25 59.5	23 54.8	14 33.3	22 52.4	7 16.7	20 47.6	19 45.2	18 42.9	
	閑和久	96 100.0	41 42.7	40 41.7	50 52.1	20 20.8	47 49.0	18 18.8	44 45.8	38 39.6	43 44.8	

		合計	(続き)								
			買物の便利が良い	物価が安い	静かな生活ができる	人情が豊かである	さまざまな新しい情報が得やすい	災害に強い	その他	不明	
	全体	293 100.0	167 57.0	54 18.4	121 41.3	69 23.5	25 8.5	82 28.0	2 0.7	5 1.7	
性別	男性	131 100.0	62 47.3	23 17.6	51 38.9	25 19.1	10 7.6	38 29.0	1 0.8	3 2.3	
	女性	161 100.0	104 64.6	31 19.3	70 43.5	44 27.3	15 9.3	44 27.3	1 0.6	2 1.2	
年齢	18~24歳	52 100.0	26 50.0	11 21.2	23 44.2	10 19.2	3 5.8	13 25.0	1 1.9	1 1.9	
	25~29歳	27 100.0	17 63.0	5 18.5	11 40.7	6 22.2	2 7.4	7 25.9	0 0.0	0 0.0	
	30~34歳	45 100.0	28 62.2	9 20.0	20 44.4	17 37.8	4 8.9	13 28.9	1 2.2	3 6.7	
	35~39歳	58 100.0	37 63.8	10 17.2	24 41.4	18 31.0	7 12.1	18 31.0	0 0.0	0 0.0	
	40~44歳	64 100.0	35 54.7	12 18.8	24 37.5	13 20.3	6 9.4	19 29.7	0 0.0	1 1.6	
	45~49歳	46 100.0	23 50.0	7 15.2	18 39.1	5 10.9	3 6.5	12 26.1	0 0.0	0 0.0	
居住地区	太田川	16 100.0	8 50.0	5 31.3	7 43.8	7 43.8	1 6.3	7 43.8	0 0.0	0 0.0	
	踏瀬	18 100.0	9 50.0	4 22.2	5 27.8	3 16.7	0 0.0	5 27.8	0 0.0	0 0.0	
	泉崎	109 100.0	61 56.0	17 15.6	43 39.4	20 18.3	12 11.0	25 22.9	1 0.9	0 0.0	
	北平山	42 100.0	27 64.3	12 28.6	15 35.7	13 31.0	7 16.7	10 23.8	0 0.0	0 0.0	
	閑和久	96 100.0	58 60.4	15 15.6	44 45.8	25 26.0	4 4.2	33 34.4	0 0.0	5 5.2	

## 問5 村での定住意向

(SA)

<総数>

- 「これからも泉崎村に住み続けたい」が 43.7%と最も多く、次いで「わからない」が 34.8% となっています。

<性別>

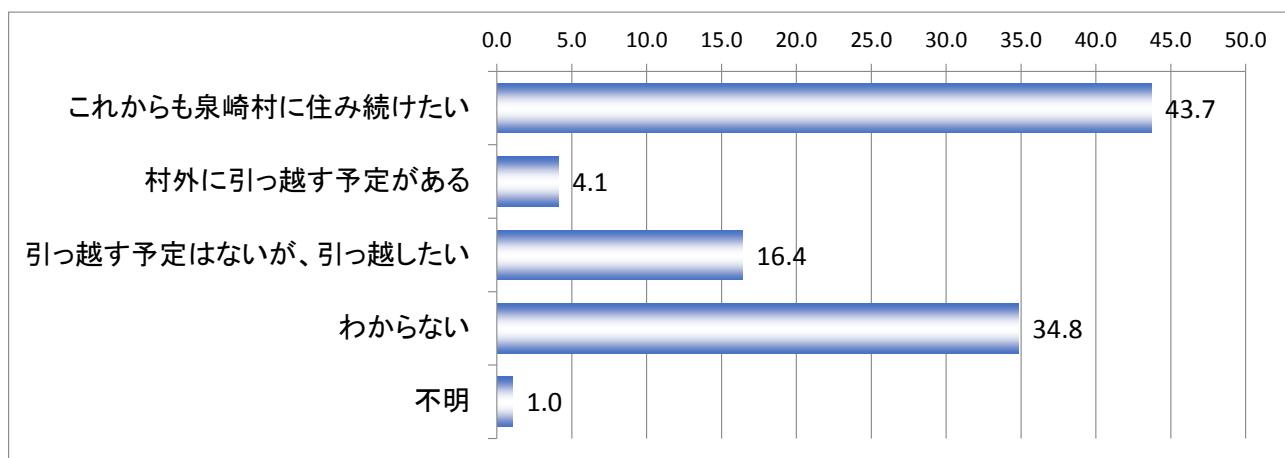
- 総数と大きな違いは見られません。

<年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

<地区別>

- 太田川では「これからも泉崎村に住み続けたい」が 62.5%となっており、地域で比較した場合、定住意向のある住民の割合が最も多くなっています。



		合計	問5 村での定住意向				
			これからも泉崎村に住み続けたい	村外に引っ越す予定がある	引っ越す予定はないが、引っ越ししたい	わからない	不明
全体		293 100.0	128 43.7	12 4.1	48 16.4	102 34.8	3 1.0
性別	男性	131 100.0	63 48.1	4 3.1	20 15.3	42 32.1	2 1.5
	女性	161 100.0	64 39.8	8 5.0	28 17.4	60 37.3	1 0.6
年齢	18～24歳	52 100.0	13 25.0	6 11.5	4 7.7	27 51.9	2 3.8
	25～29歳	27 100.0	14 51.9	1 3.7	3 11.1	9 33.3	0 0.0
	30～34歳	45 100.0	14 31.1	2 4.4	13 28.9	16 35.6	0 0.0
	35～39歳	58 100.0	32 55.2	2 3.4	10 17.2	14 24.1	0 0.0
	40～44歳	64 100.0	31 48.4	1 1.6	12 18.8	19 29.7	1 1.6
	45～49歳	46 100.0	23 50.0	0 0.0	6 13.0	17 37.0	0 0.0
	50～54歳	32 100.0	10 31.3	2 6.3	12 37.5	12 37.5	0 0.0
居住地区	太田川	16 100.0	10 62.5	2 12.5	2 12.5	2 12.5	0 0.0
	踏瀬	18 100.0	8 44.4	1 5.6	2 11.1	7 38.9	0 0.0
	泉崎	109 100.0	43 39.4	6 5.5	20 18.3	38 34.9	2 1.8
	北平山	42 100.0	14 33.3	2 4.8	6 14.3	20 47.6	0 0.0
	閑和久	96 100.0	48 50.0	1 1.0	16 16.7	30 31.3	1 1.0

## 問5－1 転出する理由（引っ越す予定がある、引っ越したい方限定）

(MA)

### <総数>

- 「生活をするのに不便（買物・交通等）だから」が最も多く、60.0%となっています。

### <性別>

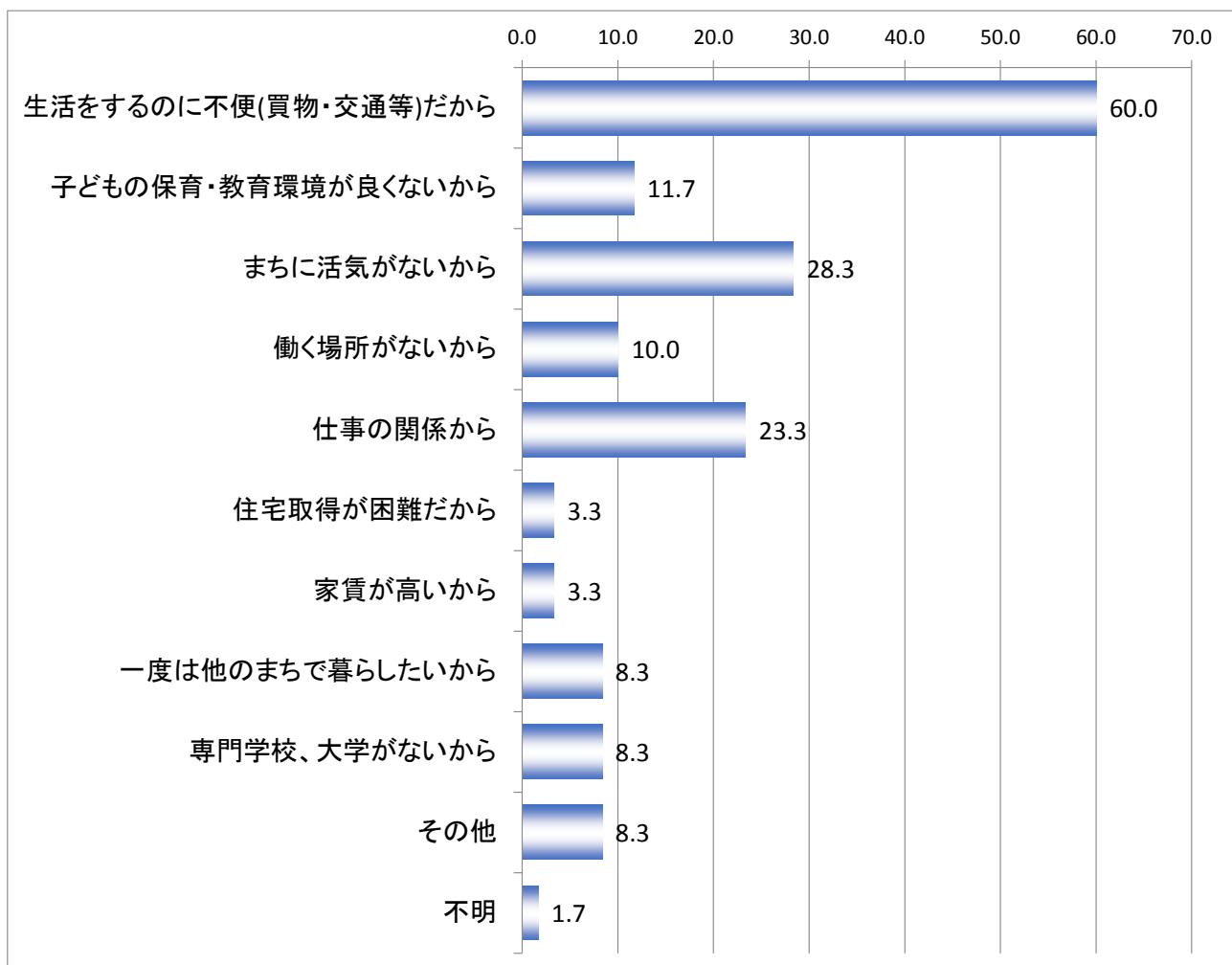
- 男性では「まちに活気がないから」が41.7%となっているのに対し、女性では19.4%となっており、意識の違いがみられます。

### <年齢別>

- 18～24歳では「仕事の関係から」が50.0%で最も多くなっていますが、その他の年齢層ではいずれも「生活をするのに不便（買物・交通等）だから」が最も多くなっています。
- なお、30歳以上の年齢層では「まちに活気がないから」という回答が比較的多くなっていますが、それより若い年齢層では0.0%となっています。

### <地区別>

- いずれの地区でも「生活をするのに不便（買物・交通等）だから」が最も多くなっていますが、閑和久では82.4%と極端に多くなっています。



		合計	問5-1 転出する理由							
			生活をするのに不便(買物・交通等)だから	子どもの保育・教育環境が良くないから	まちに活気がないから	働く場所がないから	仕事の関係から	住宅取得が困難だから	家賃が高いから	一度は他のまちで暮らしたから
	全体	60 100.0	36 60.0	7 11.7	17 28.3	6 10.0	14 23.3	2 3.3	2 3.3	5 8.3
性別	男性	24 100.0	14 58.3	4 16.7	10 41.7	2 8.3	6 25.0	2 8.3	0 0.0	3 12.5
	女性	36 100.0	22 61.1	3 8.3	7 19.4	4 11.1	8 22.2	0 0.0	2 5.6	2 5.6
年齢	18～24歳	10 100.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	5 50.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0
	25～29歳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	15 100.0	11 73.3	3 20.0	6 40.0	0 0.0	2 13.3	1 6.7	0 0.0	2 13.3
	35～39歳	12 100.0	8 66.7	3 25.0	4 33.3	3 25.0	4 33.3	1 8.3	0 0.0	2 16.7
	40～44歳	13 100.0	7 53.8	0 0.0	5 38.5	1 7.7	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	45～49歳	6 100.0	4 66.7	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
	50～54歳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地区	太田川	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	踏瀬	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	泉崎	26 100.0	14 53.8	2 7.7	8 30.8	1 3.8	4 15.4	0 0.0	2 7.7	4 15.4
	北平山	8 100.0	3 37.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	閑和久	17 100.0	14 82.4	3 17.6	4 23.5	2 11.8	2 11.8	1 5.9	0 0.0	1 5.9

		合計	(続き)			
			専門学校、大学がないから	その他	不明	非該当
	全体	60 100.0	5 8.3	5 8.3	1 1.7	233
性別	男性	24 100.0	3 12.5	1 4.2	1 4.2	107
	女性	36 100.0	2 5.6	4 11.1	0 0.0	125
年齢	18～24歳	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	42
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	23
	30～34歳	15 100.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	30
	35～39歳	12 100.0	2 16.7	1 8.3	0 0.0	46
	40～44歳	13 100.0	0 0.0	2 15.4	1 7.7	51
	45～49歳	6 100.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	40
	50～54歳	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	12
居住地区	太田川	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	12
	踏瀬	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	15
	泉崎	26 100.0	2 7.7	1 3.8	1 3.8	83
	北平山	8 100.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	34
	閑和久	17 100.0	0 0.0	3 17.6	0 0.0	79

## 人口減少社会におけるまちづくりについて

### 問6 人口減少が与える影響や不安要因

(MA)

#### <総数>

- 「年金の減額、社会保険料や医療費の増額など、社会保障に係る個人の負担増」が75.4%と最も多く、次いで「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下」が53.2%、「国や地方が税収減となり、行政サービスが低下する」が46.8%となっています。

#### <性別>

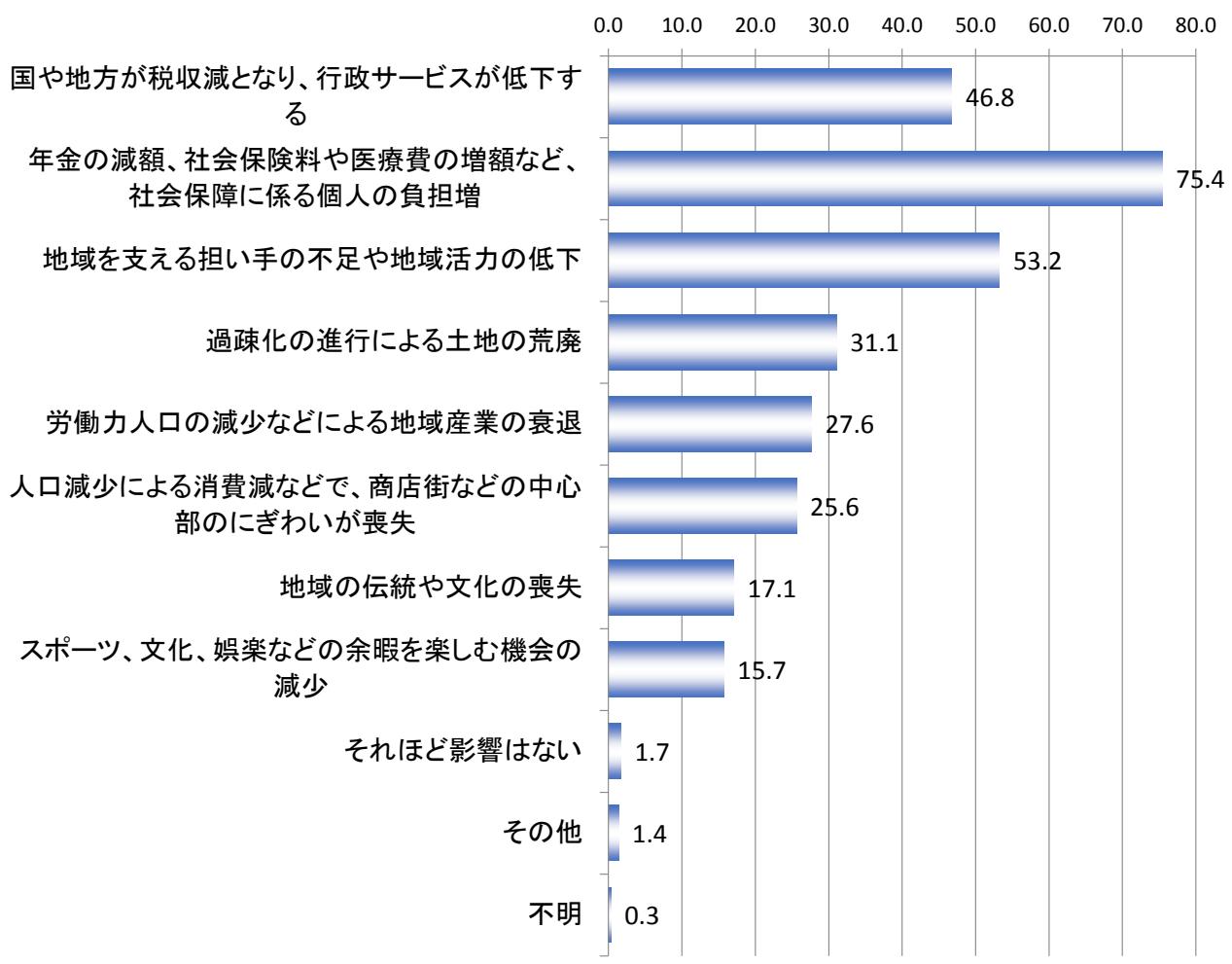
- 総数と大きな違いは見られません。

#### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

#### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問6 人口減少が与える影響や不安要因							
			国や地方 が税収減 となり、 行政サー ビスが低 下する	年金の減 額、社会 保険料や 医療費の 増額な ど、社会 保障に係 る個人の 負担増	地域を支 える担い 手の不足 や地域活 力の低下	過疎化の 進行によ る土地の 荒廃	労働力人 口の減少 などによ る地域産 業の衰退	人口減少 による消 費減など で、商店 街などの 中心部の にぎわい が喪失	地域の伝 統や文化 の喪失	スポー ツ、文 化、娛樂 などの余 暇を楽し む機会の 減少
	全体	293 100.0	137 46.8	221 75.4	156 53.2	91 31.1	81 27.6	75 25.6	50 17.1	46 15.7
性別	男性	131 100.0	68 51.9	97 74.0	69 52.7	44 33.6	39 29.8	38 29.0	22 16.8	23 17.6
	女性	161 100.0	69 42.9	123 76.4	86 53.4	47 29.2	42 26.1	37 23.0	27 16.8	23 14.3
年齢	18～24歳	52 100.0	15 28.8	28 53.8	25 48.1	17 32.7	12 23.1	12 23.1	13 25.0	10 19.2
	25～29歳	27 100.0	14 51.9	20 74.1	12 44.4	8 29.6	7 25.9	9 33.3	4 14.8	4 14.8
	30～34歳	45 100.0	21 46.7	33 73.3	27 60.0	12 26.7	13 28.9	12 26.7	7 15.6	4 8.9
	35～39歳	58 100.0	28 48.3	48 82.8	30 51.7	17 29.3	17 29.3	15 25.9	8 13.8	7 12.1
	40～44歳	64 100.0	35 54.7	55 85.9	35 54.7	19 29.7	18 28.1	15 23.4	12 18.8	11 17.2
	45～49歳	46 100.0	23 50.0	36 78.3	27 58.7	18 39.1	14 30.4	11 23.9	6 13.0	9 19.6
居住地区	太田川	16 100.0	5 31.3	9 56.3	6 37.5	4 25.0	2 12.5	2 12.5	2 12.5	3 18.8
	踏瀬	18 100.0	8 44.4	14 77.8	7 38.9	4 22.2	5 27.8	3 16.7	2 11.1	4 22.2
	泉崎	109 100.0	53 48.6	82 75.2	62 56.9	42 38.5	31 28.4	23 21.1	21 19.3	20 18.3
	北平山	42 100.0	24 57.1	33 78.6	19 45.2	10 23.8	13 31.0	18 42.9	6 14.3	4 9.5
	閑和久	96 100.0	41 42.7	74 77.1	56 58.3	28 29.2	26 27.1	26 27.1	17 17.7	12 12.5

		合計	(続き)		
			それほど 影響はな い	その他	不明
	全体	293 100.0	5 1.7	4 1.4	1 0.3
性別	男性	131 100.0	3 2.3	2 1.5	1 0.8
	女性	161 100.0	2 1.2	2 1.2	0 0.0
年齢	18～24歳	52 100.0	2 3.8	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	27 100.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	45 100.0	1 2.2	0 0.0	0 0.0
	35～39歳	58 100.0	0 0.0	2 3.4	0 0.0
	40～44歳	64 100.0	1 1.6	1 1.6	0 0.0
	45～49歳	46 100.0	0 0.0	1 2.2	1 2.2
居住地区	太田川	16 100.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3
	踏瀬	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	泉崎	109 100.0	2 1.8	1 0.9	0 0.0
	北平山	42 100.0	0 0.0	1 2.4	0 0.0
	閑和久	96 100.0	2 2.1	2 2.1	0 0.0

## 問7 村の将来人口についての認知度

(MA)

<総数>

- 「知らない」が83.6%と、大半を占めています。

<性別>

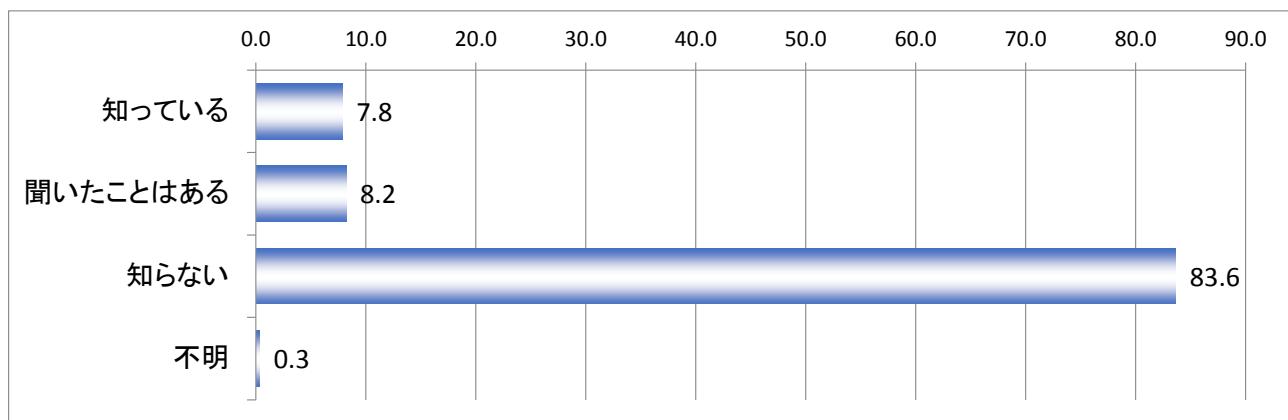
- 総数と大きな違いは見られません。

<年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

<地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問7 村の将来人口についての認知度			
			知っている	聞いたことはある	知らない	不明
全体		293	23	24	245	1
		100.0	7.8	8.2	83.6	0.3
性別	男性	131	15	13	102	1
		100.0	11.5	9.9	77.9	0.8
年齢	女性	161	7	11	143	0
		100.0	4.3	6.8	88.8	0.0
年齢	18～24歳	52	2	5	45	0
		100.0	3.8	9.6	86.5	0.0
	25～29歳	27	1	1	25	0
		100.0	3.7	3.7	92.6	0.0
	30～34歳	45	2	3	40	0
		100.0	4.4	6.7	88.9	0.0
	35～39歳	58	5	2	51	0
居住地区		100.0	8.6	3.4	87.9	0.0
	40～44歳	64	12	5	47	0
		100.0	18.8	7.8	73.4	0.0
	45～49歳	46	1	7	37	1
		100.0	2.2	15.2	80.4	2.2
	太田川	16	3	1	11	1
		100.0	18.8	6.3	68.8	6.3
居住地区	踏瀬	18	0	1	17	0
		100.0	0.0	5.6	94.4	0.0
	泉崎	109	8	13	88	0
		100.0	7.3	11.9	80.7	0.0
	北平山	42	5	3	34	0
居住地区		100.0	11.9	7.1	81.0	0.0
	閑和久	96	6	6	84	0
		100.0	6.3	6.3	87.5	0.0

## 問8 人口減少問題に対する考え方

(SA)

### <総数>

- 「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」が 38.6%と最も多くなっています。なお、「人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべき」と「人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべき」を“人口減少否定派”、「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」と「人口減少はやむを得ない」を“人口減少受け入れ派”とすると、43.3% : 54.6%と“人口減少受け入れ派”がやや多くなっています。

### <性別>

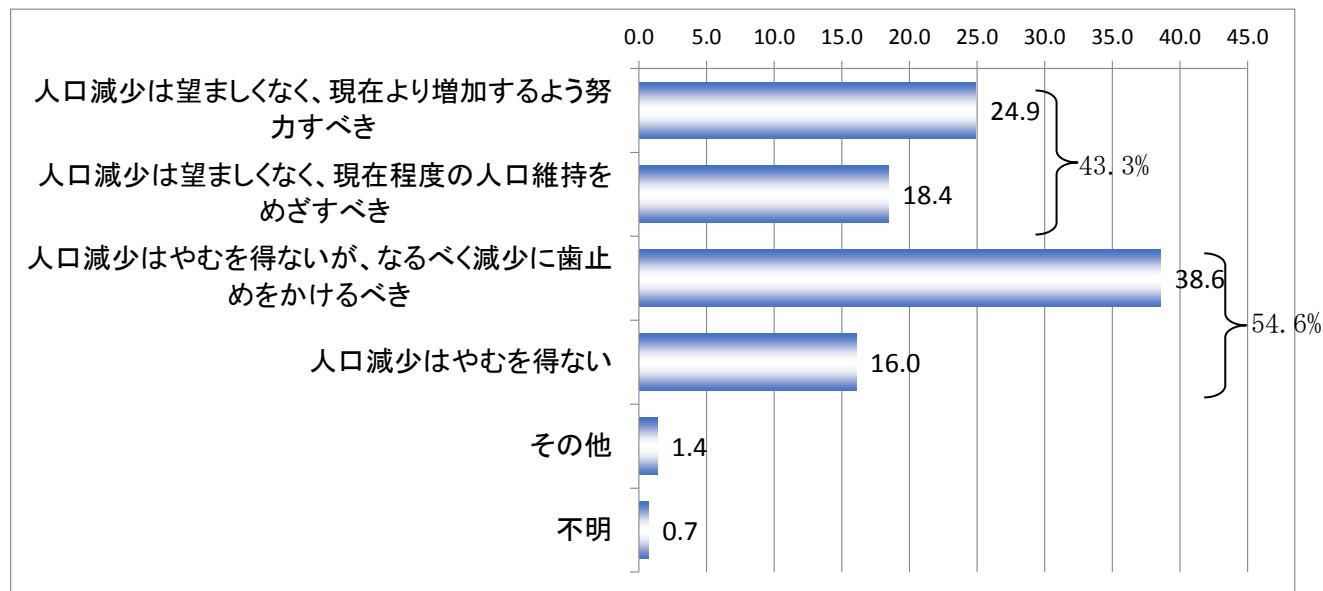
- 総数と大きな違いは見られません。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問8 人口減少問題に対する考え方				
			人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべき	人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持をめざすべき	人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき	人口減少はやむを得ない	その他
	全体	293 100.0	73 24.9	54 18.4	113 38.6	47 16.0	4 1.4
性別	男性	131 100.0	41 31.3	17 13.0	46 35.1	25 19.1	1 0.8
	女性	161 100.0	31 19.3	37 23.0	67 41.6	22 13.7	3 1.9
年齢	18～24歳	52 100.0	15 28.8	6 11.5	23 44.2	7 13.5	1 1.9
	25～29歳	27 100.0	5 18.5	6 22.2	11 40.7	5 18.5	0 0.0
	30～34歳	45 100.0	11 24.4	9 20.0	18 40.0	7 15.6	0 0.0
	35～39歳	58 100.0	12 20.7	8 13.8	24 41.4	12 20.7	2 3.4
	40～44歳	64 100.0	16 25.0	13 20.3	22 34.4	12 18.8	0 0.0
	45～49歳	46 100.0	14 30.4	12 26.1	15 32.6	3 6.5	1 2.2
	50～54歳	38 100.0	10 25.0	10 26.3	17 43.2	7 18.4	1 2.6
	55歳以上	22 100.0	6 27.3	4 18.2	11 49.1	2 9.1	0 0.0
居住地区	太田川	16 100.0	2 12.5	4 25.0	7 43.8	2 12.5	1 6.3
	踏瀬	18 100.0	6 33.3	2 11.1	8 44.4	2 11.1	0 0.0
	泉崎	109 100.0	26 23.9	21 19.3	39 35.8	21 19.3	2 1.8
	北平山	42 100.0	10 23.8	8 19.0	17 40.5	7 16.7	0 0.0
	関和久	96 100.0	22 22.9	19 19.8	40 41.7	12 12.5	1 1.0
	その他	10 100.0	3 30.0	2 20.0	5 50.0	1 10.0	2 20.0

## 問9 人口減少を克服するために重視すべきこと

(SA)

### <総数>

- 「子育て支援やワークライフバランスの充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」が最も多く 64.8%、「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組」が 50.9% となっています。

### <性別>

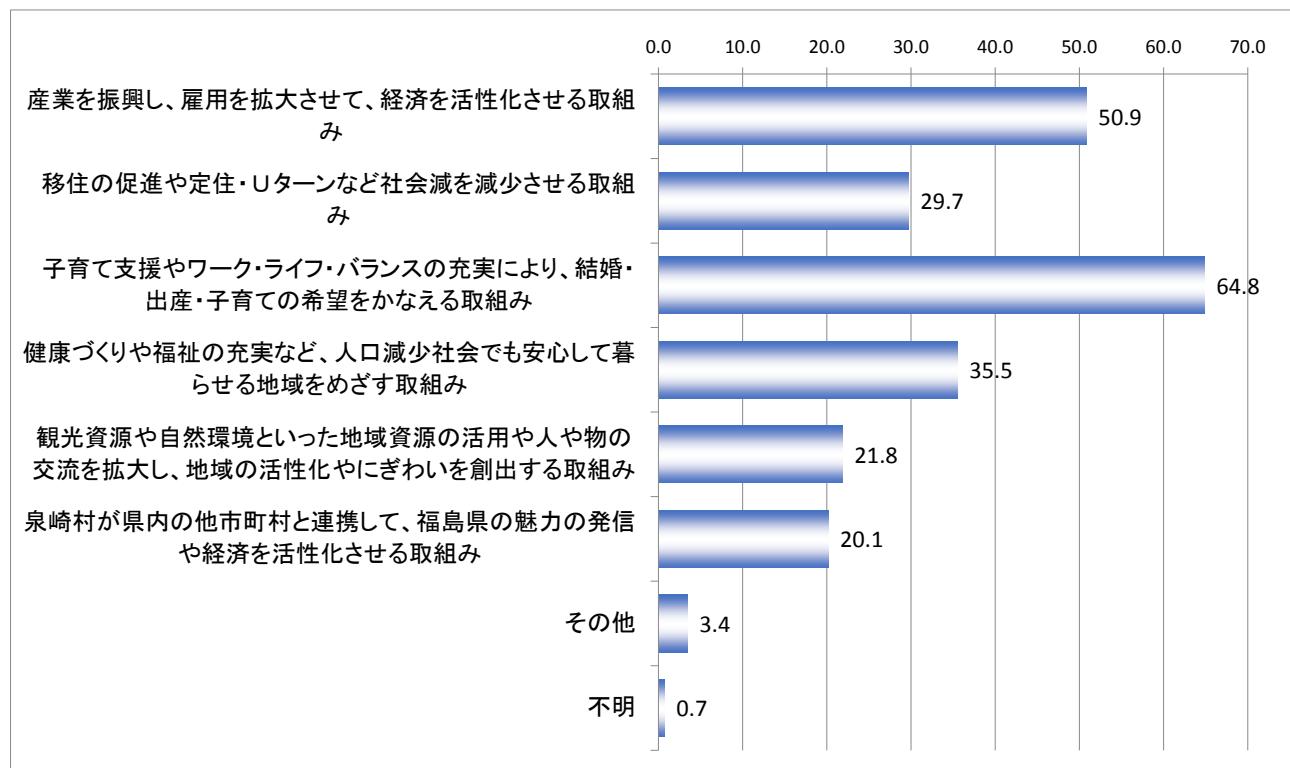
- 男性では「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組」が 58.0% と最も多く、女性では「子育て支援やワークライフバランスの充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」が 74.5% と最も多くなっています。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 太田川と踏瀬では「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組」が最も多いのに対し、それ以外の地区では（踏瀬も含む）「子育て支援やワークライフバランスの充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」が最も多くなっています。



		問9 人口減少を克服するために重視すべきこと								
		合計	産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組み	移住の促進や定住・Uターンなど社会減少を減少させる取組み	子育て支援やワーク・ライフ・バランスの充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組み	健康づくりや福祉の充実など、人口減少社会実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組み	観光資源や自然環境といつた地域資源の活用でも安心して暮らせる地域をめざす取組み	泉崎村が県内の他市町村と連携して、福島県の魅力の発信や経済を活性化させる取組み	その他	不明
性別	全体	293	149	87	190	104	64	59	10	2
		100.0	50.9	29.7	64.8	35.5	21.8	20.1	3.4	0.7
年齢	男性	131	76	34	70	37	27	27	8	0
		100.0	58.0	26.0	53.4	28.2	20.6	20.6	6.1	0.0
居住地区	女性	161	73	53	120	67	36	31	2	2
		100.0	45.3	32.9	74.5	41.6	22.4	19.3	1.2	1.2
年齢	18～24歳	52	22	14	24	20	9	10	1	1
		100.0	42.3	26.9	46.2	38.5	17.3	19.2	1.9	1.9
居住地区	25～29歳	27	15	8	20	10	6	4	0	0
		100.0	55.6	29.6	74.1	37.0	22.2	14.8	0.0	0.0
年齢	30～34歳	45	19	11	35	10	7	8	1	0
		100.0	42.2	24.4	77.8	22.2	15.6	17.8	2.2	0.0
居住地区	35～39歳	58	25	16	44	20	15	11	4	0
		100.0	43.1	27.6	75.9	34.5	25.9	19.0	6.9	0.0
年齢	40～44歳	64	43	20	42	22	14	15	2	1
		100.0	67.2	31.3	65.6	34.4	21.9	23.4	3.1	1.6
居住地区	45～49歳	46	25	18	25	21	13	11	2	0
		100.0	54.3	39.1	54.3	45.7	28.3	23.9	4.3	0.0
年齢	太田川	16	9	2	6	7	2	2	1	0
		100.0	56.3	12.5	37.5	43.8	12.5	12.5	6.3	0.0
居住地区	踏瀬	18	11	3	11	8	2	3	0	0
		100.0	61.1	16.7	61.1	44.4	11.1	16.7	0.0	0.0
年齢	泉崎	109	52	32	69	37	34	29	6	1
		100.0	47.7	29.4	63.3	33.9	31.2	26.6	5.5	0.9
居住地区	北平山	42	22	14	26	16	8	9	2	0
		100.0	52.4	33.3	61.9	38.1	19.0	21.4	4.8	0.0
年齢	関和久	96	45	33	73	31	16	14	1	1
		100.0	46.9	34.4	76.0	32.3	16.7	14.6	1.0	1.0

## 結婚について

### 問1〇 独身・既婚状況

(SA)

#### <総数>

- 「既婚（事実婚を含む）」が57.3%、独身が42.3%となっています。

#### <性別>

- 総数と大きな違いは見られません。

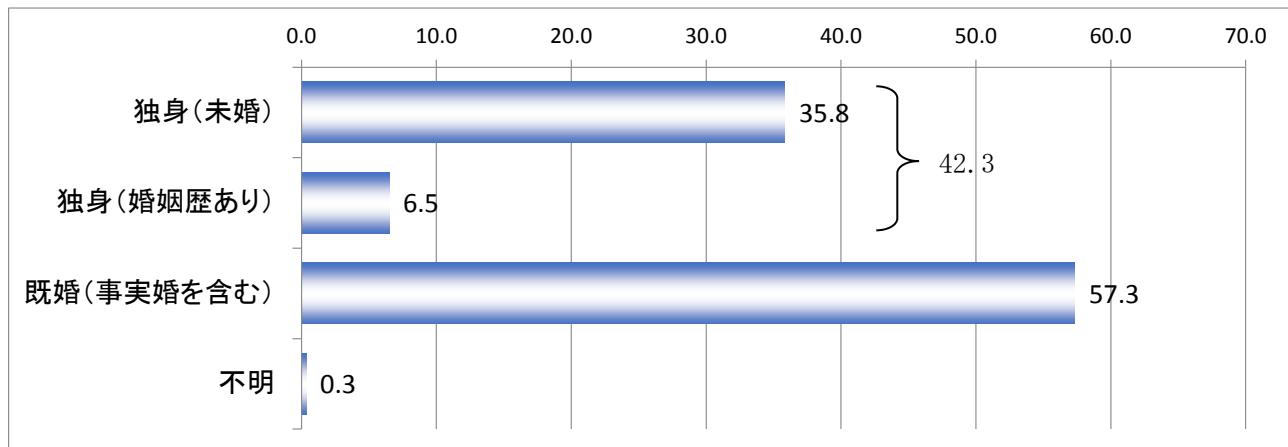
#### <年齢別>

- 29歳以下では「独身（未婚）」が最も多い、30歳以上では「既婚（事実婚を含む）」が最も多くなっています。

- なお、40歳以上の独身率は14.5%（110人のうち、16人）となっています。

#### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問10 独身・既婚状況			
			独身（未 婚）	独身（婚 姻歴あ り）	既婚（事 実婚を含 む）	不明
全体		293	105	19	168	1
		100.0	35.8	6.5	57.3	0.3
性別	男性	131	55	6	70	0
		100.0	42.0	4.6	53.4	0.0
年齢	女性	161	49	13	98	1
		100.0	30.4	8.1	60.9	0.6
年齢	18～24歳	52	49	2	1	0
		100.0	94.2	3.8	1.9	0.0
	25～29歳	27	17	1	9	0
		100.0	63.0	3.7	33.3	0.0
	30～34歳	45	15	2	27	1
		100.0	33.3	4.4	60.0	2.2
居住地区	35～39歳	58	8	5	45	0
		100.0	13.8	8.6	77.6	0.0
	40～44歳	64	12	4	48	0
		100.0	18.8	6.3	75.0	0.0
	45～49歳	46	4	5	37	0
		100.0	8.7	10.9	80.4	0.0
居住地区	太田川	16	6	1	9	0
		100.0	37.5	6.3	56.3	0.0
	踏瀬	18	10	1	7	0
		100.0	55.6	5.6	38.9	0.0
	泉崎	109	37	9	62	1
		100.0	33.9	8.3	56.9	0.9
居住地区	北平山	42	16	2	24	0
		100.0	38.1	4.8	57.1	0.0
居住地区	関和久	96	31	5	60	0
		100.0	32.3	5.2	62.5	0.0

## 問1〇－1 結婚していない理由（現在、独身の方限定）

(MA)

### <総数>

- 「結婚したいと思える相手がいない」が 39.5%と最も多く、次いで「出会う機会、きっかけがない」が 30.6%となっています。

### <性別>

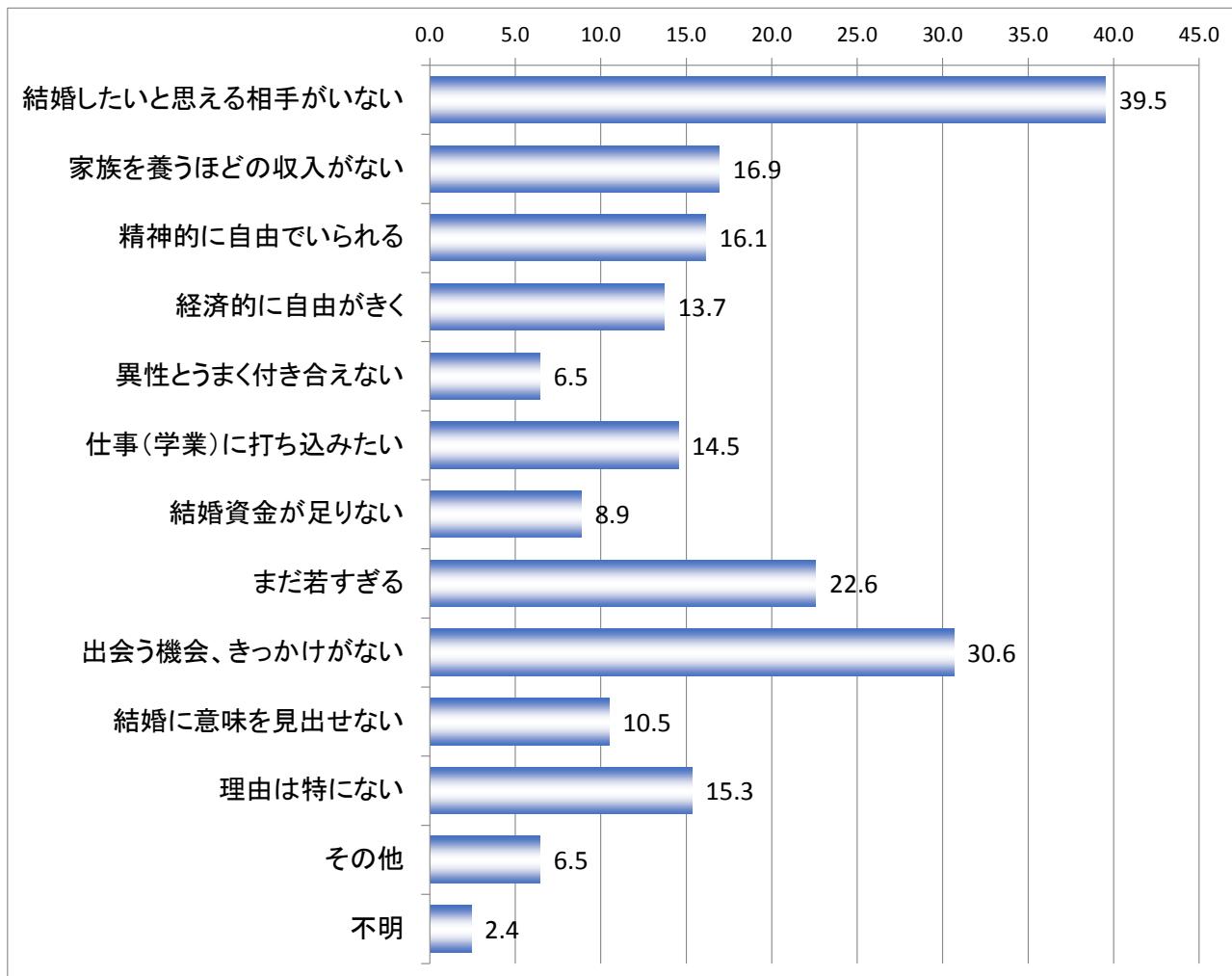
- 男性では「出会う機会、きっかけがない」が 32.8%で最も多くなっていますが、次いで、「家族を養うほどの収入がない」が 26.2%となっています。

### <年齢別>

- 24 歳以下では「まだ若すぎる」という回答が 54.9%と過半数を占めており、25 歳以上では「結婚したいと思える相手がいない」が多くなっています。なお、40~44 歳では「出会う機会、きっかけがない」が最も多くなっています。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問10-1 結婚していない理由								
			結婚したいと思える相手がない	家族を養うほどの収入がない	精神的に自由でいられる	経済的に自由がきく	異性とうまく付き合えない	仕事（学業）に打ち込まれた	結婚資金が足りない	まだ若すぎる	
全体		124 100.0	49 39.5	21 16.9	20 16.1	17 13.7	8 6.5	18 14.5	11 8.9	28 22.6	
性別	男性	61 100.0	17 27.9	16 26.2	8 13.1	6 9.8	4 6.6	8 13.1	5 8.2	14 23.0	
	女性	62 100.0	31 50.0	5 8.1	12 19.4	10 16.1	4 6.5	10 16.1	6 9.7	14 22.6	
年齢	18~24歳	51 100.0	14 27.5	10 19.6	4 7.8	4 7.8	4 7.8	12 23.5	6 11.8	28 54.9	
	25~29歳	18 100.0	9 50.0	0 0.0	6 33.3	3 16.7	2 11.1	2 11.1	1 5.6	0 0.0	
	30~34歳	17 100.0	8 47.1	5 29.4	5 29.4	4 23.5	1 5.9	3 17.6	1 5.9	0 0.0	
	35~39歳	13 100.0	7 53.8	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0	1 7.7	2 15.4	0 0.0	
	40~44歳	16 100.0	5 31.3	4 25.0	2 12.5	3 18.8	1 6.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	
	45~49歳	9 100.0	6 66.7	1 11.1	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	50~54歳	7 100.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	2 28.6	
居住地区	太田川	7 100.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	2 28.6	
	踏瀬	11 100.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	3 27.3	
	泉崎	46 100.0	21 45.7	5 10.9	6 13.0	5 10.9	3 6.5	7 15.2	6 13.0	13 28.3	
	北平山	18 100.0	9 50.0	2 11.1	3 16.7	5 27.8	5 5.6	1 5.6	1 5.6	2 11.1	
	関和久	36 100.0	14 38.9	9 25.0	7 19.4	7 19.4	2 5.6	5 13.9	2 5.6	7 19.4	

		合計	(続き)					
			出会う機会、きっかけがない	結婚に意味を見出せない	理由は特にない	その他	不明	非該当
全体		124 100.0	38 30.6	13 10.5	19 15.3	8 6.5	3 2.4	169
性別	男性	61 100.0	20 32.8	5 8.2	10 16.4	5 8.2	1 1.6	70
	女性	62 100.0	18 29.0	8 12.9	9 14.5	3 4.8	2 3.2	99
年齢	18~24歳	51 100.0	11 21.6	1 2.0	6 11.8	3 5.9	3 5.9	1
	25~29歳	18 100.0	8 44.4	6 33.3	3 16.7	2 11.1	0 0.0	9
	30~34歳	17 100.0	4 23.5	4 23.5	4 23.5	1 5.9	0 0.0	28
	35~39歳	13 100.0	5 38.5	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0	45
	40~44歳	16 100.0	6 37.5	1 6.3	5 31.3	0 0.0	0 0.0	48
	45~49歳	9 100.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	37
	50~54歳	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	9
居住地区	太田川	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	9
	踏瀬	11 100.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	0 0.0	1 9.1	7
	泉崎	46 100.0	11 23.9	7 15.2	6 13.0	3 6.5	1 2.2	63
	北平山	18 100.0	9 50.0	1 5.6	3 16.7	2 11.1	0 0.0	24
	関和久	36 100.0	11 30.6	3 8.3	7 19.4	2 5.6	1 2.8	60

## 問10-2 今後の結婚について（現在、独身の方限定）

(SA)

### <総数>

- 「結婚の予定はないが、結婚したい」が55.6%と過半数を占めており、「今後、ずっと独身でいたい」は4.8%となっています。また、「わからない」という回答が25.8%となっています。

### <性別>

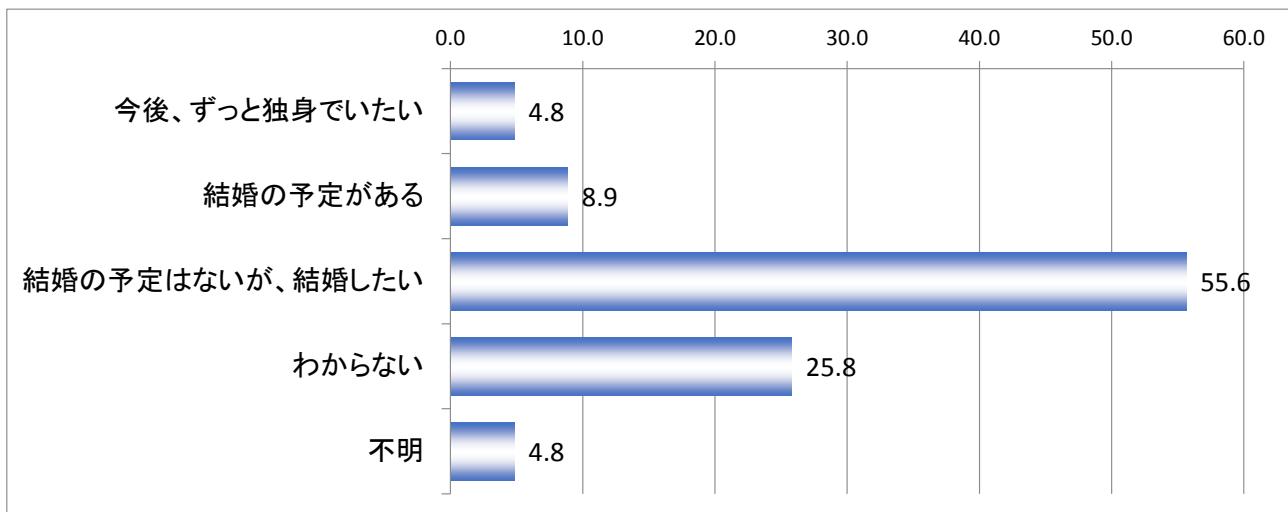
- 総数と大きな違いは見られません。

### <年齢別>

- 25~29歳では「結婚の予定がある」が22.2%となっています。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問10-2 今後の結婚について					
			今後、ずっと独身でいたい	結婚の予定がある	結婚の予定はないが、結婚したい	わからぬい	不明	非該当
全体		124 100.0	6 4.8	11 8.9	69 55.6	32 25.8	6 4.8	169
性別	男性	61 100.0	1 1.6	5 8.2	36 59.0	15 24.6	4 6.6	70
	女性	62 100.0	5 8.1	6 9.7	33 53.2	16 25.8	2 3.2	99
年齢	18～24歳	51 100.0	0 0.0	3 5.9	37 72.5	7 13.7	4 7.8	1
	25～29歳	18 100.0	1 5.6	4 22.2	8 44.4	4 22.2	1 5.6	9
	30～34歳	17 100.0	1 5.9	1 5.9	7 41.2	8 47.1	0 0.0	28
	35～39歳	13 100.0	0 0.0	2 15.4	7 53.8	3 23.1	1 7.7	45
	40～44歳	16 100.0	1 6.3	1 6.3	7 43.8	7 43.8	0 0.0	48
	45～49歳	9 100.0	3 33.3	0 0.0	3 33.3	3 33.3	0 0.0	37
	50歳以上	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1
居住地区	太田川	7 100.0	0 0.0	0 0.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	9
	踏瀬	11 100.0	0 0.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	3 27.3	7
	泉崎	46 100.0	3 6.5	6 13.0	22 47.8	14 30.4	1 2.2	63
	北平山	18 100.0	0 0.0	1 5.6	12 66.7	5 27.8	0 0.0	24
	関和久	36 100.0	3 8.3	1 2.8	22 61.1	8 22.2	2 5.6	60

### 問10-3 結婚する前の居住地（現在、既婚の方限定）

(SA)

#### <総数>

- 「村外」が65.5%で、「村内」の32.1%の2倍以上となっています。
- なお、「村外」では「福島県」が82.1%、次いで「宮城県」が4.2%となっています。また、「福島県」の中では「白河市」が34.6%、次いで「郡山市」が14.1%となっています。

#### <性別>

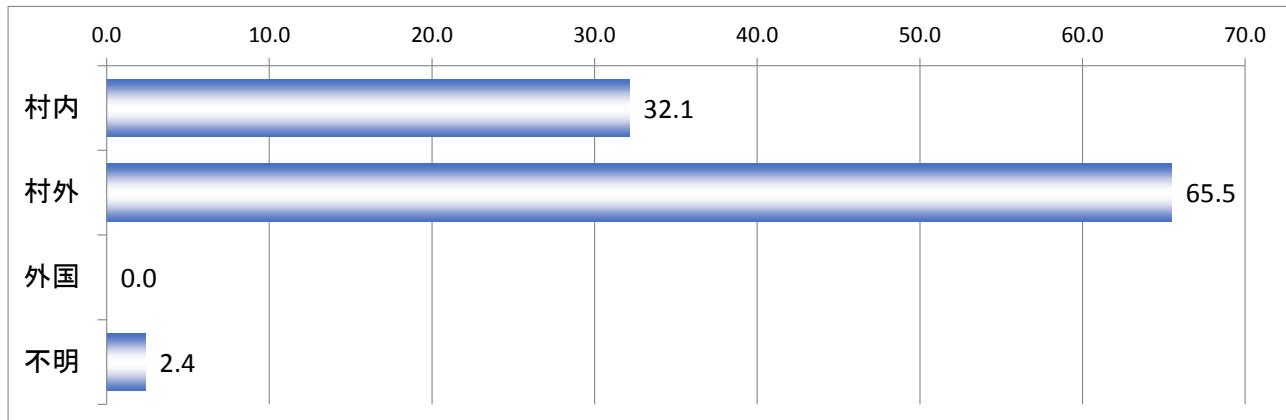
- 男性では「村内」が51.4%と過半数を占めていますが、女性では「村外」が80.6%となっています。

#### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

#### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問10-3 結婚する前の居住地				
			村内	村外	外国	不明	非該当
全体		168	54	110	0	4	125
		100.0	32.1	65.5	0.0	2.4	
性別	男性	70	36	31	0	3	61
		100.0	51.4	44.3	0.0	4.3	
年齢	女性	98	18	79	0	1	63
		100.0	18.4	80.6	0.0	1.0	
年齢	18~24歳	1	1	0	0	0	51
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	25~29歳	9	3	6	0	0	18
		100.0	33.3	66.7	0.0	0.0	
	30~34歳	27	9	18	0	0	18
		100.0	33.3	66.7	0.0	0.0	
居住地区	35~39歳	45	9	34	0	2	13
		100.0	20.0	75.6	0.0	4.4	
	40~44歳	48	18	29	0	1	16
		100.0	37.5	60.4	0.0	2.1	
	45~49歳	37	14	22	0	1	9
		100.0	37.8	59.5	0.0	2.7	
居住地区	太田川	9	2	7	0	0	7
		100.0	22.2	77.8	0.0	0.0	
	踏瀬	7	1	4	0	2	11
		100.0	14.3	57.1	0.0	28.6	
	泉崎	62	22	39	0	1	47
居住地区		100.0	35.5	62.9	0.0	1.6	
	北平山	24	5	18	0	1	18
		100.0	20.8	75.0	0.0	4.2	
居住地区	閑和久	60	23	37	0	0	36
		100.0	38.3	61.7	0.0	0.0	

## 問10-3-1 結婚後、泉崎村に転入してきた理由（結婚する前に村外に住んでいた方限定）

(SA)

### <総数>

- 「配偶者が泉崎村に住んでいたから」が 53.6%と最も多くなっています。次いで「その他」が 24.5%となっていますが、具体的には「実家だから」という理由が多くなっています。

### <性別>

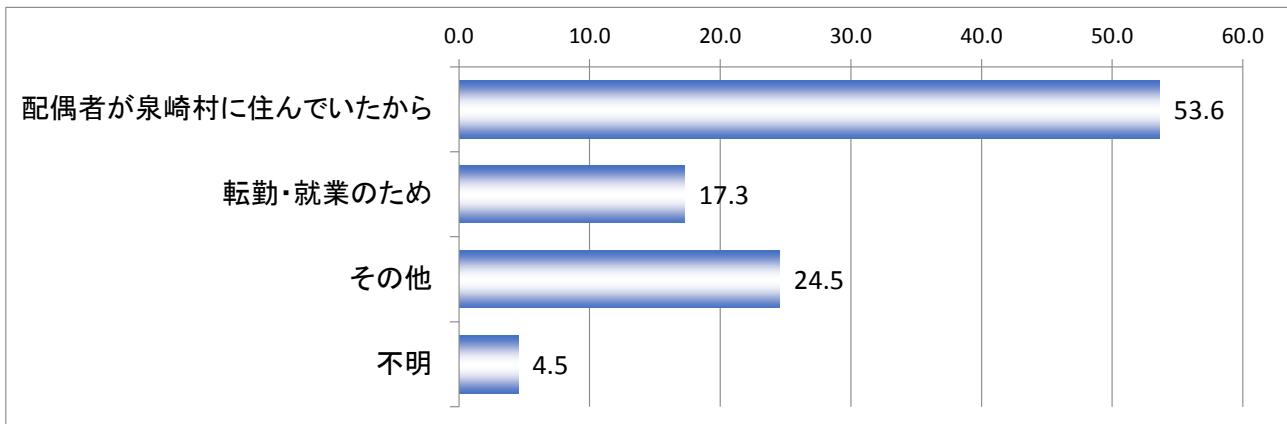
- 男性では「転勤・就業のため」が 41.9%で最も多く、女性では「配偶者が泉崎村に住んでいたから」が 68.4%と最も多くなっています。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問10-3-1 結婚後泉崎村に引っ越してきた理由				
			配偶者が 泉崎村に 住んでい たから	転勤・就 業のため	その他	不明	非該当
全体		110 100.0	59 53.6	19 17.3	27 24.5	5 4.5	183
性別	男性	31 100.0	5 16.1	13 41.9	12 38.7	1 3.2	100
	女性	79 100.0	54 68.4	6 7.6	15 19.0	4 5.1	82
年齢	18~24歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	52
	25~29歳	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	21
	30~34歳	18 100.0	12 66.7	3 16.7	2 11.1	1 5.6	27
	35~39歳	34 100.0	20 58.8	5 14.7	7 20.6	2 5.9	24
	40~44歳	29 100.0	12 41.4	4 13.8	13 44.8	0 0.0	35
	45~49歳	22 100.0	10 45.5	5 22.7	5 22.7	2 9.1	24
居住地区	太田川	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1	0 0.0	9
	踏瀬	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	14
	泉崎	39 100.0	23 59.0	7 17.9	7 17.9	2 5.1	70
	北平山	18 100.0	7 38.9	5 27.8	5 27.8	1 5.6	24
	関和久	37 100.0	22 59.5	4 10.8	9 24.3	2 5.4	59

## 問11 重点的に取り組むべき結婚支援策

(MA)

### <総数>

- 「安定した雇用の支援」が 51.9%で最も多く、次いで「若い夫婦への住まいの支援」が 42.7%、「結婚祝い金などの経済的支援」が 26.3%となっています。結婚の実現には、経済面の安定に向けた支援が求められている状況が伺えます。

### <性別>

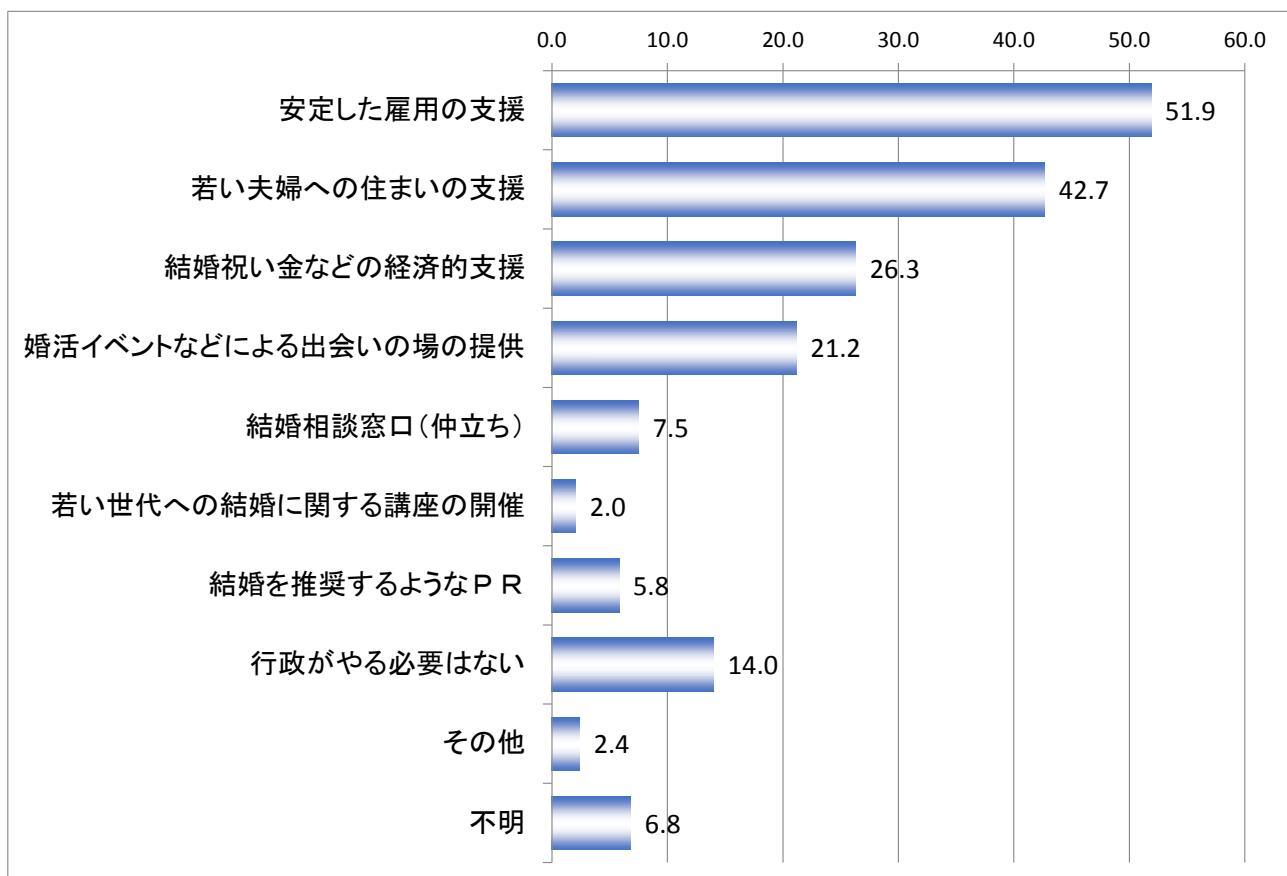
- 総数と大きな違いは見られません。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問11 重点的に取り組むべき結婚支援策							
			安定した雇用の支援	若い夫婦への住まいの支援	結婚祝い金などの経済的支援	婚活イベントなどによる出会いの場の提供	結婚相談窓口（仲立ち）	若い世代への結婚に関する講座の開催	結婚を推奨するようなPR	行政がやる必要はない
	全体	293 100.0	152 51.9	125 42.7	77 26.3	62 21.2	22 7.5	6 2.0	17 5.8	41 14.0
性別	男性	131 100.0	66 50.4	50 38.2	31 23.7	32 24.4	14 10.7	4 3.1	12 9.2	20 15.3
	女性	161 100.0	85 52.8	75 46.6	45 28.0	30 18.6	8 5.0	2 1.2	5 3.1	21 13.0
年齢	18~24歳	52 100.0	23 44.2	21 40.4	17 32.7	9 17.3	3 5.8	1 1.9	3 5.8	6 11.5
	25~29歳	27 100.0	14 51.9	11 40.7	11 40.7	3 11.1	3 11.1	0 0.0	1 0.0	3 3.7
	30~34歳	45 100.0	20 44.4	22 48.9	13 28.9	8 17.8	1 2.2	1 2.2	0 0.0	9 20.0
	35~39歳	58 100.0	26 44.8	22 37.9	12 20.7	14 24.1	8 13.8	1 1.7	4 6.9	11 19.0
	40~44歳	64 100.0	40 62.5	29 45.3	12 18.8	14 21.9	4 6.3	1 1.6	6 9.4	8 12.5
	45~49歳	46 100.0	29 63.0	20 43.5	12 26.1	14 30.4	3 6.5	2 4.3	3 6.5	3 6.5
	50~54歳	38 100.0	22 44.4	18 37.9	12 20.7	10 17.8	2 2.2	0 0.0	2 0.0	5 11.1
居住地区	太田川	16 100.0	7 43.8	5 31.3	3 18.8	3 18.8	2 12.5	0 0.0	1 6.3	2 12.5
	踏瀬	18 100.0	11 61.1	11 61.1	7 38.9	3 16.7	2 11.1	1 5.6	2 11.1	1 5.6
	泉崎	109 100.0	58 53.2	48 44.0	25 22.9	24 22.0	9 8.3	4 3.7	8 7.3	17 15.6
	北平山	42 100.0	22 52.4	16 38.1	11 26.2	12 28.6	1 2.4	0 0.0	2 4.8	6 14.3
	関和久	96 100.0	45 46.9	42 43.8	30 31.3	19 19.8	7 7.3	1 1.0	4 4.2	12 12.5

		合計	(続き)	
			その他	不明
	全体	293 100.0	7 2.4	20 6.8
性別	男性	131 100.0	3 2.3	7 5.3
	女性	161 100.0	4 2.5	13 8.1
年齢	18~24歳	52 100.0	1 1.9	9 17.3
	25~29歳	27 100.0	0 0.0	3 11.1
	30~34歳	45 100.0	0 0.0	2 4.4
	35~39歳	58 100.0	3 5.2	4 6.9
	40~44歳	64 100.0	3 4.7	0 0.0
	45~49歳	46 100.0	0 0.0	2 4.3
	50~54歳	38 100.0	0 0.0	5 13.2
居住地区	太田川	16 100.0	2 12.5	2 12.5
	踏瀬	18 100.0	0 0.0	2 11.1
	泉崎	109 100.0	3 2.8	7 6.4
	北平山	42 100.0	0 0.0	2 4.8
	関和久	96 100.0	2 2.1	7 7.3

## 出産・育児について

### 問12 現在の子どもの数

(SA)

#### <総数>

- 「0人」が39.6%で最も多く、次いで「2人」が31.4%となっています。
- なお、不明を除く回答者の現在の平均子ど�数は「1.25人」となっています。

#### <性別>

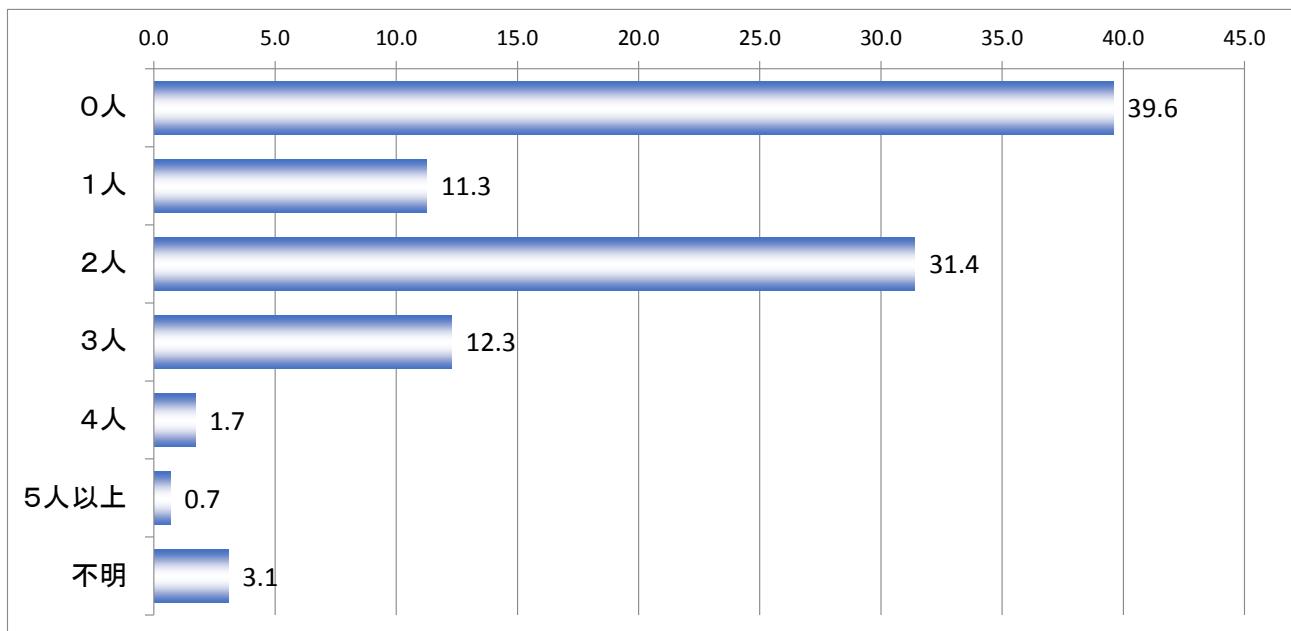
- 総数と大きな違いは見られません。

#### <年齢別>

- 29歳未満では「0人」が最も多く、特に18~24歳では90.4%となっています。30歳以上では、「2人」が最も多く、それぞれの年齢層で3割~5割弱程度を占めています。

#### <地区別>

- 踏瀬では「0人」が61.1%と他の地区に比べて多くなっています。



		合計	問12 現在の子どもの数						
			0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明
全体		293	116 39.6	33 11.3	92 31.4	36 12.3	5 1.7	2 0.7	9 3.1
性別	男性	131 100.0	59 45.0	12 9.2	37 28.2	14 10.7	3 2.3	1 0.8	5 3.8
	女性	161 100.0	56 34.8	21 13.0	55 34.2	22 13.7	2 1.2	1 0.6	4 2.5
年齢	18～24歳	52 100.0	47 90.4	3 5.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.8
	25～29歳	27 100.0	17 63.0	3 11.1	5 18.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 7.4
	30～34歳	45 100.0	16 35.6	2 4.4	21 46.7	4 8.9	1 2.2	0 0.0	1 2.2
	35～39歳	58 100.0	15 25.9	6 10.3	26 44.8	10 17.2	0 0.0	0 0.0	1 1.7
	40～44歳	64 100.0	15 23.4	10 15.6	20 31.3	14 21.9	3 4.7	2 3.1	0 0.0
	45～49歳	46 100.0	6 13.0	8 17.4	20 43.5	8 17.4	1 2.2	0 0.0	3 6.5
	50歳以上	11 100.0	5 31.3	4 25.0	5 31.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3
居住地区	太田川	16 100.0	5 31.3	4 25.0	5 31.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3
	踏瀬	18 100.0	11 61.1	0 0.0	5 27.8	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0
	泉崎	109 100.0	43 39.4	10 9.2	33 30.3	16 14.7	2 1.8	0 0.0	5 4.6
	北平山	42 100.0	18 42.9	6 14.3	14 33.3	4 9.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関和久	96 100.0	35 36.5	10 10.4	34 35.4	13 13.5	1 1.0	2 2.1	1 1.0

### 問13 将来の子どもの予定数

(SA)

#### <総数>

- 「2人」が50.9%と過半数を占め、「0人」は9.6%となっています。
- なお、不明を除く回答者の将来の平均子ど�数は「2.07人」となっています。

#### <性別>

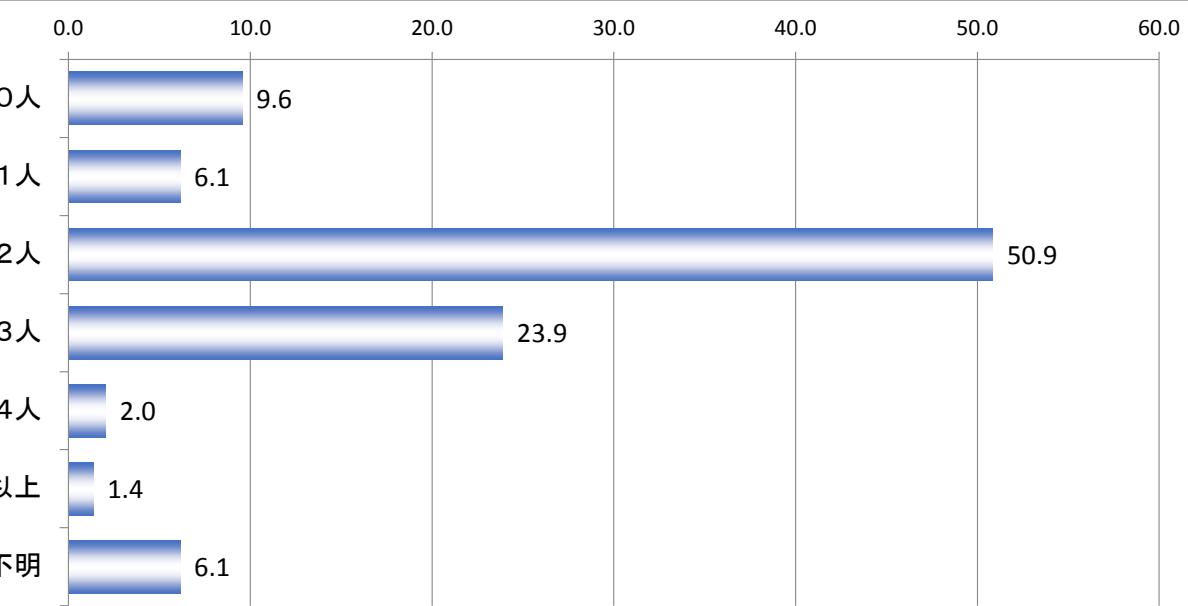
- 総数と大きな違いは見られません。

#### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

#### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問13 将来の子どもの予定数						
			0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明
全体		293 100.0	28 9.6	18 6.1	149 50.9	70 23.9	6 2.0	4 1.4	18 6.1
性別	男性	131 100.0	11 8.4	11 8.4	62 47.3	27 20.6	4 3.1	4 3.1	12 9.2
	女性	161 100.0	17 10.6	7 4.3	86 53.4	43 26.7	2 1.2	0 0.0	6 3.7
年齢	18～24歳	52 100.0	3 5.8	2 3.8	29 55.8	14 26.9	0 0.0	1 1.9	3 5.8
	25～29歳	27 100.0	3 11.1	0 0.0	16 59.3	6 22.2	0 0.0	0 0.0	2 7.4
	30～34歳	45 100.0	4 8.9	2 4.4	22 48.9	13 28.9	1 2.2	0 0.0	3 6.7
	35～39歳	58 100.0	5 8.6	3 5.2	35 60.3	11 19.0	0 0.0	2 3.4	2 3.4
	40～44歳	64 100.0	7 10.9	4 6.3	27 42.2	18 28.1	4 6.3	1 1.6	3 4.7
	45～49歳	46 100.0	6 13.0	7 15.2	20 43.5	7 15.2	1 2.2	0 0.0	5 10.9
	50歳以上	16 100.0	2 12.5	0 0.0	6 37.5	6 37.5	1 6.3	0 0.0	1 6.3
居住地区	太田川	18 100.0	1 5.6	1 5.6	9 50.0	4 22.2	1 5.6	1 5.6	1 5.6
	踏瀬	109 100.0	15 13.8	4 3.7	58 53.2	27 24.8	1 0.9	0 0.0	4 3.7
	泉崎	42 100.0	3 7.1	5 11.9	23 54.8	8 19.0	0 0.0	1 2.4	2 4.8
	北平山	96 100.0	6 6.3	6 6.3	49 51.0	23 24.0	2 2.1	2 2.1	8 8.3
	関和久								

## 問14 理想とする子どもの数

(SA)

### <総数>

- 「3人」が45.4%と最も多く、次いで「2人」が39.6%となっています。
- なお、不明を除く回答者の理想とする平均子ど�数は「2.55人」となっており、現在の子どもの数「1.21」と比較すると2倍以上になっています。

### <性別>

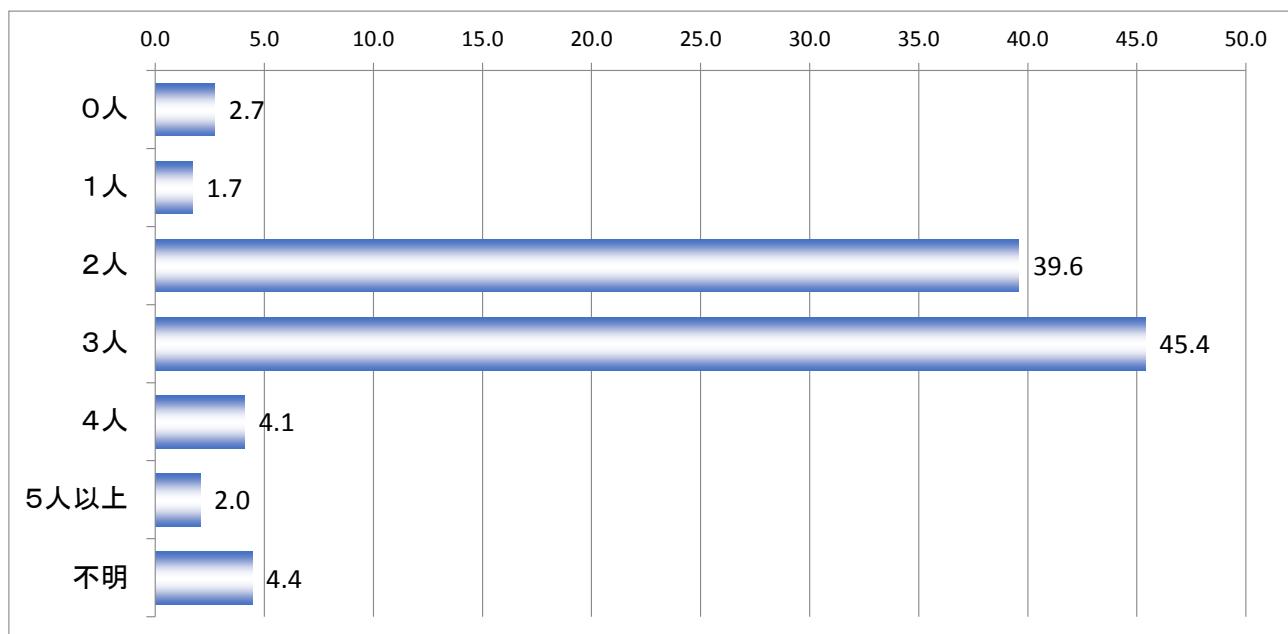
- 総数と大きな違いは見られません。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問14 理想とする子どもの数						
			0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明
全体		293 100.0	8 2.7	5 1.7	116 39.6	133 45.4	12 4.1	6 2.0	13 4.4
性別	男性	131 100.0	4 3.1	2 1.5	52 39.7	53 40.5	5 3.8	6 4.6	9 6.9
	女性	161 100.0	4 2.5	3 1.9	63 39.1	80 49.7	7 4.3	0 0.0	4 2.5
年齢	18～24歳	52 100.0	0 0.0	0 0.0	25 48.1	22 42.3	0 0.0	2 3.8	3 5.8
	25～29歳	27 100.0	1 3.7	1 3.7	14 51.9	9 33.3	0 0.0	0 0.0	2 7.4
	30～34歳	45 100.0	3 6.7	1 2.2	12 26.7	22 48.9	3 6.7	0 0.0	4 8.9
	35～39歳	58 100.0	2 3.4	3 5.2	24 41.4	26 44.8	1 1.7	1 1.7	1 1.7
	40～44歳	64 100.0	2 3.1	0 0.0	23 35.9	29 45.3	7 10.9	2 3.1	1 1.6
	45～49歳	46 100.0	0 0.0	0 0.0	18 39.1	24 52.2	1 2.2	1 2.2	2 4.3
	50歳以上	16 100.0	0 0.0	0 0.0	8 50.0	6 37.5	1 6.3	0 0.0	1 6.3
居住地区	太田川	16 100.0	0 0.0	0 0.0	8 50.0	6 37.5	1 6.3	0 0.0	1 6.3
	踏瀬	18 100.0	1 5.6	0 0.0	9 50.0	6 33.3	1 5.6	1 5.6	0 0.0
	泉崎	109 100.0	3 2.8	1 0.9	43 39.4	54 49.5	4 3.7	0 0.0	4 3.7
	北平山	42 100.0	2 4.8	1 2.4	13 31.0	21 50.0	1 2.4	3 7.1	1 2.4
	関和久	96 100.0	2 2.1	2 2.1	40 41.7	42 43.8	3 3.1	2 2.1	5 5.2

## 問15 理想とする子どもの数実現のための障害要因

(MA)

### <総数>

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が 68.3%と最も多く、次いで「自分の仕事に差し支える」が25.3%、「育児・出産の心理的・肉体的な負担」が24.2%となっています。

### <性別>

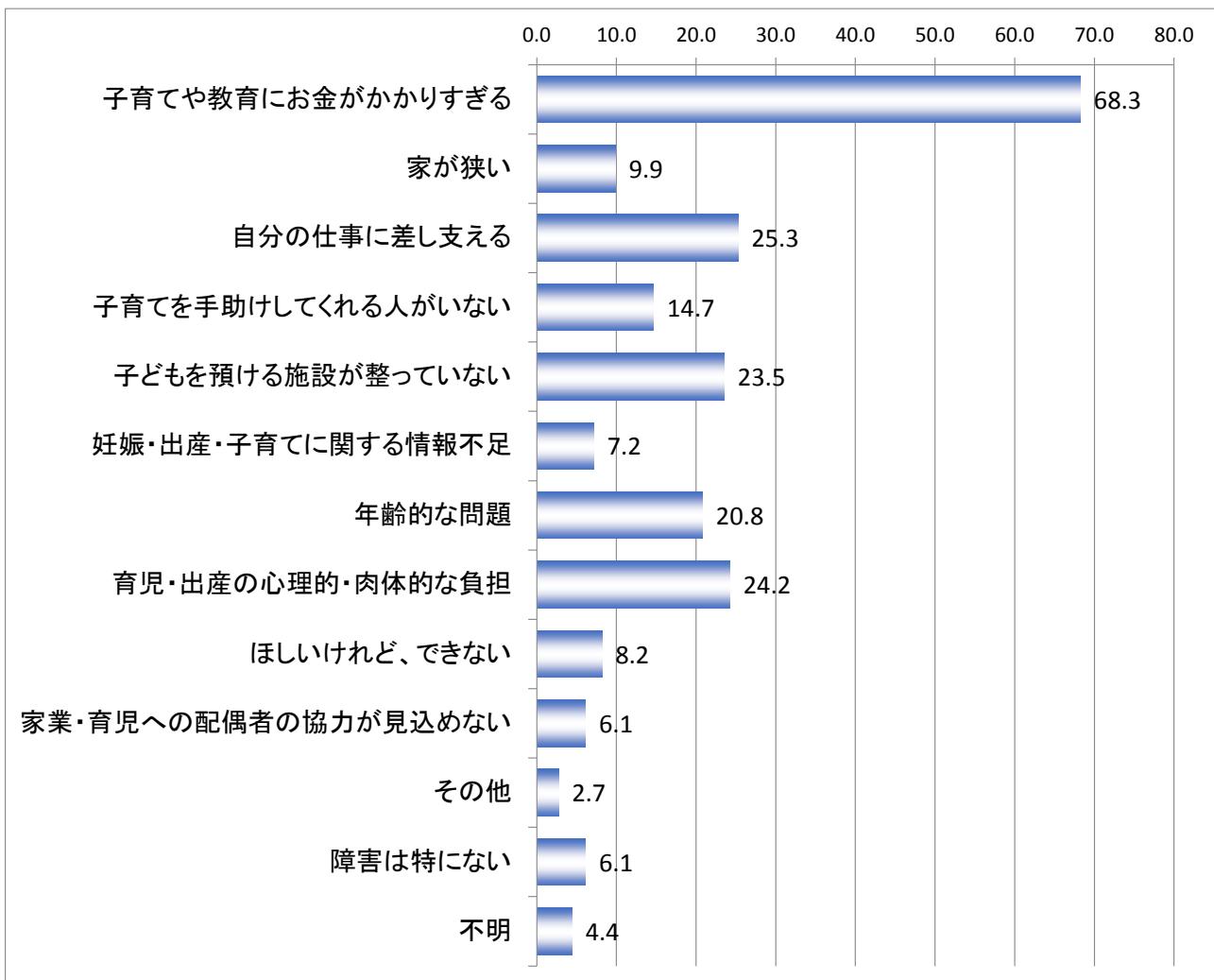
- 「自分の仕事に差し支える」の割合は、男性の13.7%に対し、女性では34.8%となっています。

### <年齢別>

- すべての年齢層で「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が最も多くなっていますが、30～34歳では「子どもを預ける施設が整っていない」、40歳以上になると「年齢的な問題」の割合が、他の年齢層と比べて多くなっています。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問15 理想とする子どもの数実現のための障害要因							
			子育てや教育にお金がかかるすぎる	家が狭い	自分の仕事に差し支える	子育てを手助けしてくれる人がいない	子どもを預ける施設が整っていない	妊娠・出産・子育てに関する情報不足	年齢的な問題	育児・出産の心理的・肉体的な負担
	全体	293 100.0	200 68.3	29 9.9	74 25.3	43 14.7	69 23.5	21 7.2	61 20.8	71 24.2
性別	男性	131 100.0	90 68.7	17 13.0	18 13.7	19 14.5	29 22.1	8 6.1	22 16.8	27 20.6
	女性	161 100.0	109 67.7	12 7.5	56 34.8	24 14.9	40 24.8	13 8.1	39 24.2	44 27.3
年齢	18~24歳	52 100.0	38 73.1	6 11.5	8 15.4	3 5.8	10 19.2	6 11.5	1 1.9	9 17.3
	25~29歳	27 100.0	21 77.8	1 3.7	9 33.3	4 14.8	8 29.6	5 18.5	4 14.8	7 25.9
	30~34歳	45 100.0	35 77.8	5 11.1	11 24.4	5 11.1	16 35.6	5 11.1	3 6.7	12 26.7
	35~39歳	58 100.0	37 63.8	4 6.9	16 27.6	11 19.0	11 19.0	4 6.9	17 29.3	18 31.0
	40~44歳	64 100.0	41 64.1	8 12.5	22 34.4	14 21.9	14 21.9	0 0.0	21 32.8	17 26.6
	45~49歳	46 100.0	28 60.9	5 10.9	8 17.4	6 13.0	10 21.7	1 2.2	15 32.6	8 17.4
	50~54歳	33 100.0	21 55.6	4 8.9	10 22.2	5 11.1	12 28.6	2 4.8	16 32.6	10 25.0
居住地区	太田川	16 100.0	4 25.0	1 6.3	1 6.3	1 6.3	1 6.3	2 12.5	3 18.8	3 18.8
	踏瀬	18 100.0	13 72.2	1 5.6	2 11.1	1 5.6	4 22.2	1 5.6	3 16.7	3 16.7
	泉崎	109 100.0	73 67.0	8 7.3	31 28.4	18 16.5	17 15.6	12 11.0	23 21.1	28 25.7
	北平山	42 100.0	33 78.6	5 11.9	10 23.8	5 11.9	12 28.6	2 4.8	7 16.7	10 23.8
	関和久	96 100.0	68 70.8	12 12.5	26 27.1	17 17.7	32 33.3	2 2.1	24 25.0	24 25.0

		合計	(続き)				
			ほしいけれど、できない	家業・育児への配慮者の協力が見込めない	その他	障害は特にない	不明
	全体	293 100.0	24 8.2	18 6.1	8 2.7	18 6.1	13 4.4
性別	男性	131 100.0	11 8.4	4 3.1	4 3.1	11 8.4	7 5.3
	女性	161 100.0	13 8.1	14 8.7	4 2.5	7 4.3	6 3.7
年齢	18~24歳	52 100.0	0 0.0	1 1.9	1 1.9	1 1.9	3 5.8
	25~29歳	27 100.0	5 18.5	3 11.1	1 3.7	1 3.7	2 7.4
	30~34歳	45 100.0	3 6.7	1 2.2	0 0.0	5 11.1	2 4.4
	35~39歳	58 100.0	6 10.3	3 5.2	2 3.4	4 6.9	0 0.0
	40~44歳	64 100.0	4 6.3	7 10.9	2 3.1	3 4.7	2 3.1
	45~49歳	46 100.0	6 13.0	3 6.5	1 2.2	4 8.7	4 8.7
	50~54歳	33 100.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	3 18.8	1 6.3
居住地区	太田川	16 100.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	3 18.8	1 6.3
	踏瀬	18 100.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	2 11.1	0 0.0
	泉崎	109 100.0	11 10.1	8 7.3	4 3.7	5 4.6	6 5.5
	北平山	42 100.0	2 4.8	0 0.0	1 2.4	3 7.1	1 2.4
	関和久	96 100.0	9 9.4	10 10.4	2 2.1	5 5.2	4 4.2

## 問16 出産・育児に関して村が力を入れるべきこと

(MA)

<総数>

○ 次の5つが特に多くなっています。

- |                            |       |
|----------------------------|-------|
| 1：各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付 | 47.1% |
| 2：子どもを預かるサービスの時間の延長        | 40.6% |
| 3：幼稚園・保育所・認定こども園などの施設の拡充   | 37.9% |
| 4：子育てに係る母子の保健・医療体制の充実      | 37.9% |
| 5：子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上     | 34.1% |

<性別>

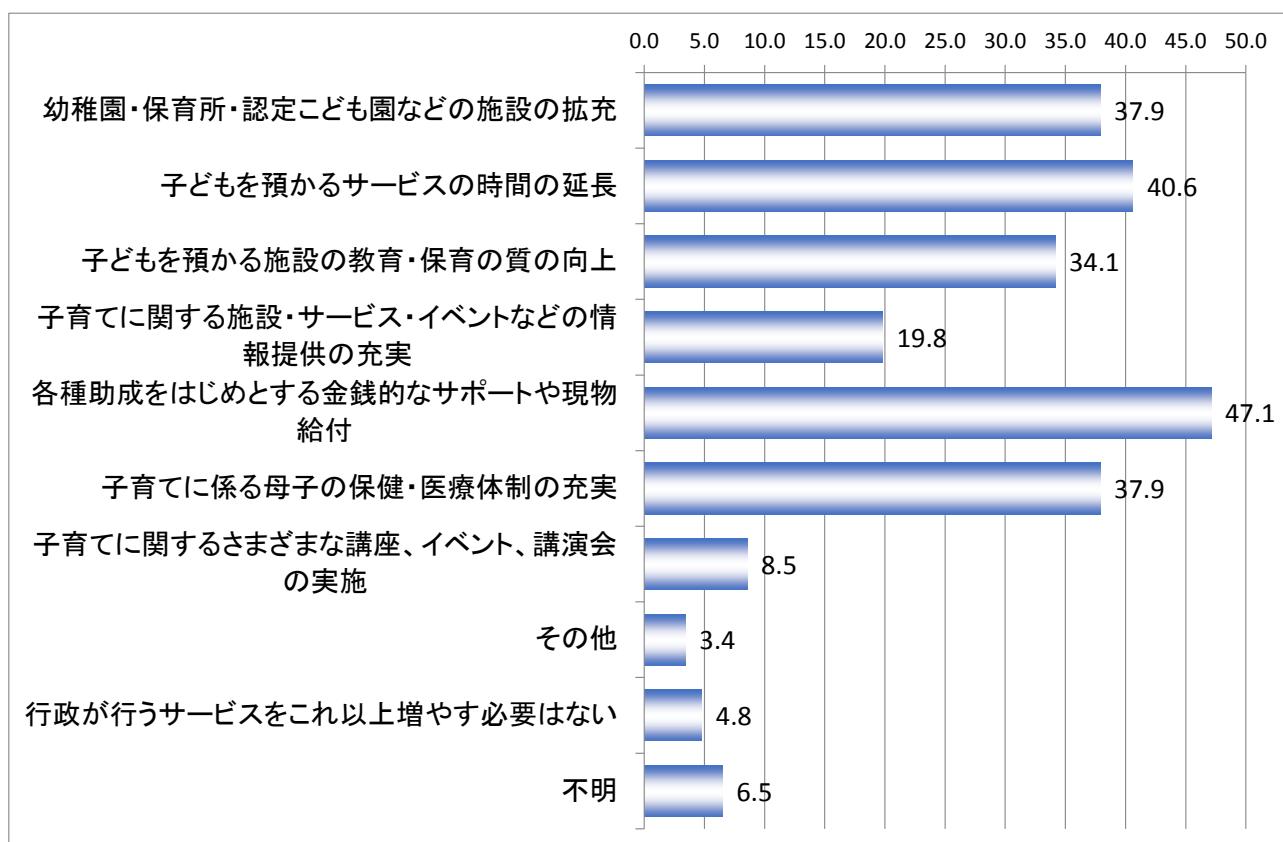
○ 総数と大きな違いは見られません。

<年齢別>

○ 総数と大きな違いは見られません。

<地区別>

○ 北平山では「幼稚園・保育所・認定こども園などの施設の拡充」が 52.4%と過半数を占めています。



		合計	問16 出産・育児に関して村が力を入れるべきこと							
			幼稚園・保育所・認定こども園などの施設の拡充	子どもを預かるサービスの時間の延長	子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上	子育てに関する施設・サービス・イベントなどの情報提供の充実	各種助成金	子育てに係る母子の保健・医療体制の充実	子育てに関するさまざまな講座、イベント、講演会の実施	その他
	全体	293 100.0	111 37.9	119 40.6	100 34.1	58 19.8	138 47.1	111 37.9	25 8.5	10 3.4
性別	男性	131 100.0	44 33.6	56 42.7	42 32.1	22 16.8	58 44.3	42 32.1	9 6.9	3 2.3
	女性	161 100.0	66 41.0	62 38.5	58 36.0	36 22.4	80 49.7	68 42.2	16 9.9	7 4.3
年齢	18～24歳	52 100.0	16 30.8	20 38.5	23 44.2	11 21.2	18 34.6	21 40.4	5 9.6	1 1.9
	25～29歳	27 100.0	13 48.1	13 48.1	7 25.9	8 29.6	18 66.7	11 40.7	6 22.2	1 3.7
	30～34歳	45 100.0	22 48.9	21 46.7	19 42.2	10 22.2	28 62.2	22 48.9	5 11.1	0 0.0
	35～39歳	58 100.0	20 34.5	25 43.1	13 22.4	8 13.8	28 48.3	21 36.2	2 3.4	4 6.9
	40～44歳	64 100.0	19 29.7	22 34.4	22 34.4	11 17.2	31 48.4	19 29.7	3 4.7	3 4.7
	45～49歳	46 100.0	21 45.7	18 39.1	16 34.8	10 21.7	15 32.6	17 37.0	4 8.7	1 2.2
居住地区	太田川	16 100.0	4 25.0	5 31.3	7 43.8	2 12.5	6 37.5	6 37.5	3 18.8	1 6.3
	踏瀬	18 100.0	9 50.0	8 44.4	8 44.4	5 27.8	11 61.1	8 44.4	0 0.0	0 0.0
	泉崎	109 100.0	29 26.6	39 35.8	33 30.3	25 22.9	49 45.0	47 43.1	12 11.0	4 3.7
	北平山	42 100.0	22 52.4	18 42.9	15 35.7	4 9.5	21 50.0	14 33.3	4 9.5	0 0.0
	閑和久	96 100.0	43 44.8	45 46.9	34 35.4	20 20.8	47 49.0	35 36.5	5 5.2	5 5.2

		合計	(続き)	
			行政が行うサービスをこれ以上増やす必要はない	不明
	全体	293 100.0	14 4.8	19 6.5
性別	男性	131 100.0	8 6.1	10 7.6
	女性	161 100.0	6 3.7	9 5.6
年齢	18～24歳	52 100.0	2 3.8	3 5.8
	25～29歳	27 100.0	1 3.7	1 3.7
	30～34歳	45 100.0	1 2.2	4 8.9
	35～39歳	58 100.0	4 6.9	2 3.4
	40～44歳	64 100.0	3 4.7	3 4.7
	45～49歳	46 100.0	2 4.3	6 13.0
居住地区	太田川	16 100.0	1 6.3	1 6.3
	踏瀬	18 100.0	0 0.0	0 0.0
	泉崎	109 100.0	8 7.3	5 4.6
	北平山	42 100.0	2 4.8	3 7.1
	閑和久	96 100.0	1 1.0	8 8.3

## 働くことについて

### 問17 就労の有無と就労の場所

(SA)

#### <総数>

- 「村外」が51.9%と過半数を占めています。

#### <性別>

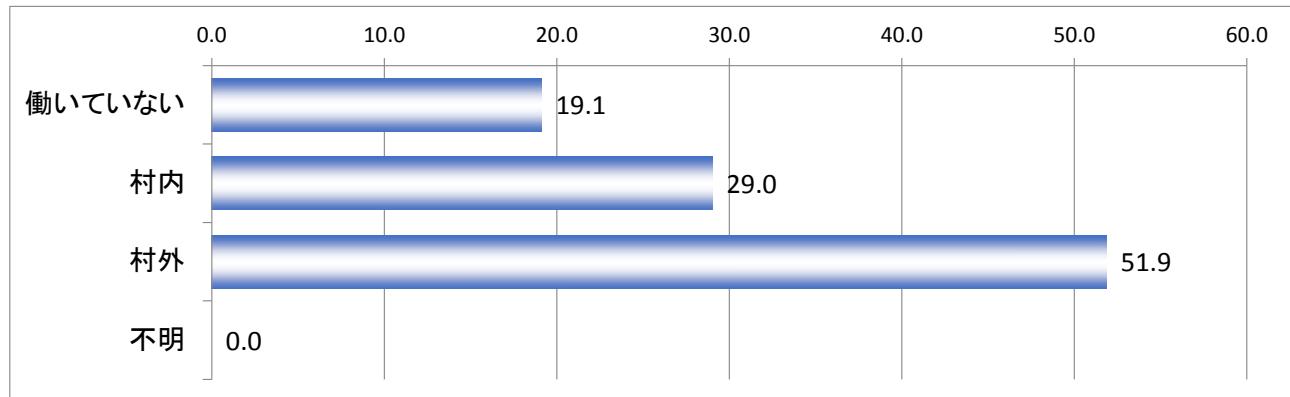
- 総数と大きな違いは見られません。

#### <年齢別>

- 24歳未満では「働いていない」が55.8%と半数を超えていいます。

#### <地区別>

- 太田川・踏瀬では「働いていない」が3割強と、他の地区より多くなっています。



		合計	問17 就労の有無と就労の場所			
			働いていない	村内	村外	不明
全体		293	56	85	152	0
		100.0	19.1	29.0	51.9	0.0
性別	男性	131	18	47	66	0
		100.0	13.7	35.9	50.4	0.0
年齢	女性	161	38	38	85	0
		100.0	23.6	23.6	52.8	0.0
年齢	18～24歳	52	29	7	16	0
		100.0	55.8	13.5	30.8	0.0
	25～29歳	27	4	6	17	0
		100.0	14.8	22.2	63.0	0.0
	30～34歳	45	7	11	27	0
		100.0	15.6	24.4	60.0	0.0
年齢	35～39歳	58	6	19	33	0
		100.0	10.3	32.8	56.9	0.0
	40～44歳	64	6	28	30	0
		100.0	9.4	43.8	46.9	0.0
	45～49歳	46	3	14	29	0
		100.0	6.5	30.4	63.0	0.0
居住地区	太田川	16	6	4	6	0
		100.0	37.5	25.0	37.5	0.0
	踏瀬	18	6	3	9	0
		100.0	33.3	16.7	50.0	0.0
	泉崎	109	20	34	55	0
居住地区		100.0	18.3	31.2	50.5	0.0
	北平山	42	6	9	27	0
		100.0	14.3	21.4	64.3	0.0
	関和久	96	16	31	49	0
居住地区		100.0	16.7	32.3	51.0	0.0

## 問17－1 働いていない理由（現在、働いていない方限定）

(MA)

### <総数>

- 該当者が56人という限られた回答数ですが、その中では「学生、主婦（夫）」が60.7%と最も多く、次いで「親や子の介護または子育て中」が25.0%となっています。

### <性別>

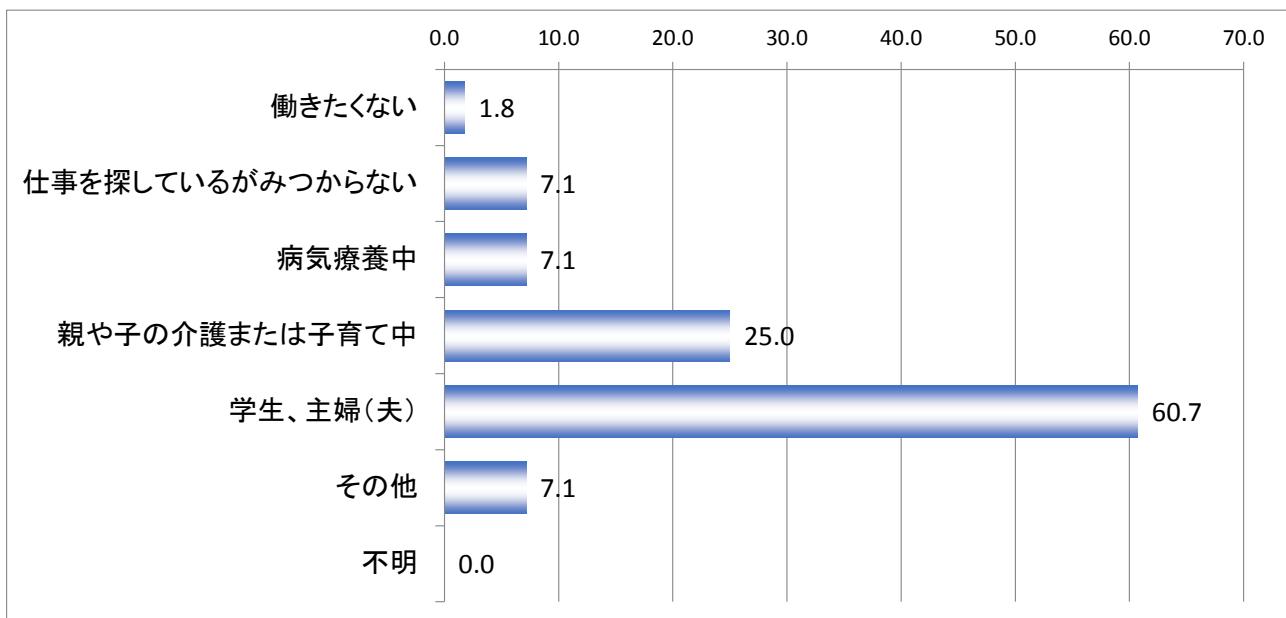
- 男女ともに最も多いのは「学生、主婦（夫）」ですが、「親や子の介護または子育て中」は男性の0.0%に対し、女性では36.8%となっています。

### <年齢別>

- 29歳以下では「学生、主婦（夫）」が最も多くなっていますが、30～39歳では「親や子の介護または子育て中」、40～44歳では「病気療養中」、45～49歳では「仕事を探しているがみつからない」がそれぞれ最も多くなっています。

### <地区別>

- 踏瀬では「学生、主婦（夫）」が100.0%となっています。



		合計	問17-1 働いていない理由							
			働きたくない	仕事を探しているがみつからない	病気療養中	親や子の介護または子育て中	学生、主婦（夫）	その他	不明	非該当
全体		56 100.0	1 1.8	4 7.1	4 7.1	14 25.0	34 60.7	4 7.1	0 0.0	237
性別	男性	18 100.0	1 5.6	1 5.6	1 5.6	0 0.0	13 72.2	3 16.7	0 0.0	113
	女性	38 100.0	0 0.0	3 7.9	3 7.9	14 36.8	21 55.3	1 2.6	0 0.0	123
年齢	18～24歳	29 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.4	28 96.6	0 0.0	0 0.0	23
	25～29歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	23
	30～34歳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	38
	35～39歳	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	52
	40～44歳	6 100.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	58
	45～49歳	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	43
	太田川	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	0 0.0	0 0.0	10
居住地区	踏瀬	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	12
	泉崎	20 100.0	1 5.0	2 10.0	0 0.0	3 15.0	13 65.0	2 10.0	0 0.0	89
	北平山	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	0 0.0	36
	関和久	16 100.0	0 0.0	1 6.3	3 18.8	6 37.5	8 50.0	1 6.3	0 0.0	80

## 問17-2 現在の仕事の満足度（現在、働いている方限定）

(SA)

### <総数>

- 「まあまあ満足している」が 56.5%と過半数を占めています。
- 「十分満足している」「まあまあ満足している」を合わせた“満足派”が 68.3%、「あまり満足していない」「非常に不満である」を合わせた“不満派”が 30.8%と、“満足派”が“不満派”を上回っています。

### <性別>

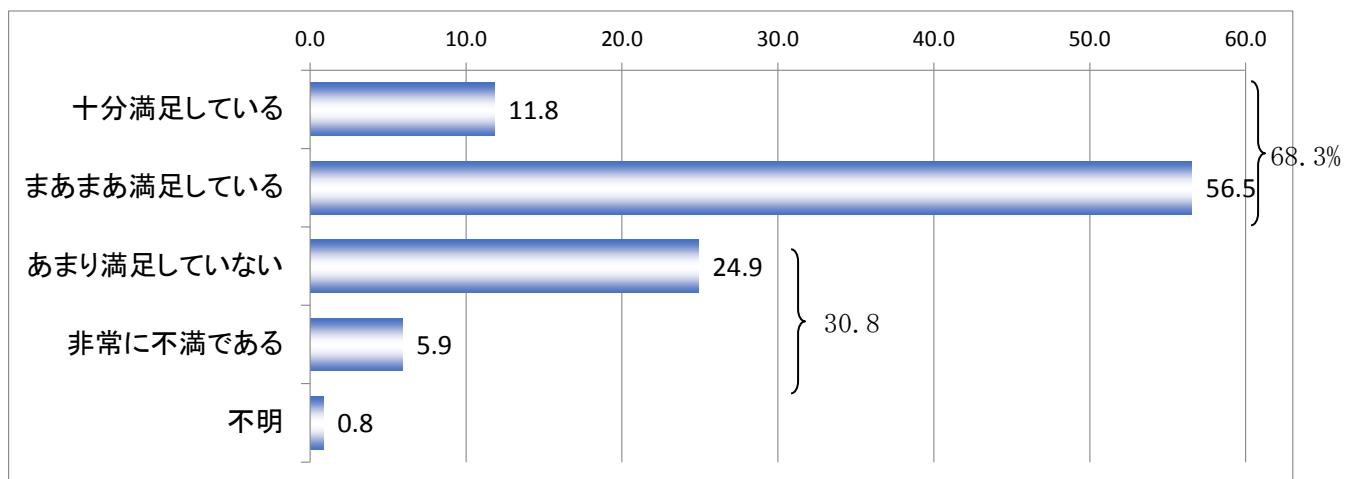
- 総数と大きな違いはみられません。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いはみられません。

### <地区別>

- 太田川では“満足派”が 100%となっています。



		合計	問17-2 現在の仕事の満足度					
			十分満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	非常に不満である	不明	非該当
全体		237	28	134	59	14	2	56
		100.0	11.8	56.5	24.9	5.9	0.8	
性別	男性	113	14	63	27	8	1	18
		100.0	12.4	55.8	23.9	7.1	0.9	
年齢	女性	123	13	71	32	6	1	38
		100.0	10.6	57.7	26.0	4.9	0.8	
年齢	18~24歳	23	1	11	7	3	1	29
		100.0	4.3	47.8	30.4	13.0	4.3	
	25~29歳	23	2	16	4	1	0	4
		100.0	8.7	69.6	17.4	4.3	0.0	
	30~34歳	38	3	24	10	1	0	7
		100.0	7.9	63.2	26.3	2.6	0.0	
年齢	35~39歳	52	6	29	13	3	1	6
		100.0	11.5	55.8	25.0	5.8	1.9	
	40~44歳	58	10	29	16	3	0	6
		100.0	17.2	50.0	27.6	5.2	0.0	
	45~49歳	43	6	25	9	3	0	3
		100.0	14.0	58.1	20.9	7.0	0.0	
居住地区	太田川	10	2	8	0	0	0	6
		100.0	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	
	踏瀬	12	0	6	5	1	0	6
		100.0	0.0	50.0	41.7	8.3	0.0	
	泉崎	89	13	50	21	5	0	20
居住地区		100.0	14.6	56.2	23.6	5.6	0.0	
	北平山	36	2	23	10	1	0	6
		100.0	5.6	63.9	27.8	2.8	0.0	
	関和久	80	8	45	20	5	2	16
居住地区		100.0	10.0	56.3	25.0	6.3	2.5	

## 問17－3 就労環境で改善して欲しいこと（現在、働いている方限定）

(MA)

### <総数>

- 「給与」が41.4%最も多く、次いで「休みの日数（有休の取得など）」が32.1%、「職場の人間関係」が26.6%となっています。

### <性別>

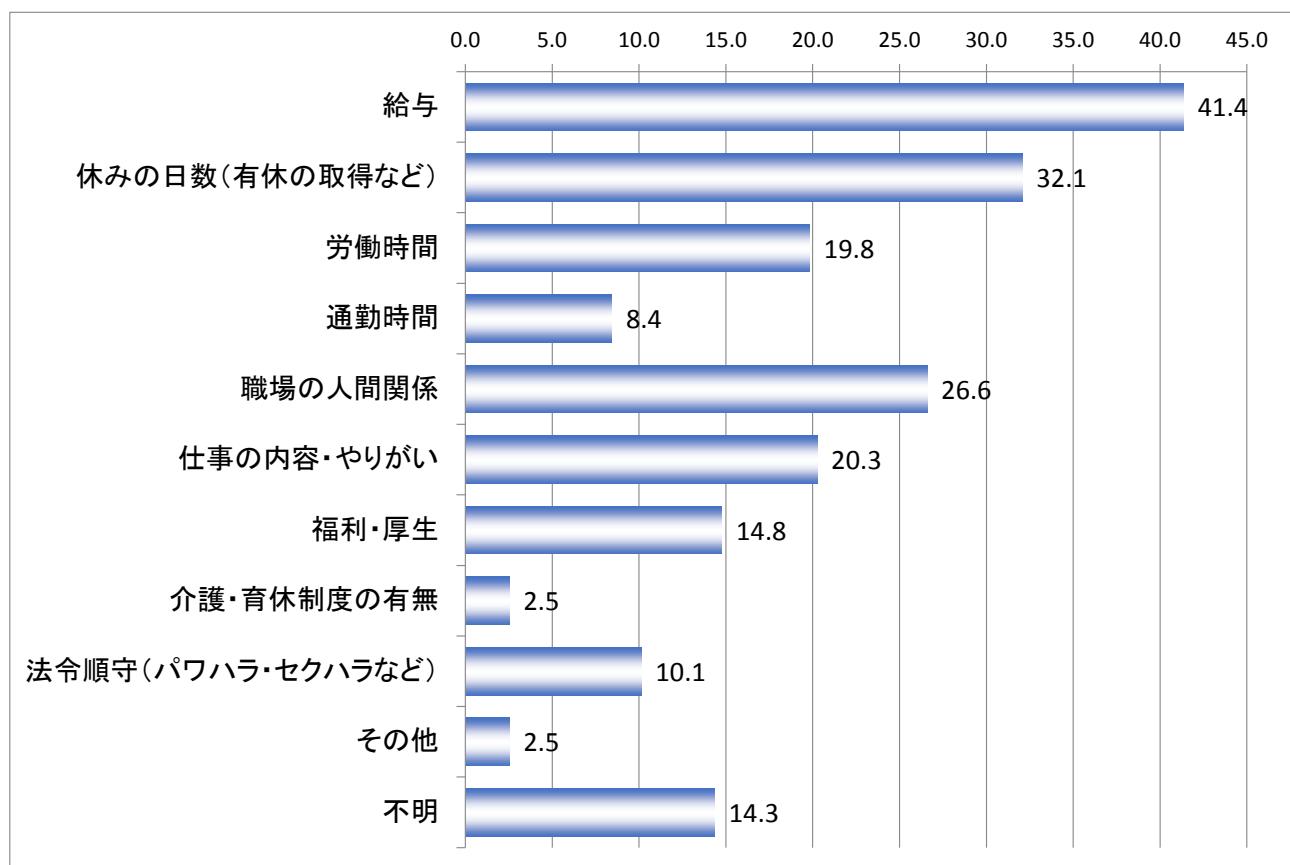
- 総数と大きな違いは見られません。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問17-3 就労環境で改善して欲しいこと								
			給与	休みの日数（有休の取得など）	労働時間	通勤時間	職場の人間関係	仕事の内容・やりがい	福利・厚生	介護・育休制度の有無	
	全体	237 100.0	98 41.4	76 32.1	47 19.8	20 8.4	63 26.6	48 20.3	35 14.8	6 2.5	
性別	男性	113 100.0	48 42.5	39 34.5	18 15.9	7 6.2	33 29.2	29 25.7	14 12.4	3 2.7	
	女性	123 100.0	49 39.8	37 30.1	28 22.8	13 10.6	30 24.4	18 14.6	21 17.1	3 2.4	
年齢	18~24歳	23 100.0	10 43.5	8 34.8	5 21.7	1 4.3	9 39.1	8 34.8	4 17.4	1 4.3	
	25~29歳	23 100.0	11 47.8	8 34.8	4 17.4	2 8.7	4 17.4	1 4.3	4 17.4	1 4.3	
	30~34歳	38 100.0	15 39.5	9 23.7	9 23.7	2 5.3	14 36.8	8 21.1	3 7.9	1 2.6	
	35~39歳	52 100.0	20 38.5	20 38.5	8 15.4	7 13.5	14 26.9	12 23.1	8 15.4	2 3.8	
	40~44歳	58 100.0	23 39.7	20 34.5	14 24.1	6 10.3	11 19.0	9 15.5	10 17.2	0 0.0	
	45~49歳	43 100.0	19 44.2	11 25.6	7 16.3	2 4.7	11 25.6	10 23.3	6 14.0	1 2.3	
居住地区	太田川	10 100.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	
	踏瀬	12 100.0	5 41.7	5 41.7	1 8.3	0 0.0	4 33.3	4 33.3	1 8.3	2 16.7	
	泉崎	89 100.0	29 32.6	31 34.8	20 22.5	6 6.7	26 29.2	25 28.1	14 15.7	2 2.2	
	北平山	36 100.0	18 50.0	4 11.1	4 11.1	5 13.9	10 27.8	4 11.1	8 22.2	1 2.8	
	閑和久	80 100.0	40 50.0	30 37.5	20 25.0	7 8.8	17 21.3	13 16.3	7 8.8	0 0.0	

		合計	(続き)			
			法令順守(パワハラ・セクハラなど)	その他	不明	非該当
	全体	237 100.0	24 10.1	6 2.5	34 14.3	56
性別	男性	113 100.0	14 12.4	3 2.7	12 10.6	18
	女性	123 100.0	10 8.1	3 2.4	22 17.9	38
年齢	18~24歳	23 100.0	4 17.4	0 0.0	3 13.0	29
	25~29歳	23 100.0	1 4.3	1 4.3	4 17.4	4
	30~34歳	38 100.0	6 15.8	1 2.6	8 21.1	7
	35~39歳	52 100.0	7 13.5	0 0.0	7 13.5	6
	40~44歳	58 100.0	4 6.9	2 3.4	9 15.5	6
	45~49歳	43 100.0	2 4.7	2 4.7	3 7.0	3
居住地区	太田川	10 100.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	6
	踏瀬	12 100.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	6
	泉崎	89 100.0	12 13.5	3 3.4	13 14.6	20
	北平山	36 100.0	4 11.1	2 5.6	4 11.1	6
	閑和久	80 100.0	6 7.5	1 1.3	10 12.5	16

## 問17-4 村外での就労場所（村外で働いている方限定）

(SA)

### <総数>

- 「福島県内」が94.7%と大半を占めています。
- 県内では、「白河市」が45.3%と半数近くを占め、次いで「矢吹町」が13.3%、「西郷村」が12.5%となっています。

### <性別>

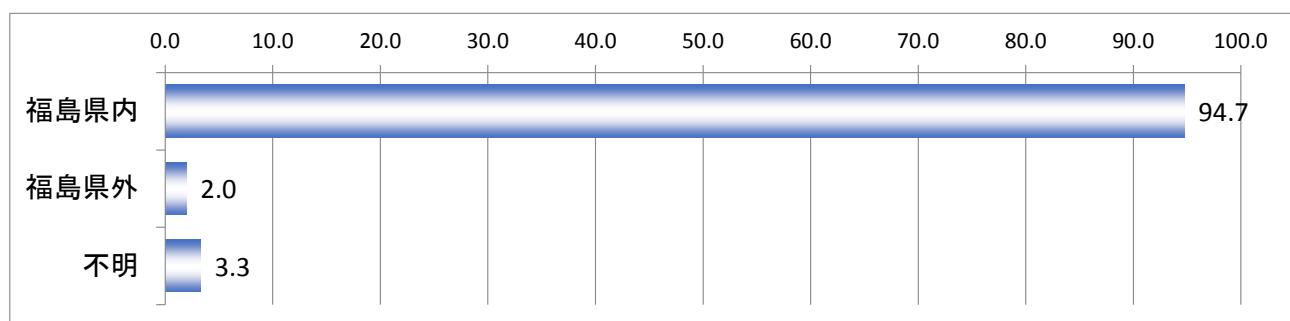
- 総数と大きな違いは見られません。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問17-4 村外での就労場所			
			福島県内	福島県外	不明	非該当
全体		152 100.0	144 94.7	3 2.0	5 3.3	141
性別	男性	66 100.0	62 93.9	1 1.5	3 4.5	65
	女性	85 100.0	81 95.3	2 2.4	2 2.4	76
年齢	18～24歳	16 100.0	15 93.8	1 6.3	0 0.0	36
	25～29歳	17 100.0	15 88.2	0 0.0	2 11.8	10
	30～34歳	27 100.0	26 96.3	1 3.7	0 0.0	18
	35～39歳	33 100.0	33 100.0	0 0.0	0 0.0	25
	40～44歳	30 100.0	29 96.7	0 0.0	1 3.3	34
	45～49歳	29 100.0	26 89.7	1 3.4	2 6.9	17
	太田川	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	10
居住地区	踏瀬	9 100.0	8 88.9	0 0.0	1 11.1	9
	泉崎	55 100.0	53 96.4	1 1.8	1 1.8	54
	北平山	27 100.0	23 85.2	1 3.7	3 11.1	15
	関和久	49 100.0	48 98.0	1 2.0	0 0.0	47

## 問17-5 村外就労者の村内居住の理由（村外で働いている方限定）

(MA)

### <総数>

- 「現在の職場に働く前から住んでいたから（実家だから）」が61.8%と最も多くなっています。

### <性別>

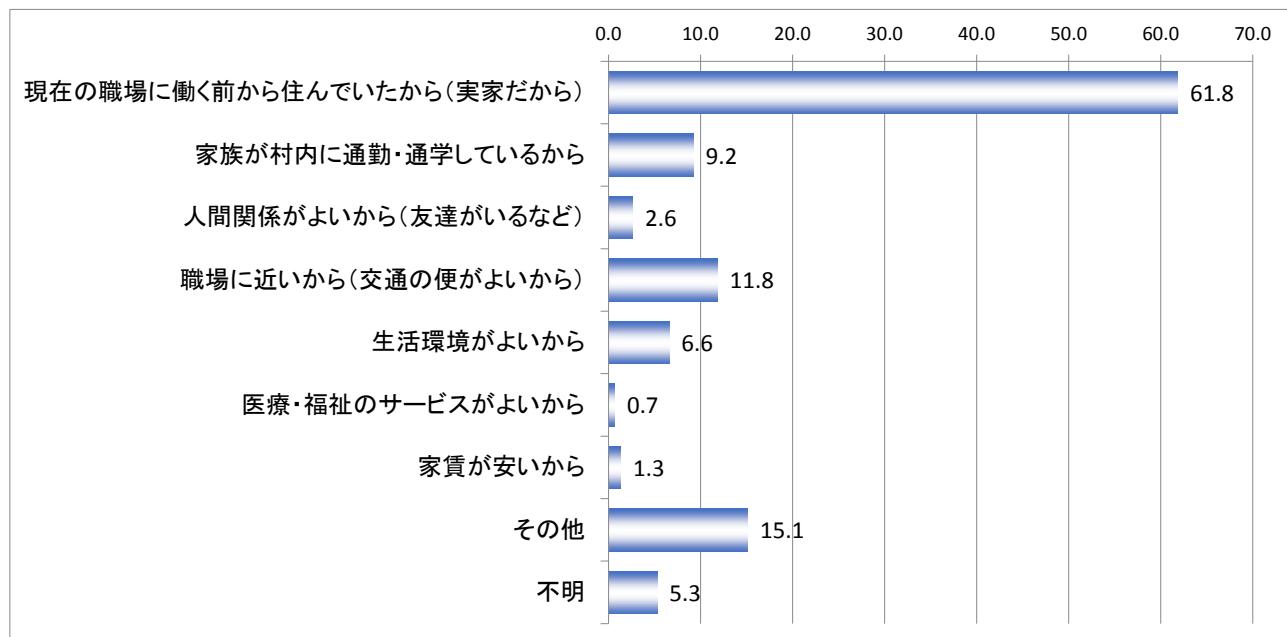
- 総数と大きな違いはみられませんが、男性では「家族が村内に通勤・通学しているから」、女性では「職場に近いから（交通の便がよいかから）」が比較的多くなっています。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 踏瀬・泉崎・関和久では「職場に近いから（交通の便がよいかから）」、泉崎では「生活環境がよいかから」が他の地区に比べやや多くなっています。



		合計	問17-5村外就労者の村内居住の理由								
			現在の職場に働く前から住んでいたから(実家だから)	家族が村内に通勤・通学しているから	人間関係がよいから(友達がいるなど)	職場に近いから(交通の便がよいから)	生活環境がよいから	医療・福祉のサービスがよいから	家賃が安いから	その他	
	全体	152 100.0	94 61.8	14 9.2	4 2.6	18 11.8	10 6.6	1 0.7	2 1.3	23 15.1	
性別	男性	66 100.0	41 62.1	2 3.0	3 4.5	10 15.2	5 7.6	0 0.0	1 1.5	10 15.2	
	女性	85 100.0	52 61.2	12 14.1	1 1.2	8 9.4	5 5.9	1 1.2	1 1.2	13 15.3	
年齢	18~24歳	16 100.0	11 68.8	1 6.3	1 6.3	3 18.8	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3	
	25~29歳	17 100.0	12 70.6	0 0.0	2 11.8	2 11.8	1 5.9	0 0.0	0 0.0	2 11.8	
	30~34歳	27 100.0	18 66.7	1 3.7	0 0.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 25.9	
	35~39歳	33 100.0	18 54.5	4 12.1	0 0.0	5 15.2	2 6.1	1 3.0	0 0.0	5 15.2	
	40~44歳	30 100.0	19 63.3	6 20.0	0 0.0	3 10.0	2 6.7	0 0.0	0 0.0	4 13.3	
	45~49歳	29 100.0	16 55.2	2 6.9	1 3.4	4 13.8	4 13.8	0 0.0	2 6.9	4 13.8	
居住地区	太田川	6 100.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	
	踏瀬	9 100.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	泉崎	55 100.0	30 54.5	6 10.9	2 3.6	10 18.2	6 10.9	1 1.8	1 1.8	9 16.4	
	北平山	27 100.0	18 66.7	1 3.7	0 0.0	1 3.7	2 7.4	0 0.0	1 3.7	4 14.8	
	閑和久	49 100.0	34 69.4	6 12.2	1 2.0	6 12.2	1 2.0	0 0.0	0 0.0	7 14.3	

		合計	(続き)	
			不明	非該当
	全体	152 100.0	8 5.3	141
性別	男性	66 100.0	4 6.1	65
	女性	85 100.0	4 4.7	76
年齢	18~24歳	16 100.0	1 6.3	36
	25~29歳	17 100.0	2 11.8	10
	30~34歳	27 100.0	0 0.0	18
	35~39歳	33 100.0	2 6.1	25
	40~44歳	30 100.0	2 6.7	34
	45~49歳	29 100.0	1 3.4	17
居住地区	太田川	6 100.0	0 0.0	10
	踏瀬	9 100.0	3 33.3	9
	泉崎	55 100.0	2 3.6	54
	北平山	27 100.0	2 7.4	15
	閑和久	49 100.0	1 2.0	47

## 問18 就職・転職の希望

(SA)

<総数>

- 「就職・転職の希望はない」が50.9%と最も多くなっています。

<性別>

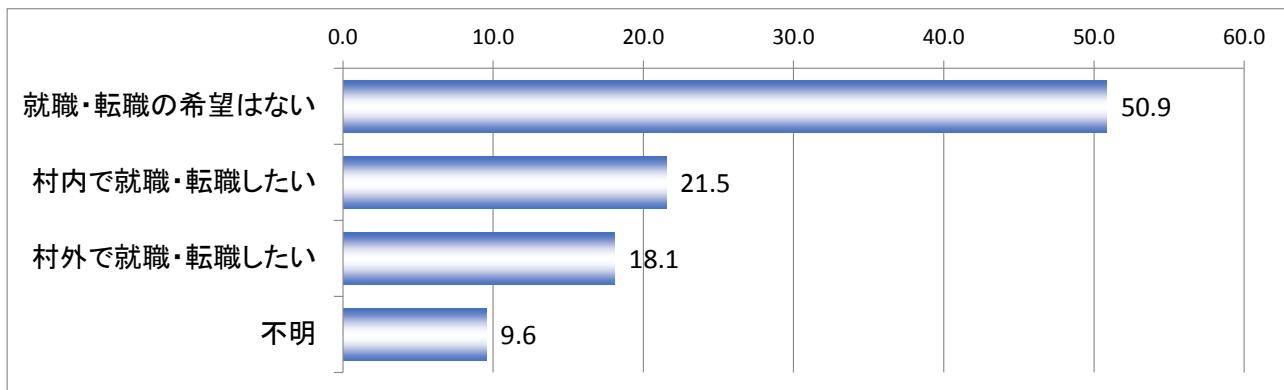
- 総数と大きな違いは見られません。

<年齢別>

- 18~24歳では「村外で就職・転職したい」が32.7%と最も多くなっています。

<地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問18 就職・転職の希望			
			就職・転職の希望はない	村内で就職・転職したい	村外で就職・転職したい	不明
全体		293 100.0	149 50.9	63 21.5	53 18.1	28 9.6
性別	男性	131 100.0	74 56.5	28 21.4	19 14.5	10 7.6
	女性	161 100.0	74 46.0	35 21.7	34 21.1	18 11.2
年齢	18~24歳	52 100.0	12 23.1	9 17.3	17 32.7	14 26.9
	25~29歳	27 100.0	14 51.9	7 25.9	3 11.1	3 11.1
	30~34歳	45 100.0	23 51.1	10 22.2	11 24.4	1 2.2
	35~39歳	58 100.0	33 56.9	15 25.9	9 15.5	1 1.7
	40~44歳	64 100.0	40 62.5	8 12.5	8 12.5	8 12.5
	45~49歳	46 100.0	26 56.5	14 30.4	5 10.9	1 2.2
	50歳以上	16 100.0	7 43.8	4 25.0	2 12.5	3 18.8
居住地区	太田川	18 100.0	7 38.9	5 27.8	4 22.2	2 11.1
	踏瀬	109 100.0	55 50.5	22 20.2	26 23.9	6 5.5
	泉崎	42 100.0	24 57.1	7 16.7	6 14.3	5 11.9
	北平山	96 100.0	51 53.1	21 21.9	13 13.5	11 11.5
	閑和久					

## 問18－1 転職する場合の希望職種（就職・転職したい方限定）

(SA)

### <総数>

- 「工業」が30.2%で最も多く、次いで「公務員」が19.0%、「商業・サービス業」が17.5%となっています。

### <性別>

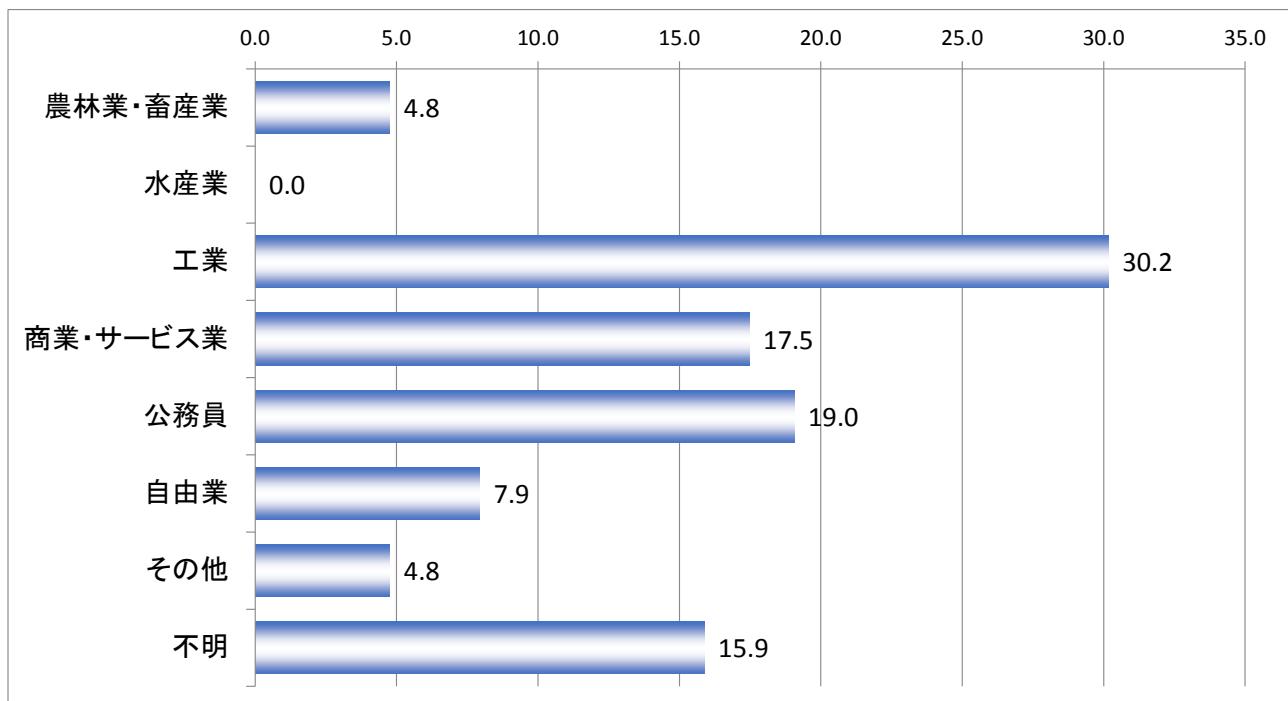
- 男性では「工業」や「自由業」、女性では「商業・サービス業」が比較的多くなっています。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地区別>

- 泉崎と関和久では「工業」が、踏瀬と北平山では「公務員」が他の地区と比べて多くなっています。



		合計	問18-1 転職する場合の希望職種							
			農林業・畜産業	水産業	工業	商業・サービス業	公務員	自由業	その他	不明
全体		63 100.0	3 4.8	0 0.0	19 30.2	11 17.5	12 19.0	5 7.9	3 4.8	10 15.9
性別	男性	28 100.0	2 7.1	0 0.0	11 39.3	2 7.1	6 21.4	4 14.3	0 0.0	3 10.7
	女性	35 100.0	1 2.9	0 0.0	8 22.9	9 25.7	6 17.1	1 2.9	3 8.6	7 20.0
年齢	18~24歳	9 100.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	2 22.2	4 44.4	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	25~29歳	7 100.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	2 28.6
	30~34歳	10 100.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0
	35~39歳	15 100.0	1 6.7	0 0.0	6 40.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	2 13.3
	40~44歳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
	45~49歳	14 100.0	0 0.0	0 0.0	5 35.7	2 14.3	1 7.1	3 21.4	1 7.1	2 14.3
居住地区	太田川	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
	踏瀬	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	泉崎	22 100.0	1 4.5	0 0.0	8 36.4	4 18.2	3 13.6	1 4.5	2 9.1	2 13.6
	北平山	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	2 28.6	0 0.0	1 14.3
	関和久	21 100.0	1 4.8	0 0.0	8 38.1	4 19.0	3 14.3	0 0.0	1 4.8	4 19.0

		合計	(続き)
			非該当
全体		63 100.0	230
性別	男性	28 100.0	103
	女性	35 100.0	126
年齢	18~24歳	9 100.0	43
	25~29歳	7 100.0	20
	30~34歳	10 100.0	35
	35~39歳	15 100.0	43
	40~44歳	8 100.0	56
	45~49歳	14 100.0	32
居住地区	太田川	4 100.0	12
	踏瀬	5 100.0	13
	泉崎	22 100.0	87
	北平山	7 100.0	35
	関和久	21 100.0	75

## 問19 地域経済活性化へ向けて取り組むべきこと

(MA)

### <総数>

- 「企業誘致、起業しやすい環境の整備などによる新規産業の創出」が 49.8%と最も多くなっており、次いで「学校、企業等と連携したキャリア教育の推進など若者的人材育成」が 27.3%、「生産性向上や商圏拡大の支援などによる商工業の振興」が 24.9%となっています。

### <性別>

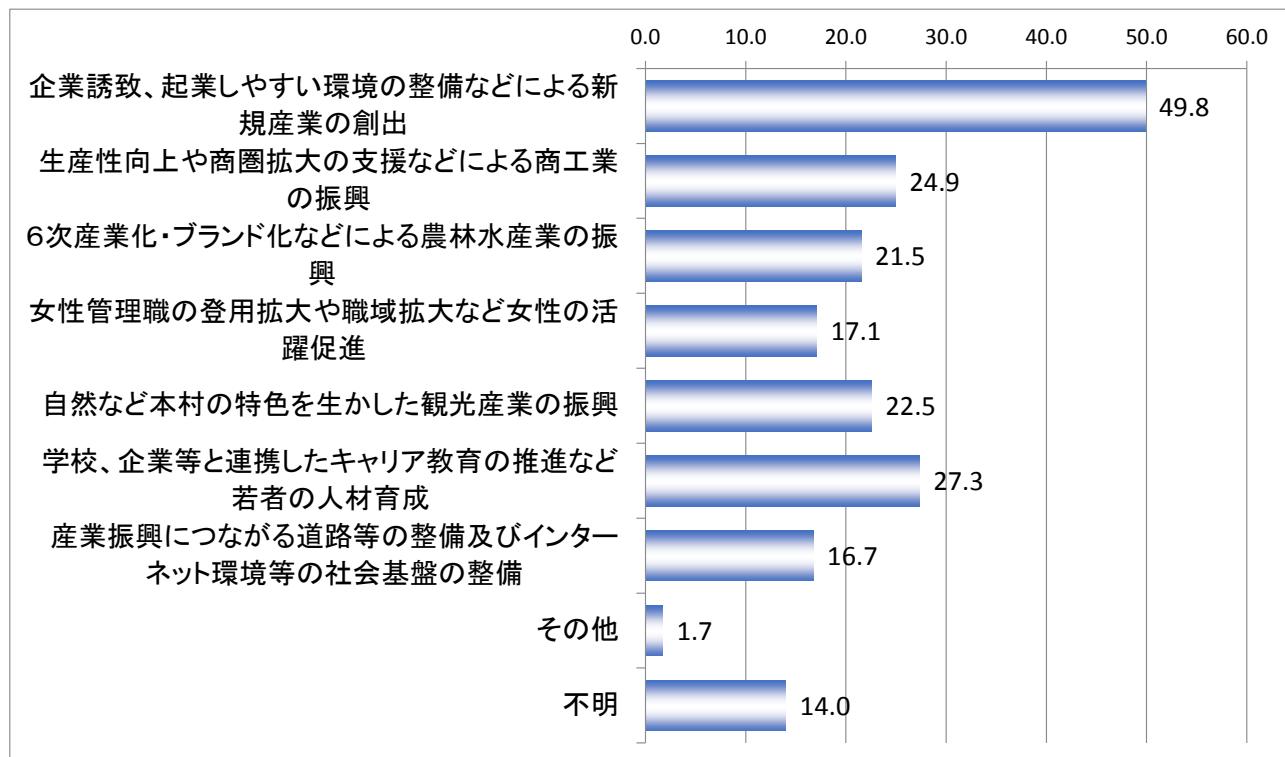
- 男女ともに最も多いのは「企業誘致、起業しやすい環境の整備などによる新規産業の創出」となっていますが、「女性管理職の登用拡大や職域拡大など女性の活躍促進」については、男性の 7.6%に対し、女性では 24.8%となっています。

### <年齢別>

- 総数と大きな違いは見られません。

### <地域別>

- 踏瀬と泉崎では「学校、企業等と連携したキャリア教育の推進など若者的人材育成」が、他の地区に比べ多くなっています。



		問19 地域経済活性化へ向けて取り組むべきこと									
		合計	企業誘致、起業しやすい環境の整備などによる新規産業の創出	生産性向上や商圏拡大の支援などによる商工業の振興	6次産業化・ブランド化などによる農林水産業の振興	女性管理職の登用	自然など本村の特色を生かした観光産業の振興	学校、企業等と連携したキャリア教育の推進など若者的人才育成	産業振興につながる道路等の整備及びインターネット環境等の社会基盤の整備	その他	不明
	全体	293 100.0	146 49.8	73 24.9	63 21.5	50 17.1	66 22.5	80 27.3	49 16.7	5 1.7	41 14.0
性別	男性	131 100.0	79 60.3	38 29.0	30 22.9	10 7.6	30 22.9	32 24.4	28 21.4	2 1.5	12 9.2
	女性	161 100.0	67 41.6	35 21.7	32 19.9	40 24.8	35 21.7	48 29.8	20 12.4	3 1.9	29 18.0
年齢	18～24歳	52 100.0	16 30.8	11 21.2	7 13.5	10 19.2	10 19.2	15 28.8	1 1.9	0 0.0	13 25.0
	25～29歳	27 100.0	18 66.7	6 22.2	6 22.2	5 18.5	1 3.7	7 25.9	4 14.8	1 3.7	2 7.4
	30～34歳	45 100.0	16 35.6	12 26.7	8 17.8	9 20.0	9 20.0	11 24.4	7 15.6	1 2.2	8 17.8
	35～39歳	58 100.0	31 53.4	12 20.7	12 20.7	10 17.2	15 25.9	15 25.9	11 19.0	2 3.4	6 10.3
	40～44歳	64 100.0	42 65.6	15 23.4	20 31.3	11 17.2	19 29.7	13 20.3	17 26.6	1 1.6	8 12.5
	45～49歳	46 100.0	22 47.8	17 37.0	10 21.7	5 10.9	12 26.1	19 41.3	9 19.6	0 0.0	4 8.7
	50～54歳	38 100.0	18 37.5	11 18.8	10 25.0	10 12.5	5 31.3	1 6.3	3 18.8	0 0.0	2 12.5
居住地区	太田川	16 100.0	6 37.5	3 18.8	4 25.0	2 12.5	5 31.3	1 6.3	3 18.8	0 0.0	2 12.5
	踏瀬	18 100.0	9 50.0	2 11.1	5 27.8	3 16.7	3 16.7	7 38.9	1 5.6	0 0.0	2 11.1
	泉崎	109 100.0	50 45.9	32 29.4	25 22.9	18 16.5	28 25.7	37 33.9	20 18.3	4 3.7	11 10.1
	北平山	42 100.0	24 57.1	10 23.8	12 28.6	8 19.0	10 23.8	9 21.4	7 16.7	0 0.0	5 11.9
	閑和久	96 100.0	50 52.1	23 24.0	13 13.5	18 18.8	17 17.7	23 24.0	17 17.7	1 1.0	19 19.8

## 学生に対する今後の進学や就職の希望について

### 問20 通学先

(SA)

#### <総数>

- 学生は回答者のうち 29 人で、そのうち「福島県内」が 34.5%、「福島県外」が 65.5% となっています
- 県外では東京都が 5 人と最も多く、次いで宮城・栃木・埼玉県がそれぞれ 3 人となっており、県内では郡山市が 4 人と最も多く、次いで白河市が 2 人となっています。

#### <性別>

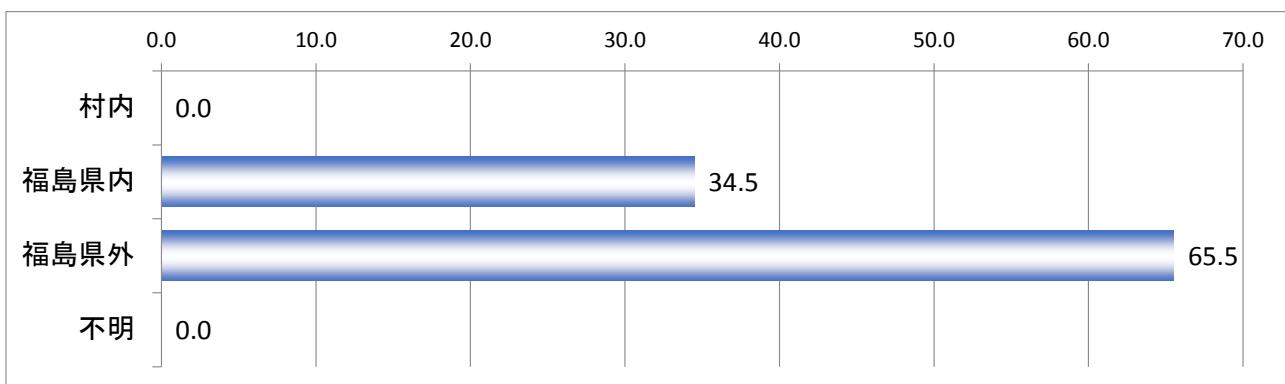
- 総数と大きな違いは見られません。

#### <年齢別>

- 29 人すべてが 18~24 歳に該当しているため、総数と同じ内容です。

#### <地区別>

- 総数と大きな違いは見られません。



		合計	問20 通学先				
			村内	福島県内	福島県外	不明	非該当
全体		29 100.0	0 0.0	10 34.5	19 65.5	0 0.0	264
性別	男性	13 100.0	0 0.0	5 38.5	8 61.5	0 0.0	118
	女性	16 100.0	0 0.0	5 31.3	11 68.8	0 0.0	145
年齢	18~24歳	29 100.0	0 0.0	10 34.5	19 65.5	0 0.0	23
	25~29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27
	30~34歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	45
	35~39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	58
	40~44歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	64
	45~49歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	46
	50歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10
居住地区	太田川	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	13
	踏瀬	6 100.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	12
	泉崎	11 100.0	0 0.0	5 45.5	6 54.5	0 0.0	98
	北平山	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	39
	閑和久	5 100.0	0 0.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	91

## 問21 進学や就職にあたっての居住地

(SA)

### <総数>

- 「村を出て進学・就職したい」が48.3%と最も多く、「村内に住みながら進学・就職したい」は20.7%となっています。
- なお、「わからない」が31.0%となっています。

### <性別>

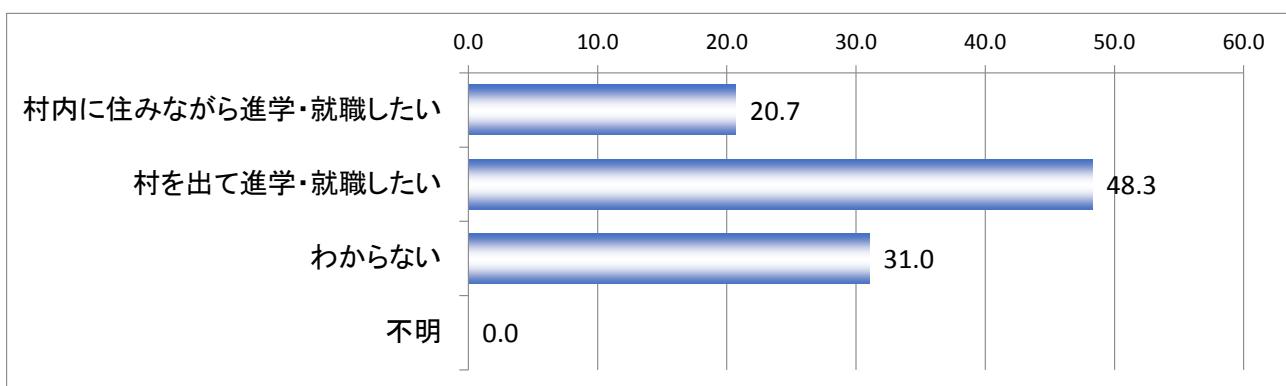
- 男性では「わからない」が53.8%、女性では「村内に住みながら進学・就職したい」が68.8%とそれぞれ最も多くなっています。

### <年齢別>

- 29人すべてが18~24歳に該当しているため、総数と同じ内容です。

### <地区別>

- 対象者が限られるため、地区別の傾向の分析は困難です。



		合計	問21 進学や就職にあたっての居住地				
			村内に住みながら進学・就職したい	村を出て進学・就職したい	わからぬい	不明	非該当
全体		29 100.0	6 20.7	14 48.3	9 31.0	0 0.0	264
性別	男性	13 100.0	3 23.1	3 23.1	7 53.8	0 0.0	118
	女性	16 100.0	3 18.8	11 68.8	2 12.5	0 0.0	145
年齢	18～24歳	29 100.0	6 20.7	14 48.3	9 31.0	0 0.0	23
	25～29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27
	30～34歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	45
	35～39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	58
	40～44歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	64
	45～49歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	46
	50歳以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10
居住地区	太田川	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	13
	踏瀬	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	0 0.0	12
	泉崎	11 100.0	2 18.2	6 54.5	3 27.3	0 0.0	98
	北平山	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	39
	関和久	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	91

## 問21－1 村内に住みながら通学・就職をしたい理由（村内に住みながら進学・就職したい方限定）

(MA)

### <総数>

- 該当者は6人で、特に偏った傾向は見られません。

### <性別>

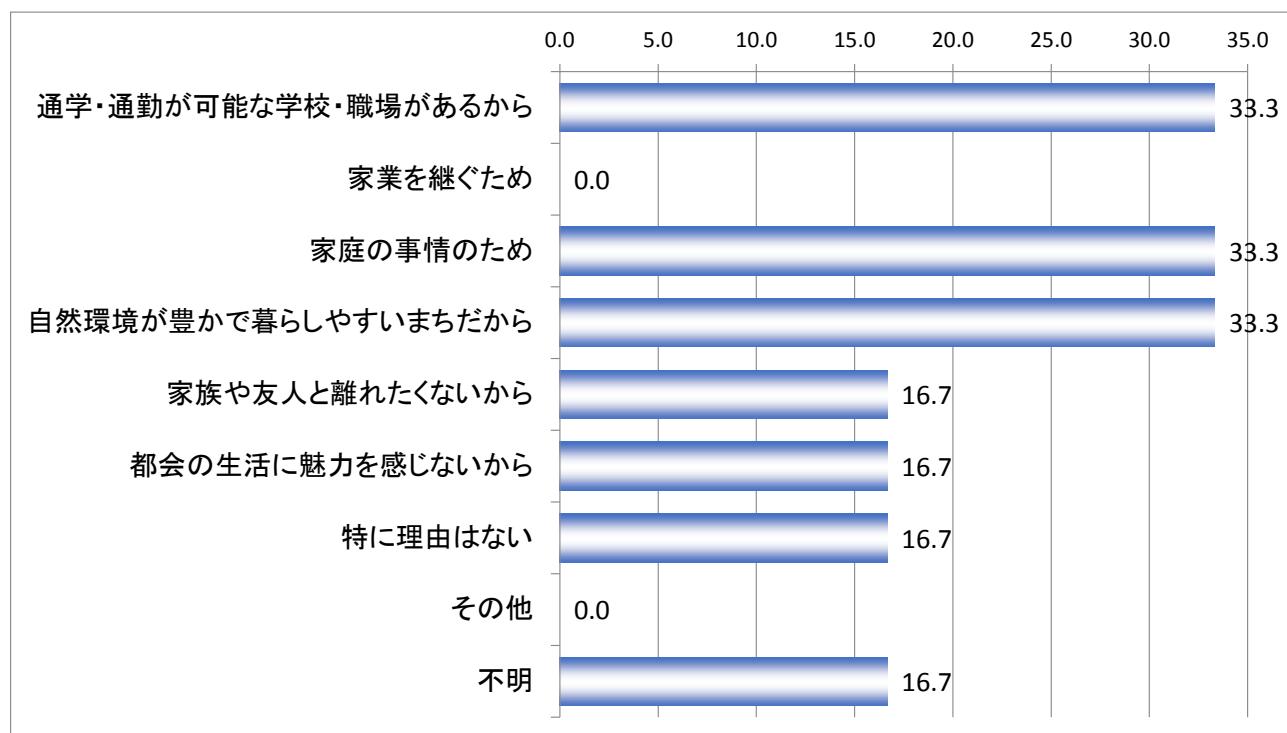
- 特に偏った傾向は見られません。

### <年齢別>

- 6人すべてが18～24歳に該当しているため、総数と同じ内容です。

### <地区別>

- 対象者が限られるため、地区別の傾向の分析は困難です。



		合計	問21-1 村内に住みながら通学・就職をしたい理由										
			通学・通勤が可能な学校・職場があるから	家業を継ぐため	家庭の事情のため	自然環境が豊かで暮らしやすいまちだから	家族や友人と離れたくないから	都会の生活に魅力を感じないから	特に理由はない	その他	不明	非該当	
全体		6 100.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	287	
性別	男性	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	128	
	女性	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	158	
年齢	18～24歳	6 100.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	46	
	25～29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27	
	30～34歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	45	
	35～39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	58	
	40～44歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	64	
	45～49歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	46	
居住地区	太田川	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16	
	踏瀬	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16	
	泉崎	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	107	
	北平山	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	42	
	閑和久	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	94	

		合計	(続き)			
			不明	非該当		
全体		6 100.0	1 16.7	287		
性別	男性	3 100.0	1 33.3	128		
	女性	3 100.0	0 0.0	158		
年齢	18～24歳	6 100.0	1 16.7	46		
	25～29歳	0 0.0	0 0.0	27		
	30～34歳	0 0.0	0 0.0	45		
	35～39歳	0 0.0	0 0.0	58		
	40～44歳	0 0.0	0 0.0	64		
	45～49歳	0 0.0	0 0.0	46		
居住地区	太田川	0 0.0	0 0.0	16		
	踏瀬	2 100.0	0 0.0	16		
	泉崎	2 100.0	0 0.0	107		
	北平山	0 0.0	0 0.0	42		
	閑和久	2 100.0	1 50.0	94		

## 問21－2 希望する進学・就職先（村を出て進学・就職したい方限定）

(SA)

### <総数>

- 対象者は 14 人で、「福島県外」が 64.3%、「福島県内」が 35.7% となっています。
- 福島県外で具体的な回答があったのは 6 人で、内 5 人が東京都となっています。
- 福島県内で具体的な回答があったのは 3 人で、内 2 人が白河市となっています。

### <性別>

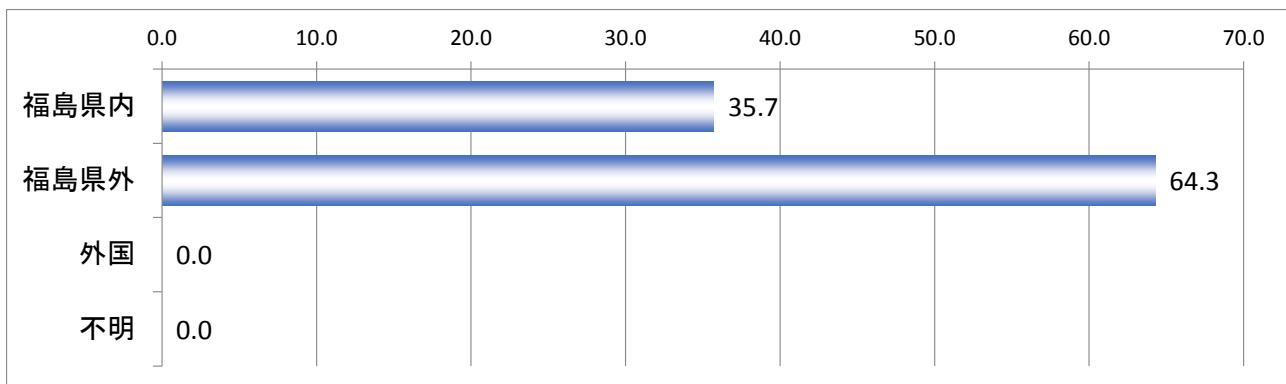
- 男性は 3 人で、全員が「福島県外」となっています。

### <年齢別>

- 14 人すべてが 18~24 歳に該当しているため、総数と同じ内容です。

### <地区別>

- 対象者が限られるため、地区別の傾向の分析は困難です。



		合計	問21-2 希望する進学・就職先				
			福島県内	福島県外	外国	不明	非該当
全体		14 100.0	5 35.7	9 64.3	0 0.0	0 0.0	279
性別	男性	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	128
	女性	11 100.0	5 45.5	6 54.5	0 0.0	0 0.0	150
年齢	18~24歳	14 100.0	5 35.7	9 64.3	0 0.0	0 0.0	38
	25~29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27
	30~34歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	45
	35~39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	58
	40~44歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	64
	45~49歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	46
	50~54歳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	15
居住地区	太田川	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	16
	踏瀬	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	103
	泉崎	6 100.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	40
	北平山	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	94
	関和久	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	89

## 問21-3 転出する理由（村を出て進学・就職したい方限定）

(MA)

### <総数>

- 「泉崎村にいては、就職の受け入れ口がすくないから」が 42.9%と最も多く、次いで「その他」が 35.7%、「自立したいから」が 28.6%となっています。

### <性別>

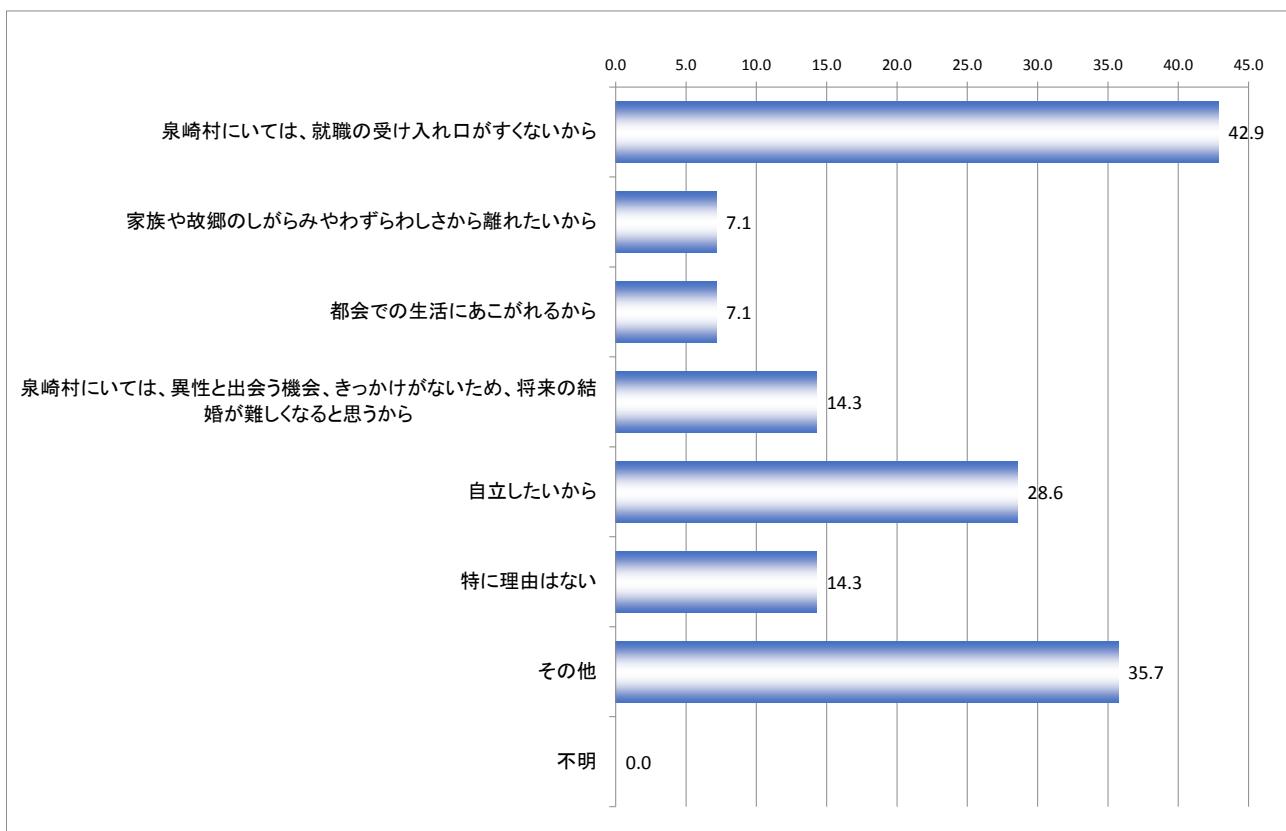
- 対象者が限られるため、性別の傾向を分析することは困難です。

### <年齢別>

- 14人すべてが18~24歳に該当しているため、総数と同じ内容です。

### <地区別>

- 対象者が限られるため、地区別の傾向の分析は困難です。



		合計	問21-3 転出する理由							
			泉崎村においては、就職の受け入れ口がすくないから	家族や故郷のしがらみやわざらわしさから	都会での生活にあこがれるから	泉崎村に異性と出会う機会、きっかけがないため、将来の結婚が難しくなると思うから	自立したいから	特に理由はない	その他	不明
	全体	14 100.0	6 42.9	1 7.1	1 7.1	2 14.3	4 28.6	2 14.3	5 35.7	0 0.0
性別	男性	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0
	女性	11 100.0	5 45.5	1 9.1	1 9.1	2 18.2	4 36.4	2 18.2	3 27.3	0 0.0
年齢	18~24歳	14 100.0	6 42.9	1 7.1	1 7.1	2 14.3	4 28.6	2 14.3	5 35.7	0 0.0
	25~29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30~34歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	35~39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40~44歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	45~49歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住地区	太田川	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	踏瀬	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	泉崎	6 100.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	0 0.0
	北平山	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	関和久	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

		合計	(続き)
			非該当
	全体	14 100.0	279
性別	男性	3 100.0	128
	女性	11 100.0	150
年齢	18~24歳	14 100.0	38
	25~29歳	0 0.0	27
	30~34歳	0 0.0	45
	35~39歳	0 0.0	58
	40~44歳	0 0.0	64
	45~49歳	0 0.0	46
居住地区	太田川	1 100.0	15
	踏瀬	2 100.0	16
	泉崎	6 100.0	103
	北平山	2 100.0	40
	関和久	2 100.0	94

## 問21-4 将来的な泉崎村へのUターン意向（村を出て進学・就職したい方限定）

(SA)

### <総数>

- 「一旦は泉崎村以外で働き、一定の時期（例えば定年）がきたら戻る（戻りたい）」「戻る気はまったくない」がそれぞれ21.4%と最も多くなっています。但し、「卒業後、直ぐに戻る（戻りたい）」「泉崎村以外で数年間働き、働く場があれば直ぐに戻る（戻りたい）」「一旦は泉崎村以外で働き、一定の時期（例えば定年）がきたら戻る（戻りたい）」を合わせた“一定の条件が整えば戻りたい”が42.8%と半数近くになっています。
- また、「戻りたいが、働く場が限られるので戻らない（戻らない予定）」「戻りたいが、生活する場としては不便なので戻らない（戻らない予定）」を合わせた、“戻りたいが戻らない”が14.2%となっています。

### <性別>

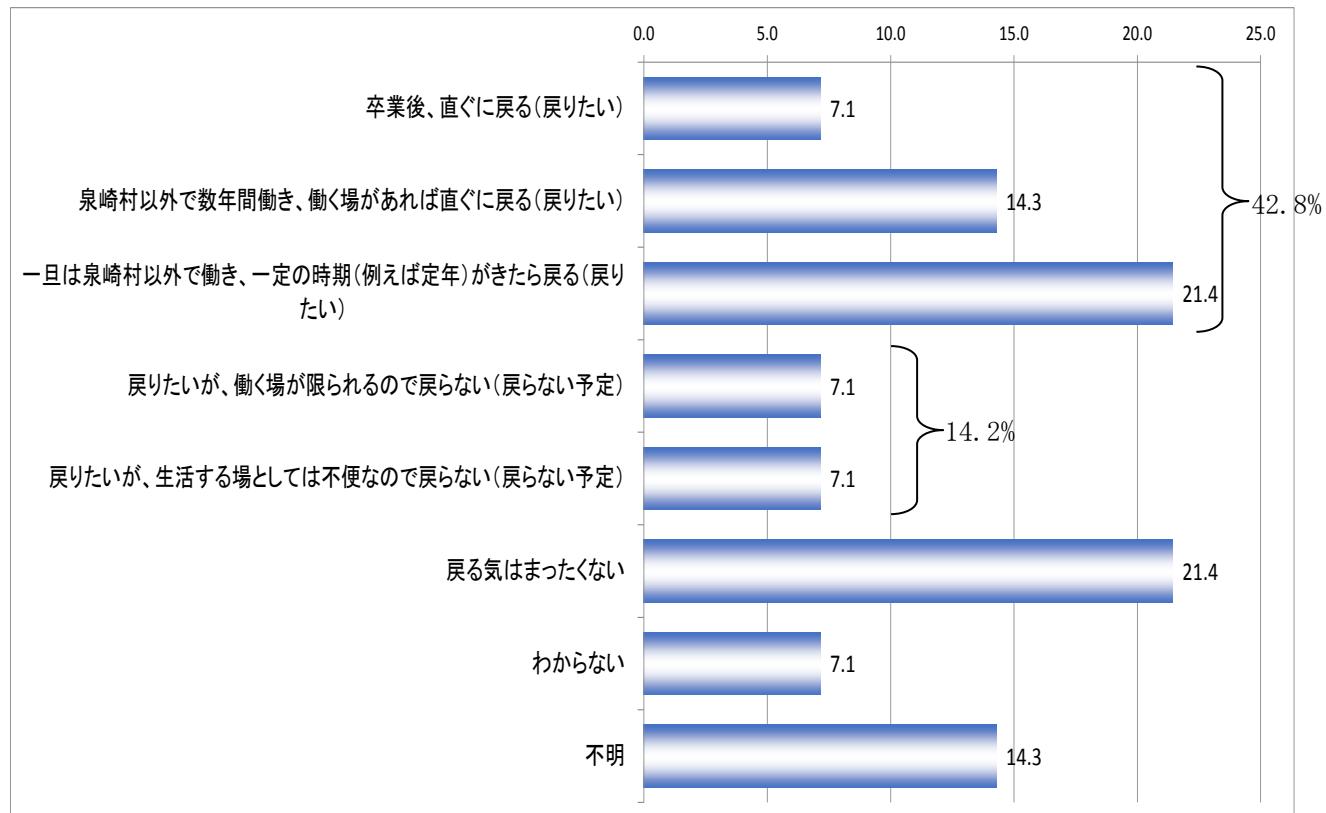
- 対象者が限られるため、性別の傾向を分析することは困難です。

### <年齢別>

- 14人すべてが18~24歳に該当しているため、総数と同じ内容です。

### <地区別>

- 対象者が限られるため、地区別の傾向の分析は困難です。



		合計	問21-4 将来的な泉崎村へのUターン意向								
			卒業後、直ぐに戻る（戻りたい）	泉崎村以外で数年間働き、働く場があれば直ぐに戻る（戻りたい）	一旦は泉崎村以外で働き、一定の時期（例えば定年）がきたら戻る（戻りたい）	戻りたいが、働く場が限られるので戻らない（戻らない予定）	戻りたいが、生活する場としては不便なので戻らない（戻らない予定）	戻る気はない（戻らない予定）	わからぬい	不明	
全体		14 100.0	1 7.1	2 14.3	3 21.4	1 7.1	1 7.1	3 21.4	1 7.1	2 14.3	
性別	男性	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	
	女性	11 100.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0	3 27.3	0 0.0	2 18.2	
年齢	18~24歳	14 100.0	1 7.1	2 14.3	3 21.4	1 7.1	1 7.1	3 21.4	1 7.1	2 14.3	
	25~29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	30~34歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	35~39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	40~44歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	45~49歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
居住地区	太田川	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	踏瀬	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	泉崎	6 100.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	
	北平山	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	関和久	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	

		合計	非該当
全体		14 100.0	279
性別	男性	3 100.0	128
	女性	11 100.0	150
年齢	18~24歳	14 100.0	38
	25~29歳	0 0.0	27
	30~34歳	0 0.0	45
	35~39歳	0 0.0	58
	40~44歳	0 0.0	64
	45~49歳	0 0.0	46
居住地区	太田川	1 100.0	15
	踏瀬	2 100.0	16
	泉崎	6 100.0	103
	北平山	2 100.0	40
	関和久	2 100.0	94

## 自由意見

- 101人から回答があり、意見総数は128件となっています。
- 意見の分類と、その主な内容は以下の表に示すものです。

	内容	件数
1	子育て支援サービスの充実	18
	子育てしやすい村にしてほしい。 子どもたちが集まって遊べる公園が必要。 子育てに関する各種補助を充実してもらいたい。 幼稚園・保育園の保育時間を延長してもらいたい。 保育園と幼稚園の一体化が望ましい。	
2	交通環境の充実	12
	車が運転できなくなったときに不安である。 道路・歩道・街灯の整備が必要。 デマンドカー的なシステムも検討すべき。	
3	産業の振興や雇用力の強化	11
	企業の誘致を図るべき。 村内で再就職・転職しやすい環境づくりを進めてもらいたい。 基幹産業である農業の振興が大切。	
4	買物等、商業サービス環境の充実	11
	ショッピングモールのような買物空間がほしい。 商業施設を充実し、物価を下げてもらいたい。 スーパー・マーケットやドラッグストアといった生活密着型の施設が必要。	
5	計画的なまちづくりへの取り組み	10
	アンケート等の住民意向を組み込んだまちづくりに取り組んでもらいたい。 子ども対応だけでなく、バランスのとれたまちづくりが必要。	
6	財政運営の見直しや住民の税負担の軽減対策	10
	住民の生活への重点的な配分を考えた財政運営に取り組んでもらいたい。 税金を安くし、住民還元を図ってもらいたい。	
7	住民や来訪者が集まれる場や機会作り	9
8	個性的なまちづくりへの取り組み	7
9	住宅の確保や住環境の整備	6
10	職員体制の見直しや質の充実	5
11	交通安全等、生活安全対策の充実	5

12	自然環境の保全対策	3
13	移住対策の促進	2
14	総合的な福祉・医療対策の充実	2
15	住民への広報や情報伝達の充実	2
16	その他	15
	住民の自立・自律が重要。	
	教育の質の向上を図ってもらいたい。	
	空き家に対する対策が必要。	
	議会の若返りが必要。	